Macintosh

Japanese Input Method Guide

Macintosh 日本語入力操作ガイド

Macintosh

Japanese Input Method Guide

Macintosh 日本語入力操作ガイド

Apple Computer, Inc.

20525 Mariani Avenue
Cupertino, CA 95014-6299
U.S.A.

目次

このマニュアルについて

日本語入力操作ガイドは、Macintoshで日本語を入力する方法を説明するマニュアルです。基本的な入力・変換の方法、使いこなすと便利な機能、入力方法の変更や機能の設定と、順を追って説明していますので、お使いになる方の要求やレベルに合わせてご活用いただけます。

Macintoshのどの機種であっても、入力方法は同じです。本書では、漢字Talk 7システムソフトウェアに付属の日本語入力プログラム「ことえり」を使用した入力方法のみを説明しています。他の日本語入力プログラムをお使いになる方は、それに付属のマニュアルを参照してください。

このマニュアルの使い方

初めてMacintoshをご使用になる場合

「Macintoshリファレンス」をご覧になって、基本的なMacintoshの操作方法を身につけてください。次に、本書に沿って実際に試しながら日本語の入力方法を学んでください。

Macintoshの使用経験がある場合

「ことえり」には、日本語入力のための新しい機能が追加されています。今まで他の日本語入力プログラムをお使いになっていた方も、ぜひ「ことえり」を使った日本語の入力方法をお試しになってください。

「ことえり」の由来

「ことえり」とは「言選り」、「言葉を選ぶ」という意味のことばです。

11世紀初頭、紫式部によって書かれた源氏物語の「帚木（ははきぎ）の巻」には、雨夜の品定め（あまよのしなさだめ）と呼ばれる有名なくだりがあります。光源氏が貴族達と、女性論や体験談を語り合う場面です。一人の貴族は、女性を魅力的に見せる特性のひとつとして

“文を書けど、おほどかに言選りをし…”

と述べています。“手紙を書いても上品な言葉を選んで…”とか、“品のある言い廻しをして…”という意味です。

「ことえり」は、繰り返し言葉を選びながら、入力された文字を目的の語句に変換していきます。

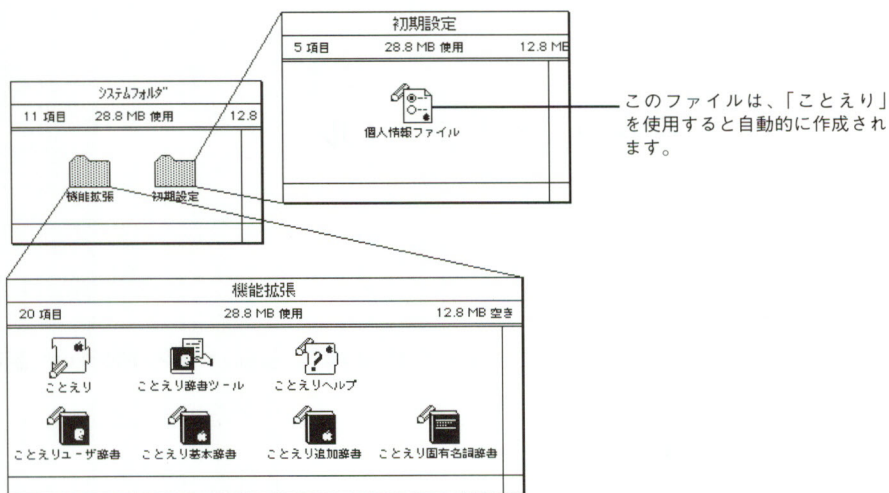
1 日本語入力のファイル

この章の内容

この章では「ことえり」を利用するためのファイルについて説明します。

- ことえり
- ことえりヘルプ
- ことえり基本辞書
- ことえりユーザ辞書
- ことえり追加辞書
- ことえり固有名詞辞書
- 個人情報ファイル

「ことえり」のファイル

「ことえり」を使って日本語を入力するためには、以下のファイルを使います。これらのファイルは、システムをインストールした時に、自動的にシステムフォルダに作成されます。ご使用のシステムフォルダにこれらのファイルが見当たらない場合は、再度インストーラプログラムを使用してインストールするか、付属のディスクからシステムフォルダにコピーしてください。

ことえり

漢字Talk 7には「ことえり」という日本語入力プログラムが添付されます。「ことえり」の基本的な機能は、かなで読みを入力して語句に変換することです。また、文字を探して直接入力する文字パレットやユーザ辞書への単語登録などの機能も用意されています。「ことえり」を使うことによって、各種日本語対応アプリケーションでの日本語入力が可能になります。

ことえりヘルプ

この機能を利用すると、「ことえり」の操作中に何かわからないことがあっても、操作説明を表示することができます。画面の指示に従って疑問点を選択していくと、解決方法が表示されます。

ことえり基本辞書

ことえり基本辞書は、かな漢字変換に必要な単語が登録されている辞書です。ことえり基本辞書に単語を登録したり、登録内容を変更することはできません。

ことえりユーザ辞書

ユーザが自分で単語を登録するための辞書です。システムをインストールしたときには、白紙の状態の"ことえりユーザ辞書"が用意されています。"単語を登録する（68ページ）"をご覧になって、必要な単語を登録してください。また、ことえり辞書ツールを使ってユーザ辞書を編集したり、新しいユーザ辞書を作成することもできます。

ことえり追加辞書

ことえり追加辞書は、ことえり基本辞書には収められていない、主に一般名詞が収められています。ことえり追加辞書に単語を登録したり、登録内容を変更することはできません。

ことえり固有名詞辞書

ことえり固有名詞辞書には、ことえり基本辞書には収められていない、人名、地名などの固有名詞が収められています。ことえり固有名詞辞書に単語を登録したり、登録内容を変更することはできません。

重要　出荷状態では、ことえり追加辞書とことえり固有名詞辞書は使用しない設定になっています。"辞書選択（62ページ）"を参照してください。

重要　機能拡張フォルダにない辞書は、「ことえり」が参照できません。辞書をシステムフォルダに入れると、辞書を機能 拡張フォルダに入れるかどうかをたずねるダイアログが表示されますので、確認してください。

個人情報ファイル

「ことえり」の学習結果や各種設定が記憶されるファイルです。システムをインストールしても、個人情報ファイルは作成されません。「ことえり」を使うと初期設定フォルダに自動的に作成されます。

2 日本語を入力する

この章の内容

この章では、「ことえり」を使った日本語入力の方法を説明します。マニュアルに沿って実際に試してみてください。

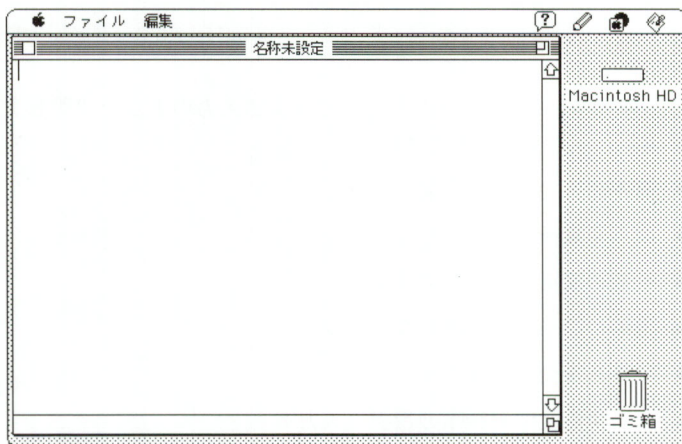
- 日本語入力を始める前に
- 読みを変換する
- 複数の文節を一度に変換する
- 目的の語句に変換されないとき
- マウスを使って操作する
- 入力する文字の種類の選択（入力モード）
- 文字の種類を変換する（トランスリタレーション）
- 記号を入力する
- 数字を入力する
- 文字パレットで入力する
- 文字を修正する

日本語入力を始める前に

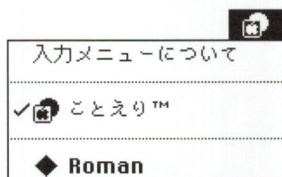
「ことえり」を使って日本語を入力する前に準備すること、知っておくべきことを次に説明します。

SimpleText

このマニュアルでは、簡易文書編集プログラムのSimpleTextを使って日本語入力の方法を説明します。SimpleTextは、システムをインストールしたときに自動的にハードディスクヘインストールされます。

まず、SimpleTextの画面を表示しましょう。SimpleTextのアイコンをダブルクリックするか、アイコンを選択してファイルメニューから“開く”を選んでください。SimpleTextは、文書を入力するためのアプリケーションで、表示されている白紙の画面に自由に文字を入力できます。

参考： SimpleText以外のアプリケーションでも「ことえり」を使って日本語が入力できます。

入力メニュー

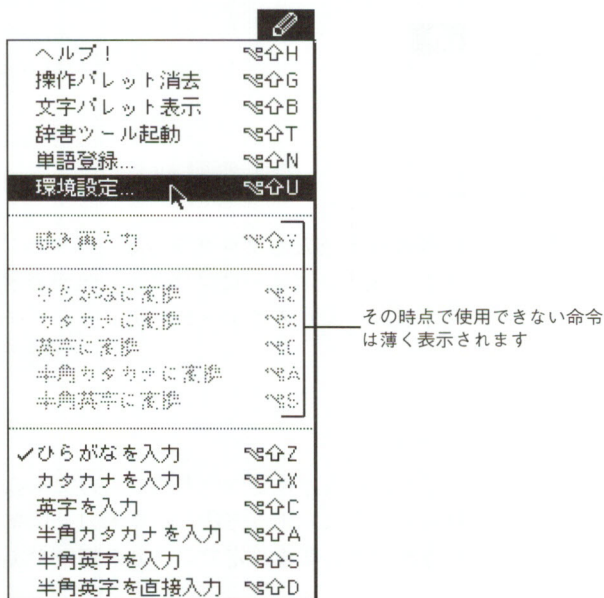
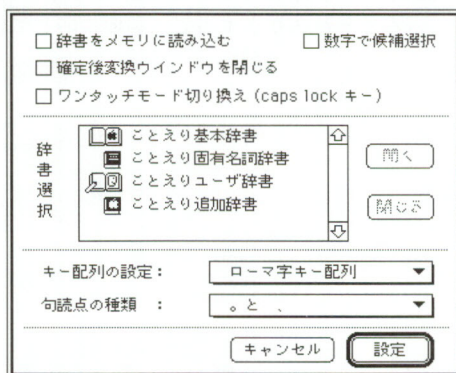
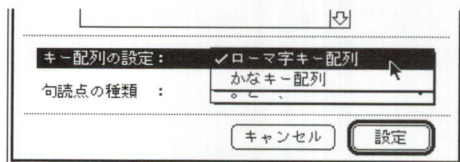
メニューバーの右からふたつめに入力メニューのアイコンがあります。入力メニューから“ことえり”が選択されていることを確認してください。

参考：「ことえり」以外の日本語入力プログラムをシステムにインストールすると、「ことえり」と同じように、入力メニューにプログラム名が表示されます。他の日本語入力プログラムを使うときは、入力メニューから使用するプログラムを選択してください。

キー配列の設定

日本語は、ローマ字入力とかな入力の２つの方法で入力することができます。ローマ字入力とは、かなをローマ字で入力する方法、かな入力とはキートップに書かれているかなを直接入力する方法です。環境設定でご自分の使いやすい入力方法を選んでください。

重要　出荷時は、ローマ字キー配列に初期設定されています。ローマ字で入力する場合は、キー配列の設定を変更する必要はありません。ただし、他の人が使った後など、かなキー配列に変わっていることがありますので、必要に応じて変更してください。

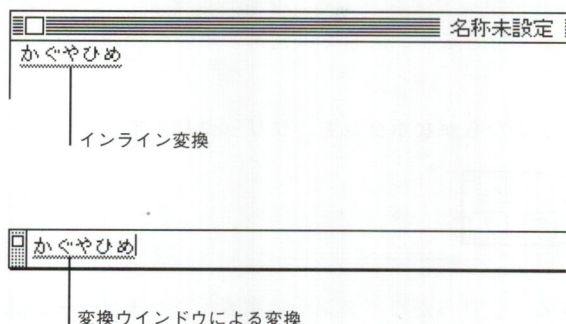
キー配列の設定を変更する場合は、次の手順に従ってください。環境設定のダイアログについては、“環境設定（59ページ）”で詳しく説明しています。

1　えんぴつメニューの“環境設定...”を選択します。

2　環境設定のダイアログが表示されます。

3 “キー配列の設定”のポップアップメニューから使用するキー配列を選びます。

4 “設定”ボタンをクリックして環境設定のダイアログを閉じます。

重要　“キーボード”コントロールパネルを使った設定は、漢字Talk6.0.7を使用する場合に使います。「ことえり」を使用する場合は、環境設定ダイアログでキー配列を設定してください。

インライン変換

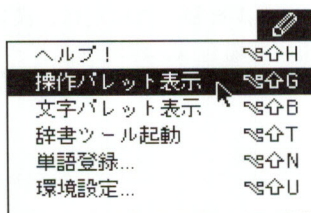
SimpleTextでは、書類の入力ポイントに直接文字を入力して、その場で変換の操作ができます。この変換方法をインライン変換といいます。このマニュアルでは、インライン変換を使って日本語の入力方法を説明します。

利用するアプリケーションプログラムやダイアログによっては、インライン変換ができない場合があります。インライン変換ができない場合は、変換ウインドウが表示されます。変換ウインドウを使う場合も、変換の操作はインライン変換とほとんど同じです。変換ウインドウについては、第3章の“変換ウィンドウ（51ページ）”で説明しています。

読みを変換する

ひらがなで読みを入力して漢字に変換し、書類に書き込むまでのひととおりの操作を説明します。さっそく日本語入力を始めましょう。SimpleTextの画面を表示してください。

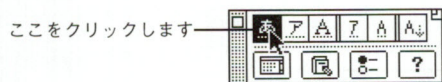
ひらがなモードに設定する

まず、ひらがなで入力できるように設定します。

1 えんぴつメニューの“操作パレット表示”を選択します。

えんぴつメニューについては、第3章の“えんぴつメニュー（44ページ）”を参照してください。

2 操作パレットが表示されます。

操作パレットを使って「ことえり」を操作します。操作パレットは、必要に応じて移動やクローズができます。詳しくは、第3章の“操作パレット（46ページ）”を参照してください。

3 操作パレットのひらがなボタンを、クリックします。

クリックすると、ひらがなボタンが強調表示されます。強調表示されているボタンは、現在入力できる文字の種類を表しています。

読みを漢字に変換する

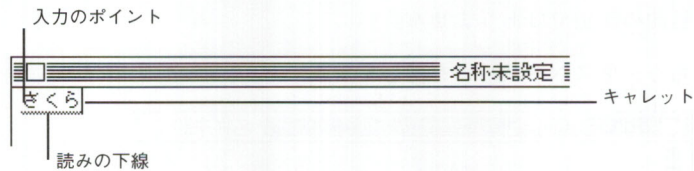
ひらがなを入力してスペースバーを押すと、ひらがなが漢字に変換されます。ひらがなの“さくら”を“桜”という漢字に変換してみましょう。

1 **“さくら”と入力します。**

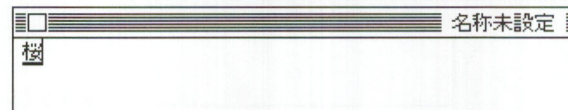
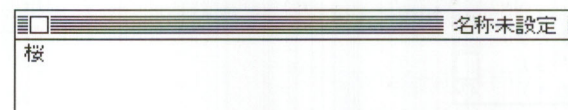
ローマ字入力 → “sakura”

かな入力 → “さくら”

入力をまちがえたときは*delete*キーか*backspace*キーを押し、まちがえた部分を消して、入力しなおしてください。

2 **書類の入力ポイントに、入力した文字がひらがなで表示されます。**

ひらがなの下には、読みの下線が表示されます。

3 **スペースバーを押します。**

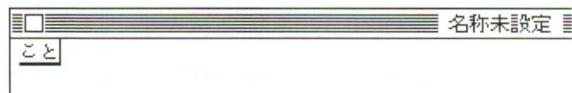
ひらがなが漢字に変換されます。

4 ***return*キーを押します。**

下線が消えて“桜”は確定されます。確定した語句をさらに変換することはできません。

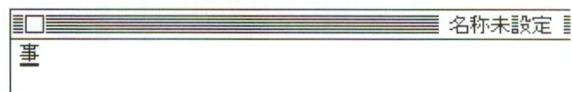
候補ウインドウから選択する

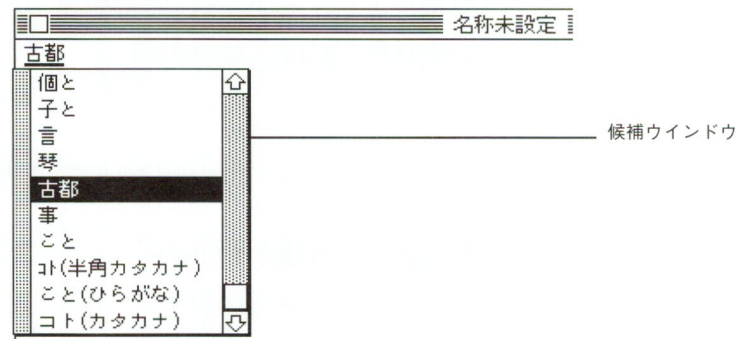
変換した結果が目的の語句でない場合は、確定する前に再度スペースバーを押してください。同じ読みを持つ別の語句に変換できます。

「ことえり」には、同じ読みの語句をウインドウに並べて、目的の語句を選択する変換方法があります。候補ウインドウから、“琴”という漢字を選択してみましょう。

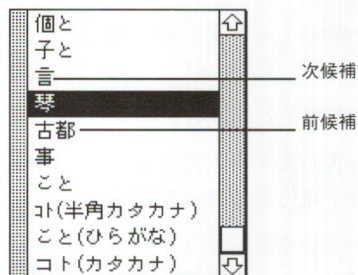
1 ひらがなで“こと”と入力します。

2 スペースバーを押します。

目的の語句ではありません。

3 もう一度スペースバーを押します。

この漢字も目的の語句ではありません。

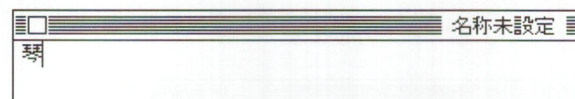
4 さらにスペースバーを押して候補ウィンドウを表示します。

入力したひらがなの近くに候補ウインドウが表示されます。候補ウインドウには、同じ読みを持つ複数の候補が表示されています。

“環境設定...”ダイアログで「数字で候補選択」をオンにしている場合は、数字付きで候補が表示され、数字キーで候補を選択できます。

5 “琴”を強調表示させます。

候補の中から目的の語句を選んで強調表示させます。スペースバーを押すと次候補を、*shift* キーとスペースバーを押すと前候補を強調表示できます。

6 *return* キーを押して“琴”を選択します。

return キーを押して強調表示の候補を選択します。候補ウインドウが消え、書類の文字は選択した候補に変換されます。

7 もう１度 *return* キーを押して“琴”を確定します。

確定した語句に対しては、すべての変換操作ができなくなります。

参考：「ことえり」の学習機能は、変換結果を記憶します。次回、同じ読みを変換すると、最後に確定した語句に変換されます。また、普段よく使う語句は、同じ読みの候補の中でも先に表示されるようになります。

変換結果の確定

変換の操作をして、変換結果を確定すると文字の下線が消えます。文字を確定するには、次の方法があります。

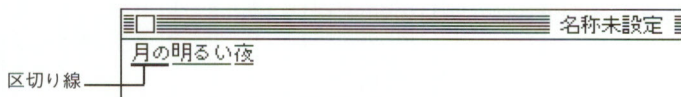
- *return* キーを押すと、その状態で文字が確定されます。
- 入力した文字を変換してから次の文字を入力すると、変換した文字は確定されます。新しく入力した文字が読みの下線付きで表示されます。
- 読みの下線や区切り線が付いていない箇所を、マウスでクリックすると、下線の付いていた文字が確定されます。
- 変換ウインドウを使ってかな漢字変換をする場合は、変換ウインドウのクローズボックスをクリックすると、変換ウインドウの文字が、書類に書き込まれます。

重要　確定した語句を、再度変換することはできません。変換を間違えたまま確定してしまった場合は、えんぴつメニューの“読み再入力”を使うと、読みを入力しなおすことができます。“読み再入力で確定後に修正する（41ページ）”を参照してください。

複数の文節を一度に変換する

「ことえり」では、複数の文節を一度に変換することができます。複数の文節も単文節と同じ操作で変換することができます。複数の文節を変換してみましょう。

1　“つきのあかるいよる”と入力します。

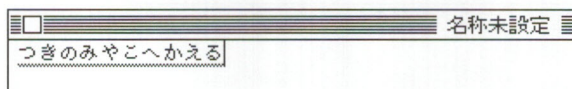
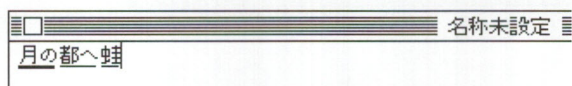
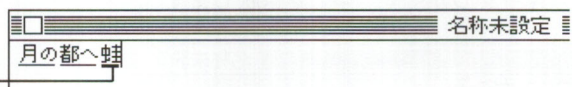
2　スペースバーを押して変換します。

「ことえり」は、自動的に入力した読みをいくつかの文節に区切って変換します。変換すると、読みの下線は区切り線に変わります。区切り線が文節の区切りを表しています。

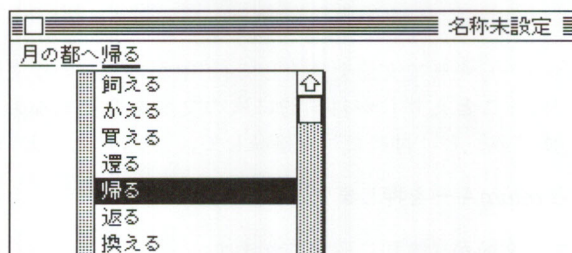
3　*return* キーを押します。

変換した文字が確定されます。

変換する文節を選択する

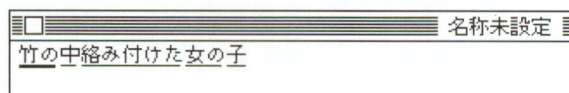
複数の文節の変換をして、目的の語句に変換されない文節があったら、候補を表示して目的の語句になおしましょう。変換する文節は、右矢印（→）キーと左矢印（←）キーを使って選択します。

1 “つきのみやこへかえる”と入力します。

2 スペースバーを押して変換します。

3 右矢印（→）キーを押して“蛙”を選択します。

区切り線が太く表示されているのが、選択されている文節です。選択されている文節が変換の対象になります。“蛙”が目的の語句ではありませんから、右矢印（→）キーを押して、“蛙”を選択します。

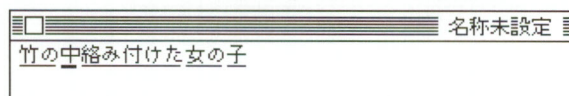
4 “蛙”を“帰る”に変換します。

単文節と同じようにスペースバーを押して、次の候補を表示します。“帰る”が表示されるまでスペースバーを押すか、候補ウインドウからを“帰る”選択してください。

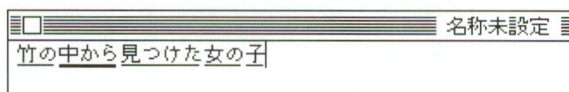
5 変換できたら*return*キーを押します。

変換した文字が確定されます。

文節の長さを変える

文節の区切りを変えて変換したい場合は、文節の長さを調節してください。文節の長さを変えるには、*shift* - 右矢印（→）キーと *shift* - 左矢印（←）キーを使います。

1 “たけのなかからみつけたおんなのこ”と入力します。

名称未設定
たけのなかからみつけたおんなのこ

2 スペースバーを押して変換します。

名称未設定
竹の中絡み付けた女の子

“中絡み付けた”の文節の区切り方が、正しくありません。

3 右矢印（→）キーをつかって“中”を選択します。

名称未設定
竹の中絡み付けた女の子

4 文節の長さを長くします。

名称未設定
竹の中から見つけた女の子

shift - 右矢印（→）キーで文節を長くして、“中から”という文節にします。文節の長さを変えると、「ことえり」が自動的に次の文節を変換しなおします。この場合は、「ことえり」が“み”と“付けた”を接続して、“見つけた”という文節に変換します。

5 変換できたら *return* キーを押します。

変換した複数の文節が、書類に確定されます。

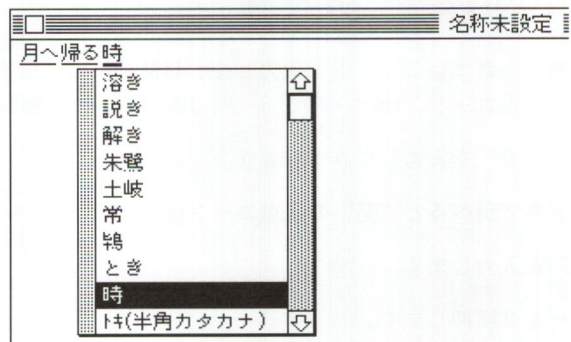
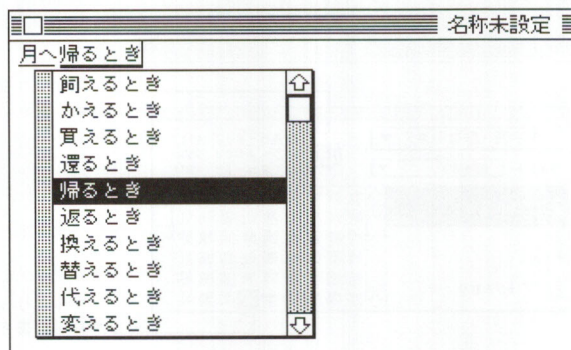
参考：「ことえり」の学習機能は、文節の区切りも記憶します。次回、同じ語句を変換すると、同じ文節に区切って変換されます。

目的の語句に変換されないとき

読みを入力して変換の操作をしても、目的の語句が候補ウインドウに表示されないときは、次のような方法を使って入力することができます。

参考：目的の語句を入力できたら、ユーザ辞書に登録しておきましょう。次に同じ語句を入力するとき、簡単に変換することができます。単語登録の方法は、"単語を登録する（68ページ）"を参照してください。

文節の長さを調整する

■ 文節の区切り方によって、目的の語句に変換されないことがあります。文節の長さを変えて再変換してください。助詞、接続詞を含まないように区切ると変換できる場合もあります。

漢字を別の読みで入力する

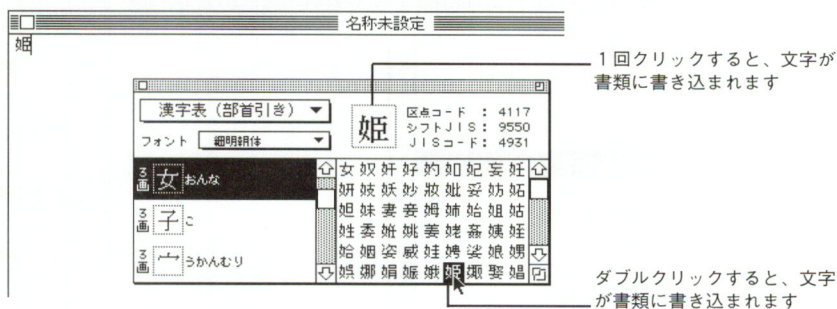
- 変換されない語句を別な読みで入力してみてください。また、変換できない熟語は漢字１文字ずつに分けて入力してみてください。

  佇む（たたずむ）------------“ちょ”

  浅葱色（あさぎいろ）-----“あさ ねぎ いろ”

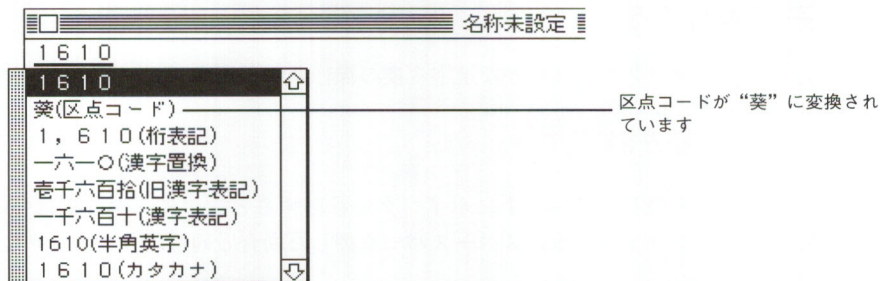
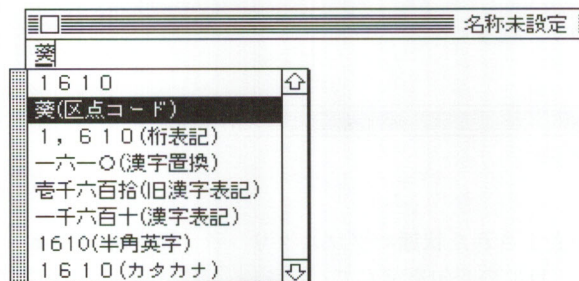
- 訓読みで入力するときは、送りがなをつけて変換してみてください。目的の語句に変換されたら不要な送りがなを消します。

文字パレットで入力する

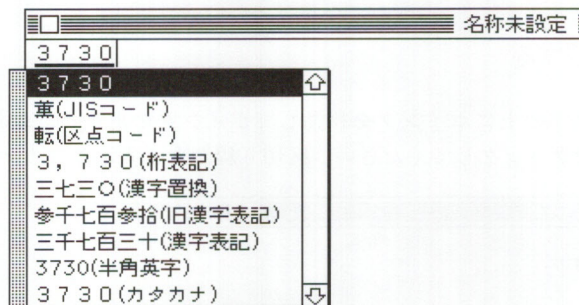
読みの分からない漢字は、文字パレットから探して入力します。文字パレットを使う入力方法は、“文字パレットで入力する（35ページ）”を参照してください。

区点コードで入力する

文字に割り当てられているコードを入力して、目的の文字に変換することができます。コードには、区点コード、JISコード、シフトJISコードの３種類があります。

区点コードで“葵”を入力してみましょう。

1. 付録のコード表で調べると“葵”の区点コードは、“１６１０”です。
2. “１６１０”と入力します。
3. スペースバーを２回押します。

4　“葵”を選んで*return*キーを押します。

5　*return*キーを押して、“葵”を確定します。

JISコード、シフトJISコードも、区点コードと同じように変換することができます。

区点コードと同じ4桁の数字が、ＪＩＳコードにも割り当てられている場合があります。その場合は、両方のコードに対応するそれぞれの文字（または記号）が候補ウィンドウに表示されます。

“３７３０”は、ＪＩＳコードでは“薫”、区点コードでは“転”という文字に対応しています。

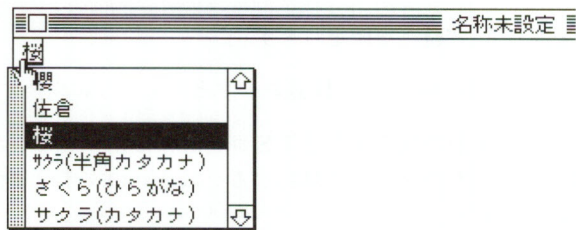
重要　フォントによっては、表示できない文字があります。

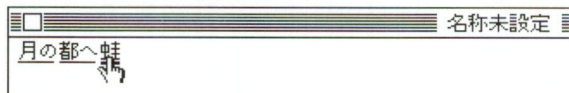
マウスを使って操作する

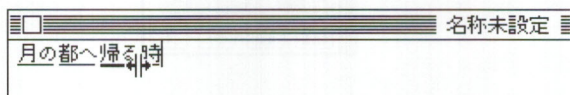
マウスを使ってかな漢字変換の操作ができます。

読みを変換する

入力した読みの上にポインタを移動すると、ポインタの形は☝に変わります。ダブルクリックするとスペースバーを押した場合と同じように読みが変換されます。

区切り線が表示された状態でダブルクリックすると候補ウィンドウが表示されます。候補の中から目的の語句を選んでください。

文節を選択する

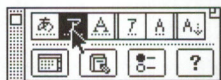
確定前の文字の上にポインタを移動してポインタの形が☝に変わったら、変換する文節を選んでクリックしてください。区切り線が太く表示されます。

文節の長さを変える

長さを変えたい文節の区切り線にポインタを移動し、ポインタの形が に変わったら、左右にドラッグしてください。文節の長さを変えることができます。

入力する文字の種類の選択（入力モード）

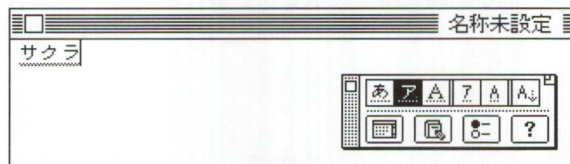
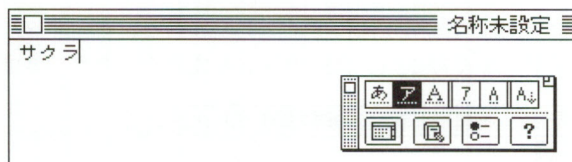
「ことえり」で入力できる文字の種類（入力モード）と、その選択方法を説明します。ひととおり入力してみてください。

基本的な選択方法

漢字変換をするときはひらがなで入力しました。今度は、カタカナを入力してみましょう。カタカナもひらがなと同じように入力することができます。

1. 操作パレットのカタカナボタンをクリックします。

操作パレットのカタカナボタンが強調表示されます。

2. ひらがなの場合と同じように、“サクラ”と入力します。

3. 書類の入力ポイントに、入力した文字がカタカナで表示されます。

4 *return*キーを押します。

入力したカタカナが確定されます。

選択できる文字の種類

「ことえり」で入力できる文字の種類は、次の6種類です。ひらがな入力のときは、かな漢字変換ができます。

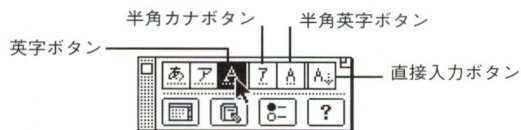
ひらがな	“さくら”
カタカナ	“サクラ”
英字	“ｓａｋｕｒａ”
半角カタカナ	“ｻｸﾗ”
半角英字	“sakura”
半角英字を直接入力	“sakura”

“半角英字を直接入力”を選択すると、入力した文字がそのまま書類へ入力されます。読みの下線は表示されません。変換や確定の操作は不要です。

かなキー配列を設定していても、英字を入力する場合の入力方法はローマ字キー配列と同じです。

参考：Osaka-等幅で表示したときに漢字の半分の幅で表示される文字が半角文字です。これに対して、漢字と同じ幅で表示されるものを全角文字と呼んでいます。カタカナ、英字、数字は半角文字で入力することができます。ひらがなには半角文字はありません。

操作パレットでの選択

ひらがなやカタカナと同じように操作パレットのボタンをクリックして、その他の入力モードを選択できます。

えんぴつメニューでの選択

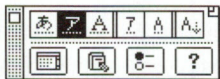
えんぴつメニューで入力する文字の種類を選択することもできます。操作パレットをクリックしたときと同じように、パレットの対応する箇所が強調表示されます。

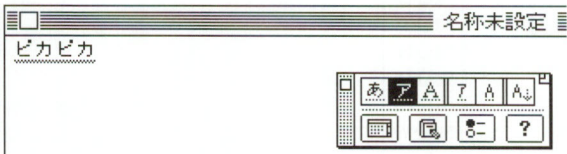
ヘルプ！ ⌥⇧H
操作パレット消去 ⌥⇧G
文字パレット表示 ⌥⇧B
辞書ツール起動 ⌥⇧T
単語登録… ⌥⇧N
環境設定… ⌥⇧U
読み再入力 ⌥⇧Y
ひらがなに変換 ⌥Z
カタカナに変換 ⌥X
英字に変換 ⌥C
半角カタカナに変換 ⌥A
半角英字に変換 ⌥S
✓ひらがなを入力 ⌥⇧Z
カタカナを入力 ⌥⇧X
英字を入力 ⌥⇧C
半角カタカナを入力 ⌥⇧A
半角英字を入力 ⌥⇧S
半角英字を直接入力 ⌥⇧D

ショートカットキーでの選択

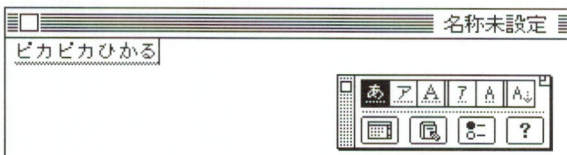
えんぴつメニューの右側に表示されたショートカットキーを使って入力モードを選択することもできます。

ショートカットキーを使うと、キーボードから手を離さずに入力モードを変えることができます。

1 *option - shift - X*（カタカナで入力）を、押します。

カタカナモードが選択されました。

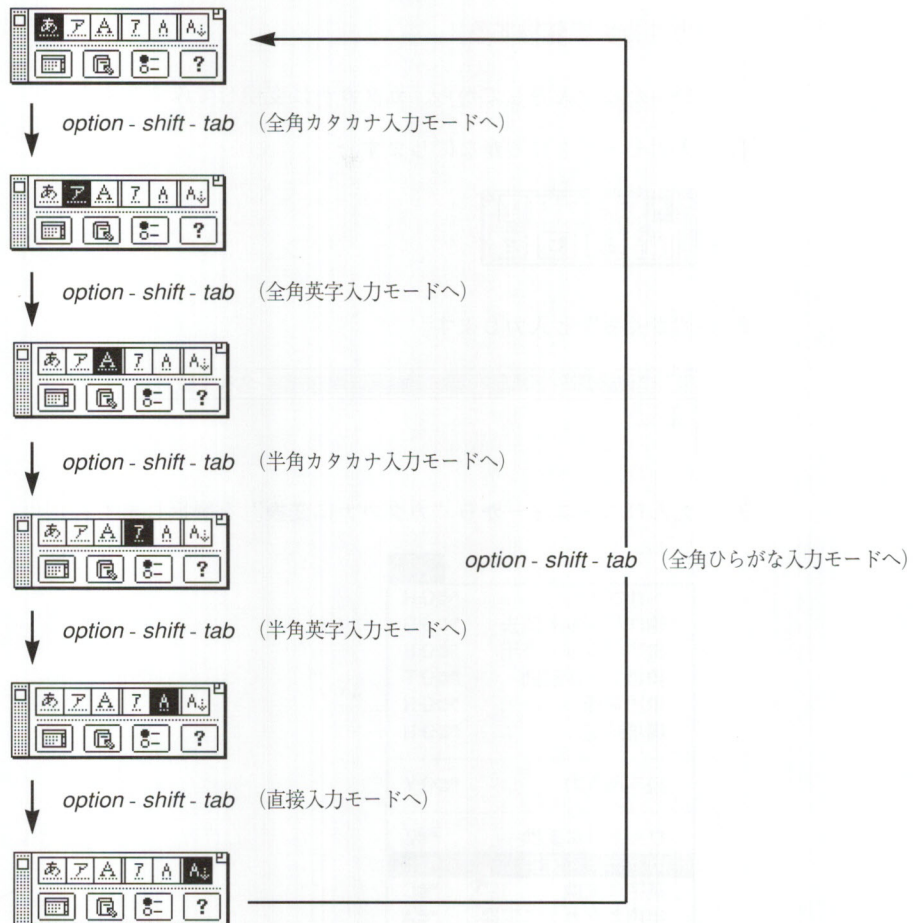
2 “ピカピカ”と入力します。

3 *option - shift - Z*（ひらがなで入力）を、押します。

ひらがなモードが選択されました。

4 “ひかる”と入力します。

それぞれの入力モードは、次のショートカットキーで切り替えることができます。

入力モード	ショートカットキー
ひらがなを入力	*option - shift - Z*
カタカナを入力	*option - shift - X*
ローマ字を入力	*option - shift - C*
半角カタカナを入力	*option - shift - A*
半角ローマ字を入力	*option - shift - S*
ダイレクト入力	*option - shift - D*

入力モードローテーション

*option - shift - tab*キーで入力モードを次のような順に切り替えることができます。これを入力モードローテーションと呼んでいます。

*shift*キーでカタカナ入力

ローマ字キー配列で、入力モードがひらがなのとき、*shift*キーを押しながら入力すると、カタカナが入力できます。

文字の種類を変換する（トランスリタレーション）

入力モードを変えずに、入力してから文字の種類を変換することもできます。一部分の文字だけを別の種類に変換するときに便利です。文字の種類については、“入力する文字の種類の選択（21ページ）”で説明していますので、参照してください。

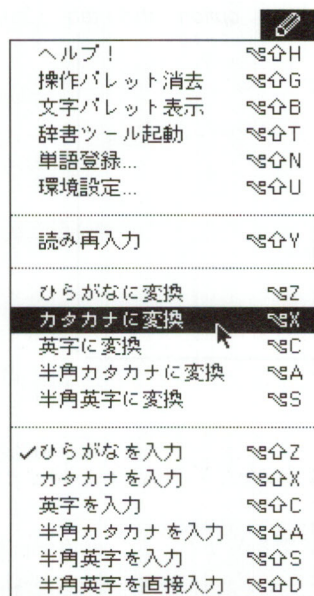
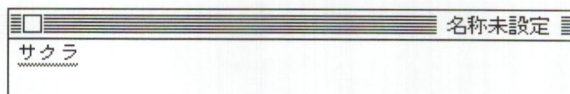
カタカナに変換する

ひらがなで入力してから、カタカナに変換してみましょう。

1 入力モードをひらがなにします。

2 “さくら”と入力します。

3 えんぴつメニューから“カタカナに変換”を選択します。

ヘルプ！	⌥⇧H
操作パレット消去	⌥⇧G
文字パレット表示	⌥⇧B
辞書ツール起動	⌥⇧T
単語登録...	⌥⇧N
環境設定...	⌥⇧U
読み再入力	⌥⇧Y
ひらがなに変換	⌥Z
カタカナに変換	⌥X
英字に変換	⌥C
半角カタカナに変換	⌥A
半角英字に変換	⌥S
✓ひらがなを入力	⌥⇧Z
カタカナを入力	⌥⇧X
英字を入力	⌥⇧C
半角カタカナを入力	⌥⇧A
半角英字を入力	⌥⇧S
半角英字を直接入力	⌥⇧D

4 カタカナに変換されます。

5 *return*キーを押します。

えんぴつメニューで変換する

違う種類の文字への変換も、えんぴつメニューから選択して変換できます。

変換前の文字（読みの下線が表示された文字）は、すべての文字種に変換することができますが、変換後の文字は英字への変換ができません。

ショートカットキーで変換する

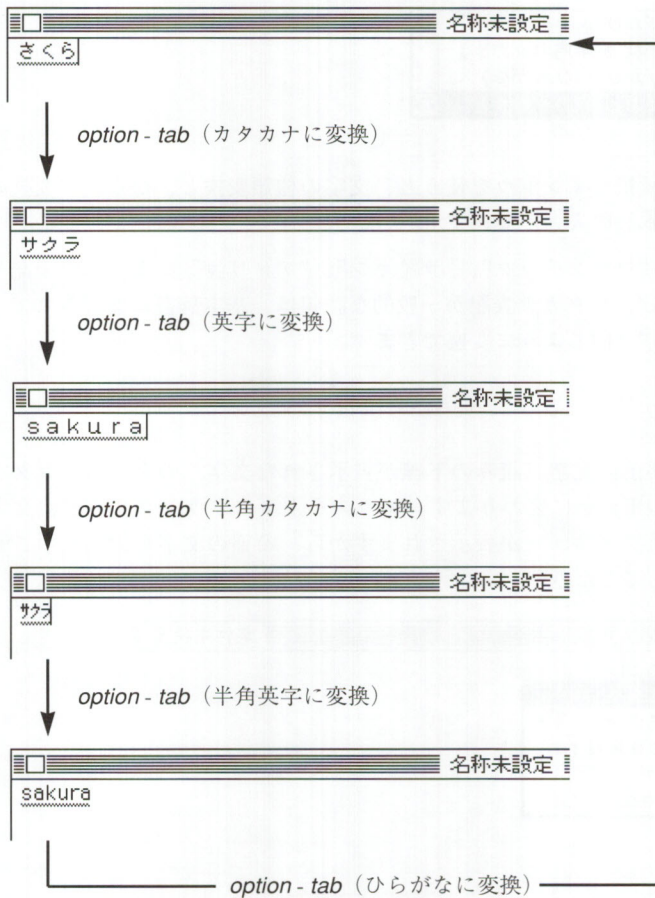
えんぴつメニューの右側に表示されたショートカットキーを使っても文字の種類を変換できます。

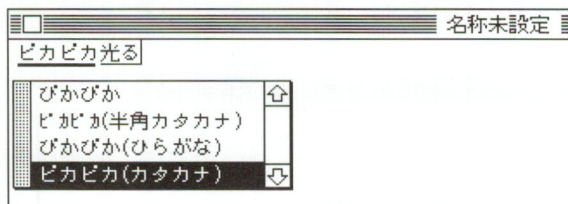
ショートカットキーを使うと、キーボードから手を離さずに文字の種類を変えることができます。

それぞれの文字の種類には、次のショートカットキーを使って変換することができます。

変換の種類	ショートカットキー
ひらがなに変換	*option - Z*
カタカナに変換	*option - X*
ローマ字に変換	*option - C*
半角カタカナに変換	*option - A*
半角ローマ字に変換	*option - S*

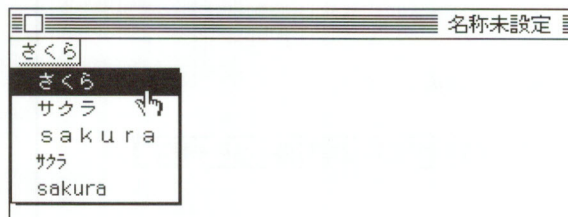
文字種ローテーション

*option - tab*で文字の種類を次のような順に変換することができます。これを文字種ローテーションと呼んでいます。

候補ウインドウから選択する

■ 候補ウインドウの候補から、文字の種類を選択できます。

候補ウインドウを使うと、文字の種類変換と、かな漢字変換の区別を意識せずに日本語の入力ができます。

■ “ロマンチック”、“ライオン”、“アメリカ”のように外来語や外国の地名・人名など、カタカナ表記が一般的な語句は、基本辞書に登録されています。カタカナも漢字と同じように変換できます。

ポップアップメニューから選択する

変換前の文字（読みの下線が表示された文字）の上にポインタを移動すると、ポインタの形が に変わります。マウスを上下にドラッグすると、文字の種類変換のポップアップメニューが表示されますから、希望の文字を強調表示させてマウスのボタンを離してください。

ひらがな、カタカナと英字の文字種変換

読みの下線が表示されている状態では、すべての文字種変換が可能です。かな漢字変換の変換操作をして、読みの下線が区切り線に変わると、文字種変換の操作をしても英字、半角英字への変換はできません。*esc*キーを使って読みに戻してから、文字の種類を変換してください。

記号を入力する

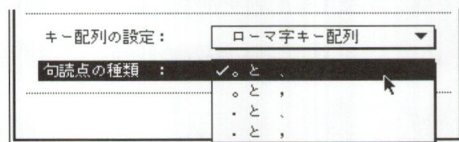
記号を入力する方法を、次に説明します。

句読点を入力する

句読点は、コンマとピリオドのキーを使って入力します。句点には“。”または“.”、読点には“、”または“,”が入力できます。入力方法は、キー配列の設定や入力モードによって異なります。

ローマ字キー配列のとき

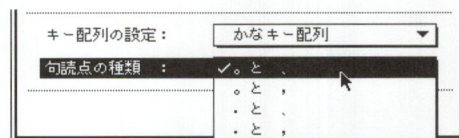
環境設定でローマ字キー配列を設定した場合の、句読点の入力方法は次のようになります。

- 入力モードがひらがな、またはカタカナのときは、コンマ、ピリオドキーで環境設定の“句読点の種類”で設定した句点と読点の組み合わせで入力できます。“環境設定（59ページ）”を参照してください。

option キーを押しながらコンマ、ピリオドキーを押すと、環境設定で選択していない句読点が入力できます。

- 入力モードが英字のときの句読点は、“句読点の種類”の設定とは関係なく、“,”“.”が入力できます。

かなキー配列のとき

環境設定でかなキー配列を設定した場合の、句読点の入力方法は次のようになります。

- 入力モードがひらがなまたはカタカナのときは、コンマ、ピリオドキーと *shift* キーの組み合わせで環境設定の“句読点の種類”で設定した句点と読点の組み合わせで入力できます“環境設定（59ページ）”を参照してください。

option キーを押しながらコンマ、ピリオドキーを押すと、環境設定で選択していない句読点が入力できます。

- 入力モードが英字のときの句読点は、“句読点の種類”の設定とは関係なく、“,”“.”が入力できます。

“「” や “」” を入力する

“「” と “」” は次のようにして入力します。

- 環境設定でローマ字キー配列を設定したときは、入力モードをひらがなかカタカナにして “[” キーを押すと “「” が、“]” キーを押すと “」” が入力できます。
- 環境設定でかなキー配列を設定したときは、入力モードをひらがなかカタカナにして *shift* キーを押しながら “＝” キーを押すと “「” が、“[” キーを押すと “」” が入力できます。

キーに表記されている記号を入力する

キーに表記されている記号は、そのまま、あるいは *shift* キーを押しながら入力します。

環境設定で設定したキー配列により、入力できる記号が異なります。ローマ字キー配列を選ぶとキートップの左側、かなキー配列を選ぶと右側に書かれた文字が入力できます。

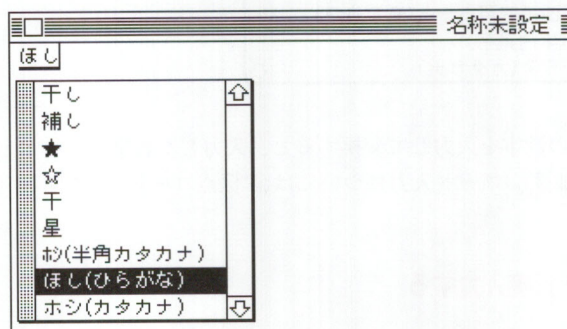
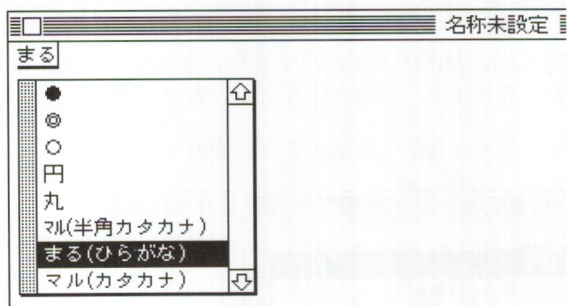
キー配列	キー	記号
ローマ字	*shift - 1*	“！”
	shift - 5	“％”
かな	*shift - ／*	“・”

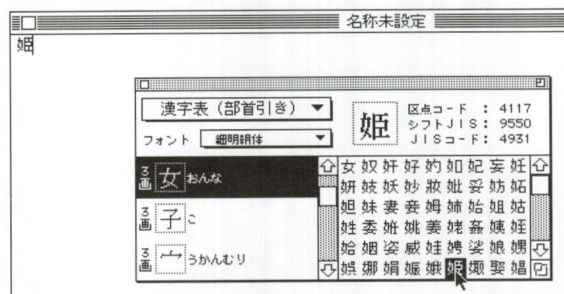
直接入力モードでoptionキーを使って入力する

直接入力モードに限り、*option* キーを押しながら入力キーを押すと、キートップには書かれていない記号が入力できます。押すキーは、付録A “オプションキーを利用した特殊記号（81ページ）” を参照してください。

キー	キートップに書かれていない記号
option - 3	“™”
option - Q	“⌘”
option - R	“✓”
option - G	“©”
option - S	“◆”
option - T	“”

読みを入力して変換する

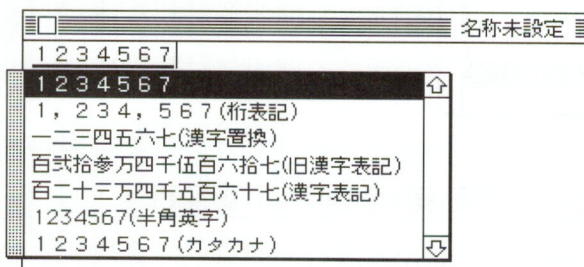
記号につけられた読みを入力してかな漢字変換と同様に変換します。記号の読みは、付録A “かな漢字変換できる記号（82ページ）”を参照してください。

文字パレットから選択する

文字パレットから、記号を探して書類に入力することができます。“文字パレットで入力する（35ページ）”を、参照してください。

数字を入力する

数字の入力と変換について説明します。

変換で数字の表記を選ぶ

数字は、漢字表記、旧漢字表記、漢字置換、桁表記に変換できます。各表記が候補ウインドウに表示されます。漢字と同じように表記を選択してください。

たとえば“１２３４５６７”は次のように変換できます。

参考：４桁の数字を入力して変換すると、入力した数字がコードとみなされて変換されることがあります。コード入力については、“区点コードで入力する（18ページ）”を参照してください。

テンキーで直接入力する

テンキーを使って数字を入力すると、入力モードに関係なく半角文字が直接入力されます。ただしテンキーで入力した数字を変換することはできません。

テンキーの演算記号を*option*キーと組み合わせると、次のように全角の演算記号が入力できます。

キー操作	演算記号
option - ＝	＝
option - ／	÷
option - ＊	×
option - ＋	＋
option - －	－
option - *shift* - ＝	≠
option - *shift* - ＋	±

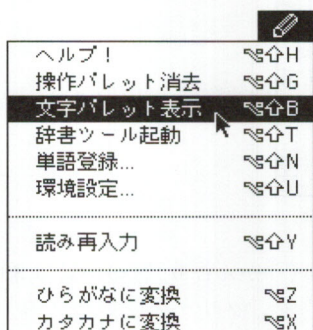
文字パレットで入力する

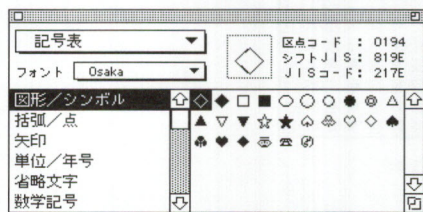
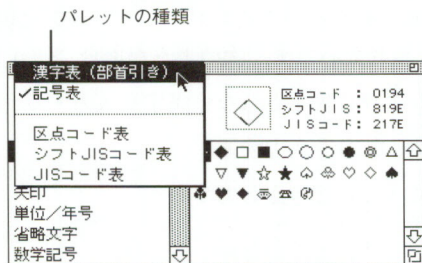
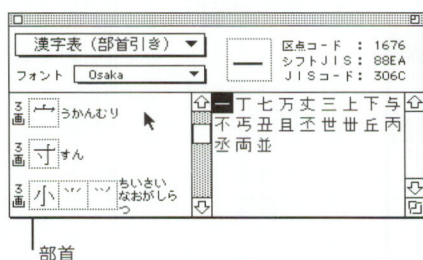
「ことえり」には、かな漢字変換を行う代わりに、パレットに表示された文字を選んで、直接入力する機能が用意されています。次のような場合に使うと便利です。

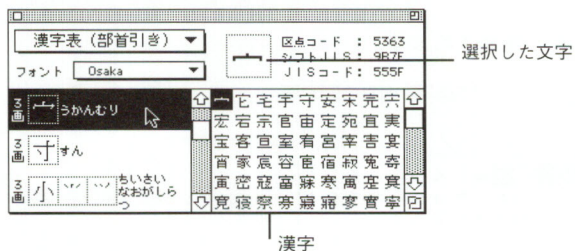
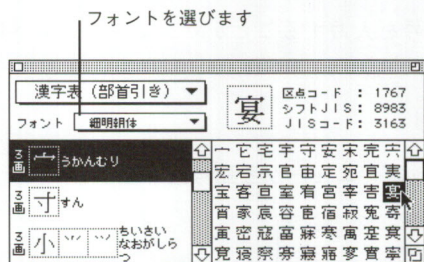
- 変換しても候補ウインドウに表示されない漢字を入力する
- 読みのわからない漢字、記号を入力する
- キーボードから入力できない記号を入力する

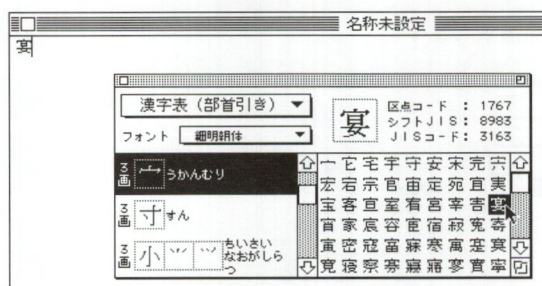
漢字を部首で探す

“宴”という漢字を例にして、文字パレットを使った入力方法を説明します。

1 えんぴつメニューの“文字パレット表示”を選択します。

*option - shift - B*を押しても、文字パレットを表示することができます。

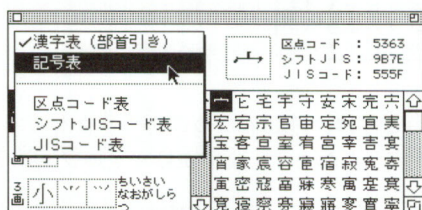
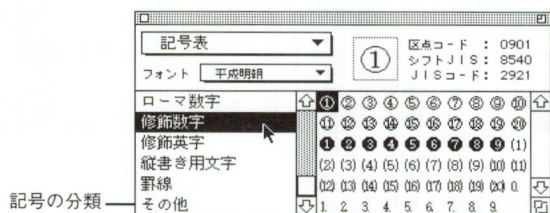
2 文字パレットが表示されます。

3　パレットの種類のポップアップメニューから漢字表（部首引き）を選びます。

4　“宴”の部首の“宀（うかんむり）”を選択します。

部首が画数順に表示されます。“宀（うかんむり）”の画数は3画ですから、3画までスクロールして“宀（うかんむり）”を、クリックします。

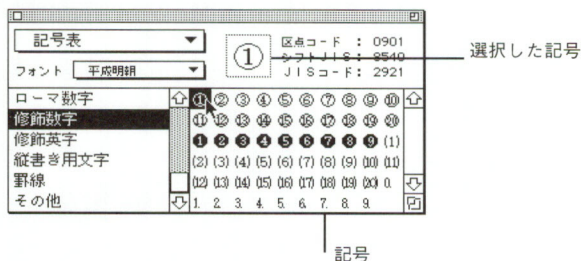
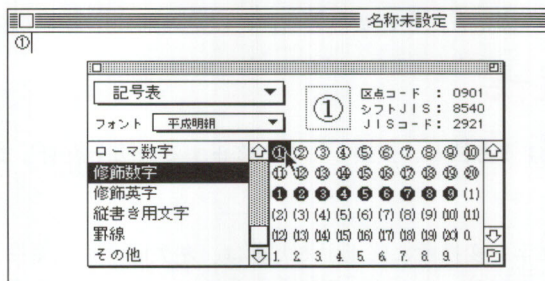
5　“宀”を部首に持つ漢字が表示されます。

6 “宀”の漢字から“宴”を探してダブルクリックします。

選択する漢字が見えにくいときは、確認のためにクリックしてください。選択した漢字が強調表示され、上に拡大表示されます。文字が見やすいフォントを選んでください。

7 ダブルクリックした漢字が、書類に入力されます。

記号を探す

漢字と同様の方法で、記号を入力することができます。文字パレットから“①”を選んで、書類に入力しましょう。

1 文字パレットを表示します。

2 パレットの種類ポップアップメニューから記号表を選びます。

3 “修飾数字”を選択します。

入力したい記号の分類を選択します。どの分類かが分からないときは、いくつか選択して記号を表示してみてください。

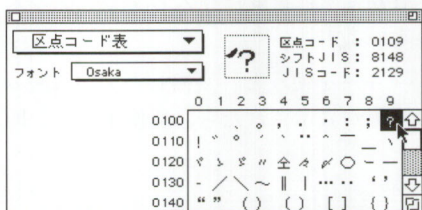
4 表示された記号の中から“①”を選んでダブルクリックします。

5 選択した記号が、書類に入力されます。

注意：書体によって表示できない記号があります。

参考：文字パレットを使って入力した文字を単語登録しておくと、次回は同じ漢字や記号が容易に入力できます。単語登録の方法については、"単語を登録する（68ページ）"を参照してください。

参考：文字パレットを表示したままで、キーボードから入力することもできます。文字パレットがじゃまになるときは、サイズを変えたり移動してください。サイズの変え方、移動の方法は、"文字パレット（54ページ）"を参照してください。

コードで探す

文字パレットは、区点コード表、JISコード表、シフトJISコード表を表示することができます。

コード表に表示された文字や記号をダブルクリックして、書類に入力します。

注意：書体によって表示できない文字や記号があります。

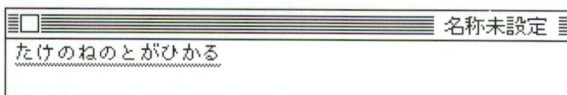
文字を修正する

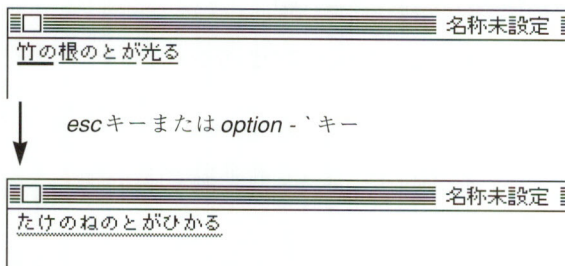
入力した文字の修正方法を、変換の前後、確定の前後に分けて説明します。

確定前に修正する

変換前に修正する方法と、変換してから修正する方法を説明します。

変換する前

- 入力した文字を変換前に修正するときは、左矢印（←）キー、右矢印（→）キーでキャレットを移動してから、間違えた部分を *delete* キーか *backspace* キーを使って削除し、入力しなおしてください。
- マウスを使って任意の箇所をクリックしても、キャレットの位置を変えることができます。

変換した後

- 区切り線が表示された状態では、キャレット位置からの削除（*delete* キーか *backspace* キー）のみ有効です。再度キー入力すると次の入力とみなされ、変換した文字が確定されてしまいます。
- *esc* キーまたは *option* - ` キーを使うと、変換した文字は読みに戻り、読みの下線が表示されます。読みの下線が表示されたら、変換する前と同じように修正してください。

全入力キャンセル

入力をすべて取り消したい場合は、*clear* キーまたは *option -shift -* ` キーを押してください。確定前の文字が削除されます。

読み再入力で確定後に修正する

変換を間違えたまま確定してしまったら、再入力して変換しなおしてください。えんぴつメニューの“読み再入力”を選択すると、最後に確定した文字の読みが再入力されます。目的の語句に変換してから、間違えて確定した文字を削除してください。

option - shift - Y キーを使っても、“読み再入力”ができます。

参考：“読み再入力”は、単語を登録するときに使っても便利です。“単語を登録する(68ページ)”を参照してください。

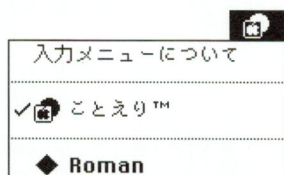
3 ことえりのメニュー、ダイアログ、ウィンドウ

この章の内容

この章では、「ことえり」を操作するメニュー、ダイアログなどについて説明します。「ことえり」には、同じ機能を使うためにいくつかの操作方法が用意されています。ひととおり試して、使いやすい方法を見つけてください。

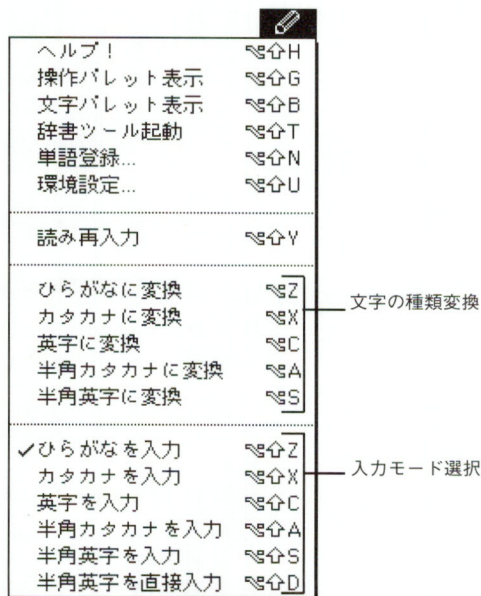
- 入力メニュー
- えんぴつメニュー
- 操作パレット
- 候補ウインドウ
- 変換ウインドウ
- 文字パレット
- ヘルプ

入力メニュー

システムをインストールすると、入力メニューには、日本語入力プログラム「ことえり」とRoman入力が表示されます。また、他の日本語入力プログラムをインストールすると、プログラム名が「ことえり」と並んで表示されます。使用する入力方式を選択してください。

重要　「ことえり」を使用できるのは、入力方式として「ことえり」が選ばれているときのみです。

参考： ⌘ - スペースバーを押すと入力方式は、Roman入力から日本語入力へ、日本語入力からRoman入力へと変わります。

えんぴつメニュー

入力方式として「ことえり」を選択すると、入力メニューの左側にえんぴつメニューのアイコンが表示されます。えんぴつメニューには、ことえりを操作するための命令が表示されます。

各命令と機能

ヘルプ

ヘルプ画面の表示と消去を行います。

操作パレット表示、操作パレット消去

操作パレットの表示と消去を行います。

文字パレット表示、文字パレット消去

文字パレットの表示と消去を行います。文字パレットを使用した入力方法は、“文字パレットで入力する（35ページ）”を参照してください。

辞書ツール起動

ことえり辞書ツール（ユーザ辞書の作成、修正を行うアプリケーションプログラム）を起動します。辞書ツールについては、“辞書の活用（65ページ）”を参照してください。

単語登録...

単語登録のダイアログを表示します。単語登録の方法は、“単語を登録する（68ページ）”を参照してください。

環境設定...

環境設定のダイアログを表示します。“環境設定（59ページ）”を参照してください。

読み再入力

最後に確定した文字の読みを再び入力します。“読み再入力で確定後に修正する（41ページ）”を参照してください。

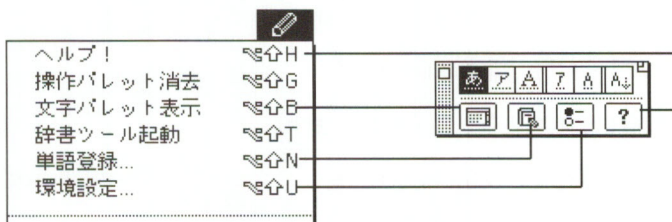
入力モード選択

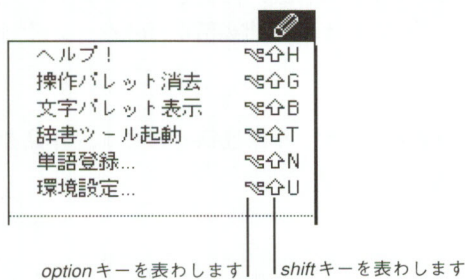
メニューに表示された6種類の入力モードから、使用する入力モードを選択します。選択した入力モードには、チェック（✓）マークが、表示されます。“入力する文字の種類の選択（21ページ）”を参照してください。

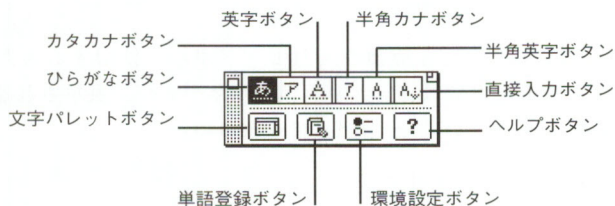
文字の種類変換（トランスリタレーション）

読みの下線が表示された状態の文字の種類を変換します。“文字の種類を変換する（26ページ）”を参照してください。

操作パレットとの対応

入力メニューの命令と操作パレットは、次のように対応しています。

ショートカットキーでの操作

各命令の右側に表示されたショートカットキーを使っても、えんぴつメニューから命令を選択するのと同様の操作ができます。

操作パレット

「ことえり」を操作するボタンを集めたパレットです。小さなパレットですから、表示したまま書類が作成できます。

操作パレットの表示／消去

操作パレットは、えんぴつメニューの“操作パレット表示”、“操作パレット消去”で表示、消去できます。*option - shift - G*でも表示、消去できます。

また、Macintoshの他のウインドウと同様、クローズボックスをクリックして消去することもできます。

参考：Macintoshを再起動しても、操作パレットの状態（表示／非表示及び表示位置）は変わりません。

操作パレットの役割

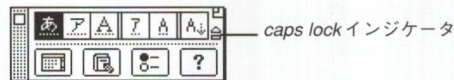
操作パレットの各ボタンの役割について次に説明します。

入力モードの選択と表示

文字パレット上段のボタンをクリックすると、入力モードを選択できます。強調表示されているボタンが、現在選択されている入力モードを示します。

*caps lock*インジケータ

環境設定ダイアログの“ワンタッチモード切り替え”をチェックして、*caps lock*キーを押すと、操作パレットに*caps lock*インジケータが表示されます

「ことえり」は、*caps lock*インジケータが表示された状態で最後に選択した入力モードを記憶します。次回*caps lock*キーを押すと、記憶した入力モードに変わります。詳しくは、“ワンタッチモード切り換え（60ページ）”を参照してください。

文字パレットボタン

クリックすると、文字パレットの表示と消去ができます。文字パレットを使用する入力方法は、“文字パレットで入力する（35ページ）”を参照してください。

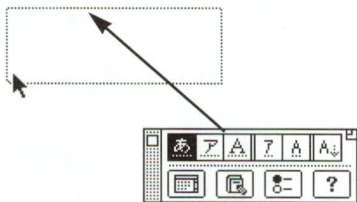
単語登録ボタン

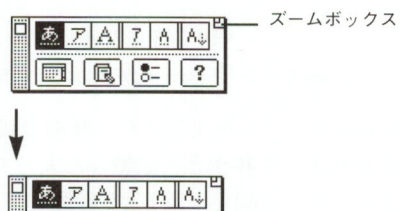
クリックすると、単語登録ダイアログを表示します。単語登録の方法は、“単語を登録する（68ページ）”を参照してください。

環境設定ボタン

クリックすると、環境設定ダイアログを表示します。“環境設定（59ページ）”を参照してください。

操作パレットの移動

操作パレットは、Macintoshの他のウインドウと同じように移動できます。左側の細い部分がタイトルバーです。ポインタを合わせて、好きな場所にドラッグしてください。

操作パレットのサイズ変更

操作パレットの右上の、ズームボックスをクリックすると操作パレットは、上半分だけになります。もう一度クリックすると、元の大きさに戻ります。作成中の書類が見にくいときは、パレットを小さくして使ってください。

候補ウインドウ

かな漢字変換をするときに、同じ読みの語句を並べて表示するウインドウです。“候補ウインドウから選択する（12ページ）”で、基本的な操作方法を説明しました。ここでは、その他の操作方法について説明します。

候補を選択する

数字で候補を選択する

かな漢字変換をするときに、同じ意味をもつ語句（変換候補）を数字付きで表示することができます。これによって、目的の語句に該当する数字を入力するだけで変換候補を選択できます。

数字付きで候補を表示するには、えんぴつメニューから“環境設定...”を選択し、環境設定ダイアログで“数字で候補選択”のスイッチをオンにします。

候補ウィンドウに表示されている候補のうち、該当する語句の数字を入力すると、読みは選択した候補に変わります。

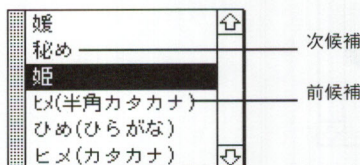
数字なしで候補を選択する

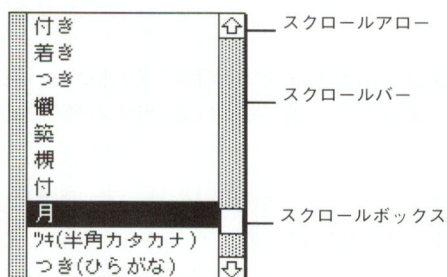
環境設定ダイアログで、“数字で候補選択”のスイッチをオフにしていれば、かな漢字変換をするときに表示される変換候補に数字は表示されません。候補を選択するには、次の方法があります。

- *return* キーを押すと、強調表示されている候補を選択できます。
- 候補をマウスでクリックすると、クリックした候補を選択できます。
- 変換する文節を変えると、強調表示されている候補が選択されます。“変換する文節を選択する（15ページ）”を、参照してください。

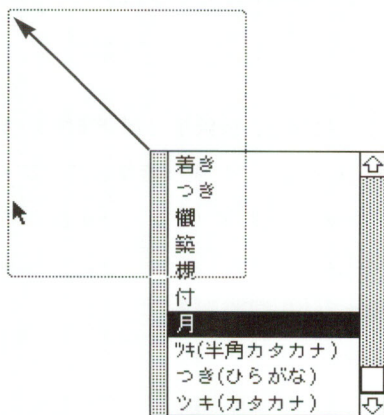
次候補・前候補を選ぶ

次の方法で強調表示を移動して、次候補、前候補を選びます。

- 次候補は、スペースバーか、上矢印（↑）キーを使って選びます。
- 前候補は、*shift* - スペースバーか、下矢印（↓）キーを使って選びます。

候補ウインドウのスクロール

- 候補ウインドウには、最大10候補まで表示できます。10候補より少ないときは、それに合わせてウインドウは小さくなります。10候補より多いときは、ウインドウの右側のスクロールバーが濃く表示されます。候補ウインドウをスクロールして、目的の語句を探してください。
- 次々と次候補を選んでいくと、候補ウインドウは1行ずつ上にスクロールし、前候補を選んでいくと、1行ずつ下にスクロールします。

- *shift* - 上矢印（↑）キー、*shift* - 下矢印（↓）キーを使うと、候補が10候補単位にスクロールします。
- 候補ウインドウはMacintoshの他のウインドウと同じように、スクロールボックスやスクロールアローを使ってスクロールできます。

候補ウインドウの移動

Macintoshの他のウインドウと同じように、候補ウインドウを好きな場所に移動できます。左端にある細長い部分がタイトルバーに当たります。ここにポインタを合わせて、マウスでドラッグしてください。

候補ウインドウの消去

次の操作を行なうと候補ウインドウは消去されます。

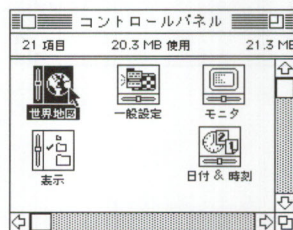
- 候補を選択すると、候補ウインドウは消えます。候補の選択の方法は、“候補を選択する（49ページ）”を、参照してください。
- *delete* キーか *backspace* キーで変換中の文字を消去すると、候補ウインドウは消えます（変換は取り消されます）。
- *esc* キーを押して変換中の文字を読みに戻すと、候補ウインドウは消えます（変換は取り消されます）。
- 変換する文節の長さを変えると、候補ウインドウは消えます（変換は取り消されます）。文節の長さを変える方法は、“文節の長さを変える（16ページ）”を参照してください。
- *clear* キーを押して入力をすべてキャンセルすると、候補ウインドウは消えます。

変換ウインドウ

このマニュアルでは、インライン変換で日本語入力を説明しています。利用するアプリケーションプログラムによっては、インライン変換ができない場合もあります。この場合には、変換ウインドウが自動的に表示されます。

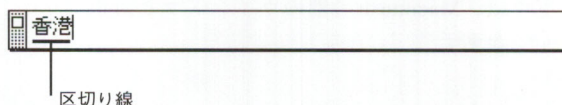
変換ウインドウでの入力

コントロールパネルの“世界地図”ではインライン変換ができません。変換ウインドウを使って都市名を入力してみましょう。

1 **コントロールパネルの“世界地図”をダブルクリックします。**

2 “世界地図”が表示されます。

3 “ほんこん”と入力します。

変換ウインドウが表示されます。

4 スペースバーを押して変換します。

かな漢字変換の方法はインライン変換と同じです。変換した文字が、変換ウインドウに表示されます。

5 *return* キーを押します。

変換結果を確定すると、変換ウインドウの文字が消えて、世界地図のテキストボックスに書き込まれます。検索ボタンをクリックすると、世界地図の香港が点滅します。

変換ウインドウの表示／消去

「ことえり」を使っているとき、文字を入力すると、変換ウインドウが自動的に表示されます。ウインドウは、クローズボックスをクリックして閉じることができます。ただし、“半角英字を直接入力”を選択しているときは、変換ウインドウは表示されません。

参考：環境設定ダイアログの“確定後変換ウインドウを閉じる”のチェックを外すと、変換ウインドウが常に表示されるようになります。

変換ウインドウの移動とサイズの変更

変換ウインドウは、Macintoshの他のウインドウと同じように、移動したり、サイズを変えることができます。

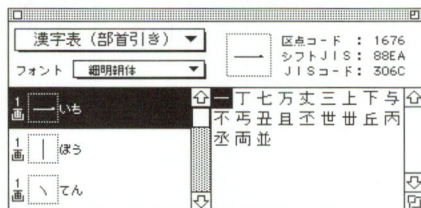
変換ウインドウの表示フォントの選択

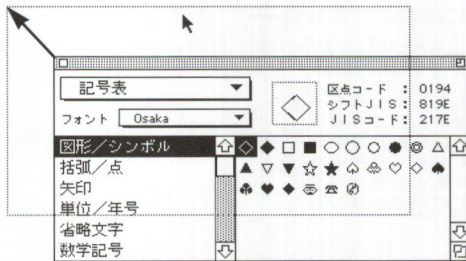
変換ウインドウの表示に利用するフォントを変更することができます。一部の記号は、特定のフォントだけでしか表示されないものがあります。フォントを変えて確認してください。

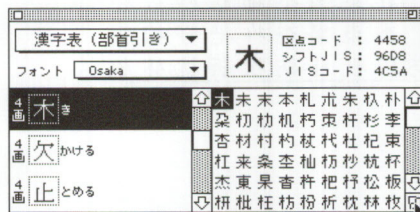
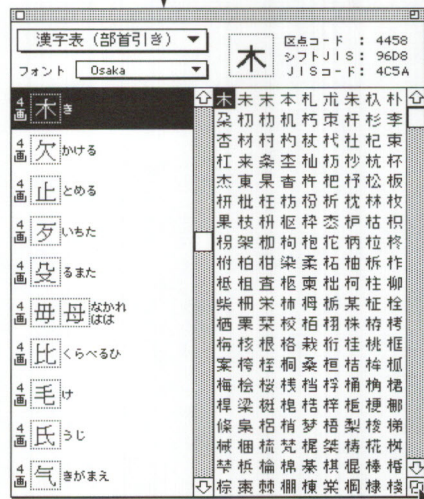
ただし、書類へ入力した文字は、利用しているソフトウェアで設定されているフォントで表示されます。変換ウインドウと、ソフトウェアのフォントの設定が異なると、別の記号が表示されることがあります。

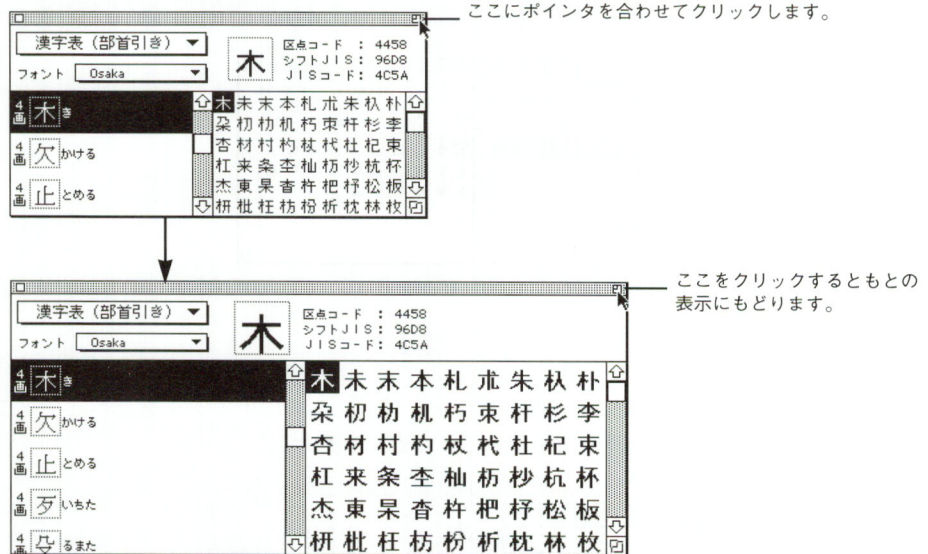
文字パレット

操作パレットの“文字パレットボタン”をクリックすると文字パレットが表示されます。文字パレットに表示された文字や記号を選んで、直接書類に書き込むことができます。

参考：えんぴつメニューから“文字パレット表示”を選択するか、または*option - shift - B*キーで、文字パレットを表示、消去できます。

文字パレットの移動

文字パレットはMacintoshの他のウインドウと同じように好きな場所に移動できます。タイトルバーにポインタを合わせて、マウスでドラッグしてください。

文字パレットのサイズ変更

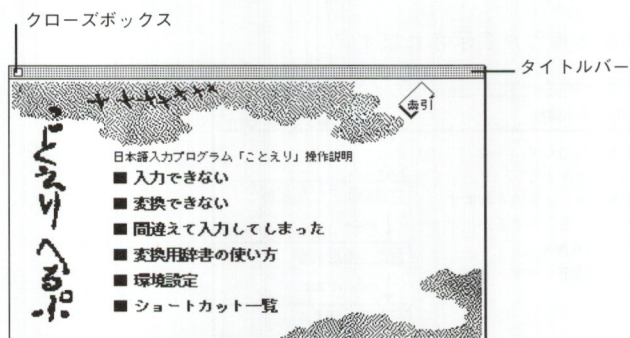
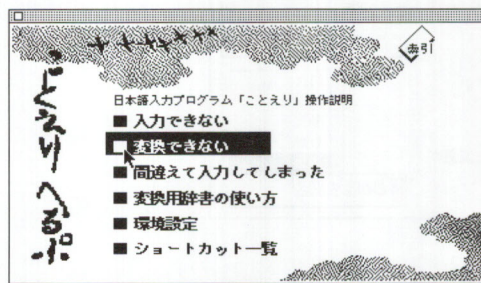
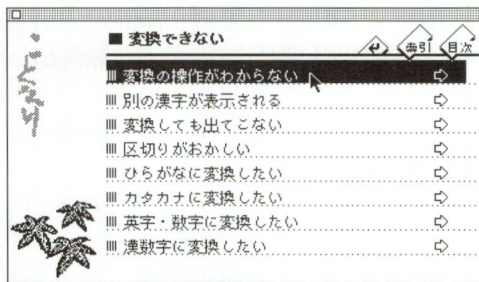
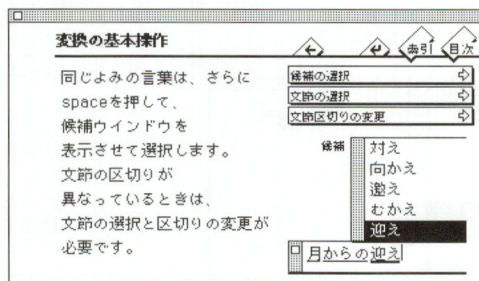
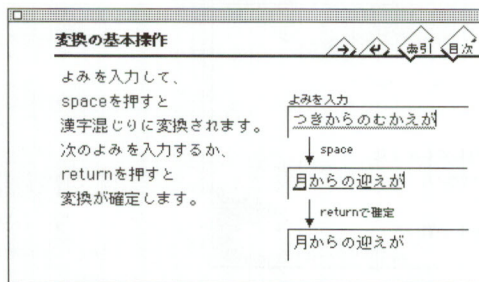
文字パレットの右下のサイズボックスにポインタを合わせてドラッグすると文字パレットのサイズを変えることができます。

文字パレットの拡大表示

文字パレットの右上のズームボックスをクリックすると、文字パレットを拡大して表示します。さらにもう一度クリックすると、もとの表示に戻ります。

ヘルプ

「ことえり」の操作中に何かわからないことがあったら、操作説明画面を表示してください。画面の指示に従って疑問点を選択していくと、解決方法が表示されます。「ことえり」ではヘルプ画面を表示したままで、入力と変換操作ができます。

ことえりヘルプの使い方

1 操作パレットのヘルプボタンをクリックします。

2 ことえりヘルプが表示されます。

3 “変換できない”をクリックします。

4 変換の操作がわからないをクリックします。

5 変換の基本操作が表示されます。

ことえりヘルプの表示／消去

- 操作パレットのヘルプボタンをクリックすると、ことえりヘルプの表示、消去ができます。
- 操作メニューのヘルプを選択すると、ことえりヘルプの表示、消去ができます。
- *option - shift - H*キーで、ことえりヘルプの表示、消去ができます。
- クローズボックスをクリックすると、ことえりヘルプの消去ができます。

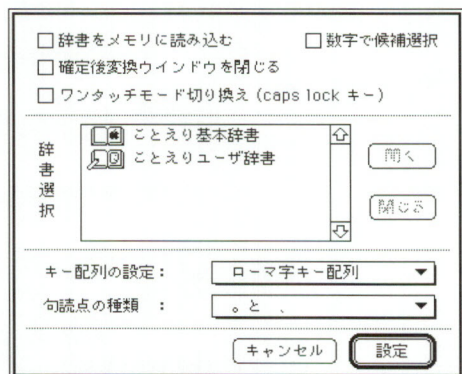
4 環境設定

この章の内容

この章では、「ことえり」の環境設定について説明します。

- 環境設定ダイアログの表示／消去
- 辞書をメモリに読み込む
- ワンタッチモード切り換え
- 確定後、変換ウインドウを閉じる
- 辞書選択
- キー配列の設定
- 句読点の種類

環境設定ダイアログの表示／消去

操作パレットの“環境設定ボタン”をクリックすると、環境設定ダイアログが表示されます。このダイアログでは、キーボードやメモリの使い方の設定、辞書の選択など「ことえり」を使うための環境を設定します。

参考：ことえりメニューの“環境設定...”を選択するか、ショートカットキー（*option - shift - U*）を使っても、環境設定ダイアログを表示できます。

必要な設定が済んだら、設定ボタンをクリックします。設定内容を取り消したい場合は、キャンセルボタンをクリックしてください。

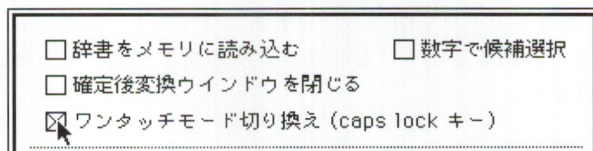
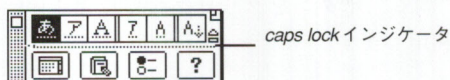
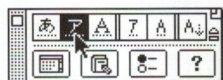
辞書をメモリに読み込む

設定されている基本辞書、専門辞書、ユーザ辞書をすべて起動時にメモリに読み込みます。これによって、かな漢字変換のスピードが向上します。必要なメモリが確保できないときは、起動時にメッセージが表示され、この設定がオフの場合と同じ動作になります。

ワンタッチモード切り替え

“ワンタッチモード切り替え”をチェックすると、*caps lock* キーを使って入力モードを変えることができます。

1 環境設定ダイアログの“ワンタッチモード切り替え”をチェックします。

☐ 辞書をメモリに読み込む　☐ 数字で候補選択
☐ 確定後変換ウインドウを閉じる
☒ ワンタッチモード切り換え（caps lock キー）

2 入力モードがひらがなの状態で、*caps lock* キーを押して操作パレットに *caps lock* インジケータを表示します。

3 操作パレットのカタカナボタンをクリックします。

入力モードがカタカナに変わります。

4 *caps lock* キーを押して、操作パレットの *caps lock* インジケータを消します。

入力モードはひらがなに戻ります。

5 *caps lock* キーを押して、操作パレットに *caps lock* インジケータを表示すると、入力モードはカタカナに変わります。

参考：“ワンタッチモード切り替え”を使ってよく使う入力モードを記憶させると、*caps lock* キーを押すだけで入力モードが変えられます。たとえば、*caps lock* インジケータが消えているときに直接入力モード、*caps lock* インジケータが表示されているときにひらがな入力モードを設定すると、*caps lock* キーの切り替えだけで日本語と半角英字の入力ができます。

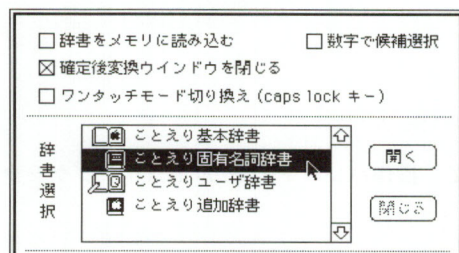
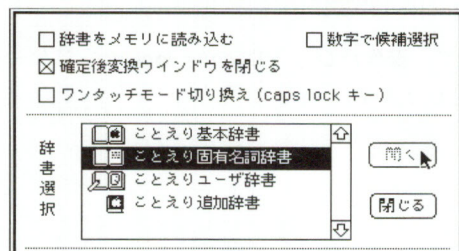
確定後、変換ウインドウを閉じる

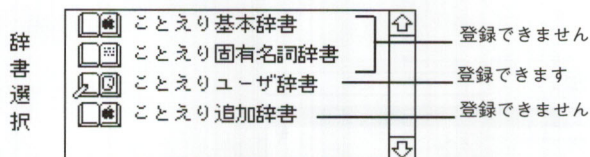
“確定後変換ウインドウを閉じる”をチェックすると、入力した文字を確定する度に変換ウインドウが閉じるようになります。次の文字を入力すると、再び変換ウインドウが表示されます。

辞書選択

辞書選択のリストボックスには、機能拡張フォルダにある辞書が表示されます。使用する辞書を選択して、“開く”ボタンをクリックしてください。「ことえり」は開いている辞書だけを変換に利用します。

1　**使用する辞書をクリックします。**

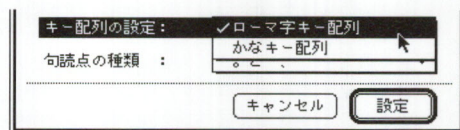
クリックした辞書が強調表示され、“開く”が濃く表示されます。

2　**“開く”ボタンをクリックします。**

■ 使用しない辞書が開いている場合は、同様にして“閉じる”ボタンを押して下さい。辞書のアイコンが、閉じます。

■ アイコンに鉛筆がついている辞書は、単語を登録したり修正することができる辞書です。鉛筆のついていない、ことえり基本辞書と専用辞書は、参照するだけで書き込めません。登録できるユーザ辞書のアイコンには、鉛筆がついています。

■ 「ことえり」では一度に開ける辞書の数が決まっています。基本辞書と専門辞書を併せて5つまで、ユーザ辞書を5つまで開くことができます。

重要　ことえり基本辞書を閉じると、かな漢字変換ができません。ことえり基本辞書は必ず開いてください。

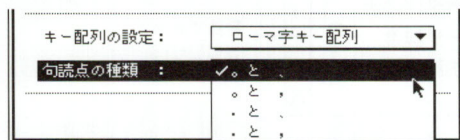
重要　単語を登録するには、ユーザ辞書を開いておくことが必要です。

キー配列の設定

日本語は、ローマ字入力とかな入力の２つの方法で入力することができます。“キー配列の設定”のポップアップメニューから、使用するキー配列を選択してください。

かなをローマ字で入力する場合は、ローマ字キー配列を選びます。キートップに書かれているかなを直接入力する場合は、かなキー配列を選びます

重要　“キーボード”コントロールパネルは、「ことえり」には対応していません。環境設定ダイアログでキー配列を設定してください。

句読点の種類

“句読点の種類”のポップアップメニューから、ピリオドと、コンマのキーで入力できる句読点の表記の組み合わせを選んでください。句点と読点は選択した組み合わせで、入力されます。

参考： *option* キーと組み合わせると、選んでいないほうの句読点が入力できます。詳しくは、“句読点を入力する（31ページ）”を参照してください。

5 辞書の活用

この章の内容

この章では、「ことえり」で使う辞書の種類と、単語登録の方法、辞書ツールの使い方について説明します。

- 辞書の種類
- ユーザ辞書の活用
- 単語を登録する
- 辞書ツールの活用

辞書の種類

「ことえり」では３種類の辞書を使います。

■ ことえり基本辞書

■ ことえりユーザ辞書

■ 専門辞書

ことえり基本辞書

■ ことえり基本辞書には、日本語入力に必要な単語が登録されています。「ことえり」は、かな漢字変換をする度に、基本辞書を参照します。基本辞書を開いていないと、かな漢字変換ができません。

■ 基本辞書に単語を登録したり、登録内容を変更したりすることはできません。

ことえりユーザ辞書

■ ユーザが、自分で語句を登録するための辞書です。

■ システムをインストールすると、白紙の状態の“ことえりユーザ辞書”が用意されています。単語を登録してください。ユーザ辞書は辞書ツールを使って新しく作成したり、編集することもできます。

専門辞書（ことえり追加辞書、ことえり固有名詞辞書）

■ 専門用語が登録されている辞書です。

■ 専門辞書に単語を登録したり、登録内容を変更したりすることはできません。

ユーザ辞書の活用

ユーザ辞書に次のような語句を登録しておくと、入力の手間を省くことができます。

■ 変換できなかった語句を登録する。

■ 記号に「読み」をつけて登録する。

■ 長い語句、よく使う語句を省略形で登録する。

■ 英単語、略語などを登録する。

変換できなかった語句を登録する

目的の語句に変換できなくて、文字パレットを使ったり、読みを変えて変換し直した語句を、入力しやすい読みでユーザ辞書に登録しましょう。

“おぼろづきよ”　　朧月夜

“いんすとーるする”　　インストールする（インストールをサ変名詞として登録）

記号に「読み」をつけて登録する

文字パレットから入力した記号がよく使う記号だったら、分かりやすい読みをつけてユーザ辞書に登録しましょう。この場合、品詞は無接続を設定します。

“かぶ”　　㈱　㍿

“いち”　　①　❶　⑴　⒈　Ⅰ

長い語句、よく使う語句を省略形で登録する

人名、住所、会社名、よく使う引用などは、短い読みをつけて登録しておくと便利です。この場合、品詞は無接続を設定します。

“きり”　→　桐壷株式会社　〒000　東京都港区六本木0-0-0

“ひさかたの”　→　ひさかたの光のどけき春の日にしづ心なく花の散るらむ

英単語、略語などを登録する

英単語、略語などは、日本語の読みで登録しておくと入力モードを変えずに入力することができます。

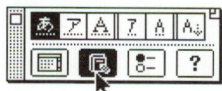
“こんぴゅーた”　→　Ｃｏｍｐｕｔｅｒ

“ろむ”　→　ＲＯＭ

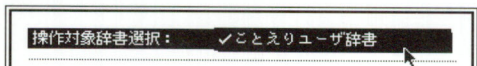
単語を登録する

入力中の登録

日本語入力をしながら、その都度ユーザ辞書に単語を登録することができます。“勇み足”をサ変名詞として“ことえりユーザ辞書”に登録してみましょう。

1 操作パレットの、単語登録ボタンをクリックします。

えんぴつメニューの“単語登録...”や *option - shift - N* キーで表示することもできます。

2 単語登録ダイアログが表示されます。

3 操作対象辞書選択のポップアップメニューから、登録する辞書を選択します。

環境設定ダイアログで開いているユーザ辞書が、ポップアップメニューに表示されます。単語を登録する辞書を選択してください。

4 登録する“読み”と“単語”を入力します。

操作対象辞書選択：ことえりユーザ辞書
読み：いさみあし
単語：勇み足

“読み”はひらがなで入力します。登録できる文字数は16文字までです。“読み”は、濁点（゛）と半濁点（゜）を1文字と数えますので注意してください。“読み”には、“ゐ”、“ゑ”、“ヰ”、“ヱ”及び数字を使うことはできません。

“単語”には変換結果を入力します。「ことえり」で入力できるすべての文字、記号が32文字まで登録できます。

5 “サ変名詞”をチェックします。

品詞：○名詞 □人名 □地名
◉サ変名詞（「〜する」と活用する名詞）
○無接続（記号・単漢字・短文など）
終了　削除　登録

“勇み足”は下に“する”をつけて使うことがありますから、サ変名詞をチェックします。品詞については、“品詞について（70ページ）”を参照してください。

6 「登録」ボタンをクリックします。

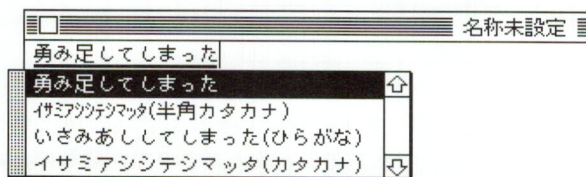
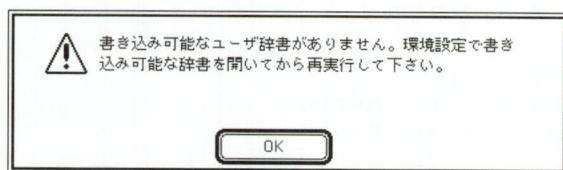
“勇み足”が登録され、ダイアログに【登録完了】が表示されます。

操作対象辞書選択：ことえりユーザ辞書
読み：いさみあし
単語：勇み足
【登録完了】 ◁ 検索 ▷
品詞：○名詞 □人名 □地名
◉サ変名詞（「〜する」と活用する名詞）
○無接続（記号・単漢字・短文など）
終了　削除　登録

登録が完了すると表示されます

7　「終了」ボタンをクリックします。

単語登録ダイアログが消えます。

8　“いさみあししてしまった”は“勇み足してしまった”という1文節に変換されます。

重要　環境設定ダイアログでユーザ辞書を開いていない場合は、単語登録ダイアログは表示されません。

品詞について

品詞は、名詞（人名、地名）、サ変名詞、無接続から選びます。品詞は「ことえり」が読みを変換する際の、重要な判断の手がかりとなります。

- “名詞”を選択すると、助詞（は、が、と、のなど）を接続した形で変換できます。
- 人の名前を登録する場合は、名詞と一緒に“人名”をチェックします。“さん”や、“氏”を付けて変換することができます。
- 地名を登録する場合は、名詞と一緒に“地名”をチェックします。“市”“町”“村”などを付けて変換できるようになります。
- “サ変名詞”を選択すると、「〜する」「〜しない」というように、“する”の活用形を付けて変換することができます。
- 記号、短文などそれだけで1文節になり、他の文節と接続しないものは、“無接続”を選択します。

登録内容の検索

“読み”を指定して検索ボタンをクリックすると、操作対象辞書を検索して、登録内容（単語・品詞）が表示されます。登録しようとする単語がすでに登録されているか、品詞の設定は適当かといったことを確認できます。

同じ読みの単語が複数登録されている場合は、次語検索ボタン、前語検索ボタンを使うと検索できます。

登録内容の変更

登録されている単語を表示し、項目を修正して登録ボタンをクリックすると、修正後の内容で新たに単語が登録されます。ただし、修正前の単語もそのまま辞書に登録されているので、修正前の単語が不要な場合は、削除してください。

辞書ツールを使うと、登録した単語のリストを見ながら変更することができます。また、追加登録ではなく、登録済みの単語を修正して上書きすることができます。“辞書ツールの活用（73ページ）”を、参照してください。

登録内容の削除

削除ボタンをクリックすると、表示されている単語が辞書から削除されます。

重要　単語を削除すると、取消ができません。よく確認してから削除してください。

単位の登録

ことえり基本辞書には一般的な単位が登録されています。「ことえり」は、かな漢字変換のときに単位と数字を組み合わせて、文節の区切りや変換する漢字を判断します。

次の例では“台”“棟”が単位です。

“じてんしゃ３だい”→“自転車三台”

“じゅうたく５むね”→“住宅五棟”

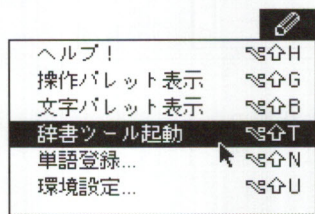
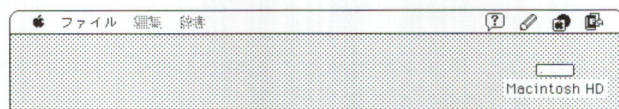
前もって基本辞書に登録されている単位のほかに、任意の単位を作成してユーザ辞書に登録することができます。変換したとき、数字になる部分を“#”で指定して登録します。

辞書ツールの活用

ことえり辞書ツールは「ことえり」のユーザ辞書を作成したり、編集したりするためのアプリケーションプログラムです。また、2.1変換の辞書（漢字Talk 7以前のバージョンのシステムでご使用だった辞書）をことえりの辞書に変換したり、テキスト形式のデータとの変換を行うこともできます。辞書ツールの機能を説明します。

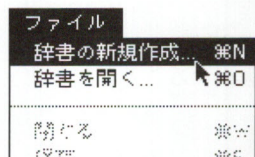
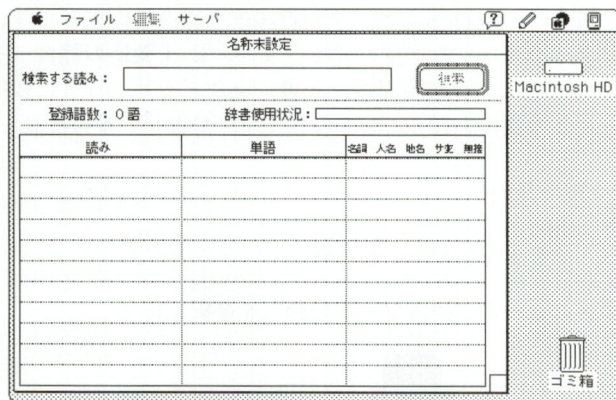
辞書ツールの起動

まず、ユーザ辞書を起動しましょう。

1 えんぴつメニューの“辞書ツール起動”を選択します。

2 辞書ツールが、起動します。

メニューが辞書ツールのメニューに変わります。

ユーザ辞書の作成

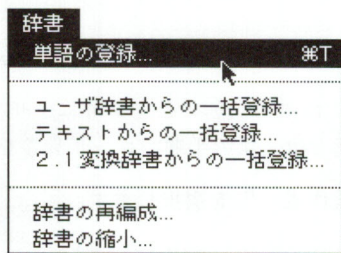
システムをインストールすると、白紙の状態のことえりユーザ辞書が用意されています。複数のユーザ辞書が必要な場合は、次の手順でユーザ辞書を作成してください。

1 ファイルメニューの“辞書の新規作成 ...”を選択します。

2　辞書ツールのウインドウが表示されます。

単語が何も登録されていない白紙の状態のユーザ辞書が作成されました。必要な単語を登録しましょう。辞書ツールでは、単語を1語ずつ登録したり、他の辞書やテキストデータから一括登録することができます。

単語を登録する

単語を1語ずつユーザ辞書に登録します。

開いている辞書に、単語を登録することができます。操作は入力中の登録とほとんど同じです。“竹取りの翁”を登録してみましょう。

1　辞書メニューの、“単語の登録...”を選択します。

ショートカットキー（⌘-*T*）を使って選択することもできます。

2 単語の登録のダイアログが表示されます。

3 登録する“読み”と“単語”を入力します。

“入力中の登録（68ページ）”と同じです。参照してください。

4 “名詞”をチェックします。

5 「登録」ボタンをクリックします。

単語の登録のダイアログが消え、“竹取りの翁”が登録されます。

単語の検索

“読み”を指定して辞書を検索することができます。“ははきぎ”で検索してみましょう。

1 “検索する読み”に“ははきぎ”を入力します。

ことえり古典辞書

検索する読み：ははきぎ　検索

登録語数：19 語　辞書使用状況：

読み	単語	名詞	人名	地名	サ変	無接
うすぐも	薄雲	✓				
うつせみ	空蝉	✓	✓			
おとめ	少女	✓				
かがりび	篝火	✓				

テキストボックスと、検索ボタンが強調表示されます。

2 検索ボタンをクリックします。

3 検索結果が強調表示されます。

“帚木”は、すでに登録されていました。品詞が正しく登録されているか確認しましょう。

登録内容の変更

すでに登録されている単語の登録内容を変更することができます。桐壷株式会社の住所を変更してみましょう。

1　“変更”ボタンをクリックします。

変更する単語を検索するか、クリックして選択すると、変更ボタンが濃く表示されます。強調表示されている単語が変更の対象です。

2　変更のダイアログが表示されます。

単語編集
読み：きり
単語：桐壷株式会社　〒０００　東京都港区六本木０－０－０
品詞：○名詞　□人名　□地名
○サ変名詞（「～する」と活用する名詞）
◉無接続（記号・短文登録など）
キャンセル　変更

3　“単語”の住所を変更します。

読み、品詞を変更する場合も同様に、登録内容を修正してください。

4　“変更”ボタンをクリックします。

5　変更のダイアログが消えて、桐壷株式会社の住所が変更されます。

変更した単語が強調表示されます。変更内容を確認してください。

6　“きり”を変換すると、新住所が表示されます。

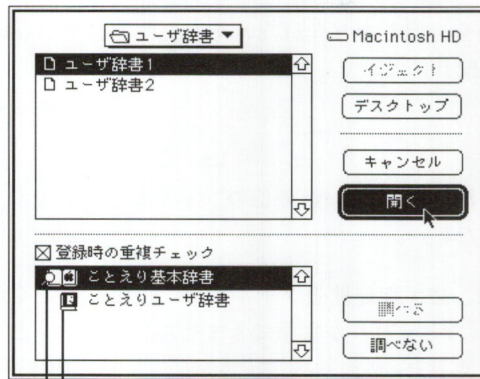
単語の削除

不要な単語をユーザ辞書から削除することができます。削除したい単語を検索するか、クリックして強調表示させてから、*delete* キーか *back space* キーを押してください。選択した単語がユーザ辞書から削除されます。

辞書の一括登録

単語を１語ずつ登録する代わりに、他のファイルから一括して登録することができます。

ユーザ辞書からの一括登録

- 「ことえり」のユーザ辞書から単語を一括して登録します。この機能を使うと、複数のユーザ辞書を一つにまとめることができます。
- 辞書メニューから“ユーザ辞書からの一括登録...”を選択すると、ダイアログが表示されます。一括登録するユーザ辞書を選んでダブルクリックするか、強調表示させてから開くボタンをクリックしてください。選択した辞書の単語が一括して登録されます。
- “登録時の重複チェック”をチェックし、辞書のアイコンを開いておくと、重複しない単語だけが登録されます。

テキストからの一括登録

- テキストファイルから単語を一括して登録します。
- 辞書メニューから“テキストからの一括登録...”を選択すると、ダイアログが表示されます。一括登録するテキストファイルを選んで、ダブルクリックするか、強調表示させてから、開くボタンをクリックしてください。選択した辞書の単語が一括して登録されます。
- “登録時の重複チェック”は、ユーザ辞書からの一括登録と同様です。

2.1変換辞書からの一括登録

- 2.1変換で作成したユーザ辞書を読み込んで、「ことえり」のユーザ辞書に一括登録します。
- 辞書メニューから“2.1変換辞書からの一括登録...”を選択すると、ダイアログが表示されます。一括登録する2.1変換辞書を選んで、ダブルクリックするか、強調表示させてから、開くボタンをクリックしてください。選択した辞書の単語が一括して登録されます。
- “登録時の重複チェック”は、ユーザ辞書からの一括登録と同様です。

辞書の再編成

辞書の登録内容を詰め直して、領域を整理します。登録エリアに空きがない場合は、領域を広げます。

辞書の縮小

辞書の未使用領域を削除し、最小の大きさにする機能です。使用するメモリは小さくなりますが、単語を追加登録するには、再編成を行なって領域を広げなければなりません。

辞書にこれ以上単語を登録したり登録内容を変更する必要がないとき、辞書を縮小するとメモリを有効に使うことができます。

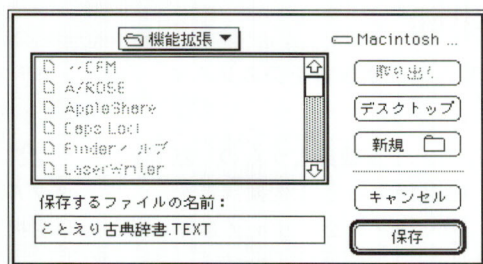
辞書を保存する

ユーザ辞書の保存方法は、Macintoshの他のファイルと同じです。「Macintoshリファレンス」を参照してください。

重要　ユーザ辞書は、必ず機能拡張フォルダの中に保存してください。機能拡張フォルダにない辞書は、「ことえり」が参照できません。

テキスト形式で保存

ユーザ辞書の保存方法には、Macintoshの一般的なファイルの保存方法である“保存”“別名で保存”の他に、“テキスト形式で保存”があります。ユーザ辞書をテキスト形式のファイルに変えて保存する方法です。

ファイルメニューから“テキスト形式で保存...”を選択すると、保存のダイアログが表示されます。“保存するファイルの名前”を指定して、“保存”ボタンをクリックしてください。テキスト形式については、付録D“テキスト形式のファイル”(95ページ)を参照してください。

付録A 記号入力

オプションキーを利用した特殊記号

「ことえり」では、直接入力時に*option*キーを利用して特殊記号の入力ができます。

キーボード	キャラクタ
3	™
Q	⌘
R	✓
G	©
Y	¥
S	◆
T	

キーボード	キャラクタ
—	ー（長音記号）
[*	「
]*	」
;	…
.（ピリオド）	。
,	、
／	・（中黒）

- 選択するフォントによって表示できない記号があります。
- *の入力は、環境設定のキー配列の設定で“ローマ字キー配列”を選択した場合に可能です。

かな漢字変換できる記号

以下の記号は「ことえり」で、かな漢字変換ができます。

読み	記号					
しかく	□	■	◇	◆		
まる	○	◯	○	◎	●	
さんかく	△	▲	▽	▼		
ほし	☆	★				
とらんぷ	♤	♧	♡	♢	♠	♣	♦
ねんごう	㍾	㍽	㍼	㍻			
えもじ	〠	☎	〄				
きゅうかな	ゔ	ヷ	ヸ	ヹ	ヺ		
かっこ	‘	’	“	”	〝	〟	(
	)	〔	〕	[	]	{	}
	〈	〉	《	》	「	」	『
	』	【	】				
てん	、	。	，	．	・	：	；
	？	！	…	‥	゛	゜	´
	`	¨	＾	°	′	″	‘
	’	“	”	〟	〝	ヽ	ヾ
	ゝ	ゞ	〃				
やじるし	→	←	↑	↓	⇒	⇔	☞
	☜	☝	☟	⇆	⇄	⇅	⇵
	⇨	⇦	⇧	⇩	➡	⬅	⬆
	⬇						
たてぼう	｜	‖	／	＼			
よこぼう	―	‐	＝	￣	＿	〜	
すうがく	＋	−	±	×	÷	＝	≠
	≒	≡	＜	＞	≦	≧	≪
	≫	∞	∽	∝	∴	∵	∈
	∋	⊆	⊇	⊂	⊃	∪	∩
	∧	∨	¬	⇒	⇔	∀	∃
	∠	⊥	⌒	∂	∇	√	∫
	∬	！	″	＃			

読み	記　号						
えんざん	±	×	÷	≠	≦	≧	∞
	∴	∵	＜	＞	＝	－	＋
	≒	≡	≪	≫	∽	∈	∋
	⊆	⊇	⊂	⊃	∪	∩	∧
	∨	¬	⇒	⇔	∀	∃	∠
	⊥	⌒	∂	∇	√	∫	∬
きごう	―	￣	、	゛	ヽ	ゞ	〃
	仝	々	〆	〇	ー	―	‐
	／	＼	～	∥	｜	♂	♀
	℃	￥	＄	¢	£	％	＃
	＆	＊	＠	§	※	〒	＝
	Å	‰	＃	♭	♪	†	‡
	◯	｀	´	！	？	、	。
	，	・	．	：	；	。	…
	‥	゜	°	¨	＾	″	□
	■	◇	◆	○	○	◎	●
	△	▲	▽	▼	☆	★	→
	←	↑	↓	＋	－	±	×
	÷	＝	≠	≒	≡	＜	＞
	≦	≧	≪	≫	∞	∽	∝
	∴	∵	∈	∋	⊆	⊇	⊂
	⊃	∪	∩	∧	∨	¬	⇒
	⇔	∀	∃	∠	⊥	⌒	∂
	∇	√	∫	∬	‘	’	“
	”	（	）	〔	〕	［	］
	｛	｝	〈	〉	《	》	「
	」	『	』	【	】		
たんい	ミリ	センチ	メートル	キロ	キロメートル	インチ フィート	ヤード
	アール	ヘクタール	グラム	キログラム	トン リットル	ミリバール	ヘルツ
	ワット	カロリー	ホーン	セント	ドル	ページ	パーセント
	¥	$	¢	£	%	‰	Å
	mm	mm^2	cm	cm^2	cm^3	m	m^2
	m^3	km	km^2	mg	g	kg	cc
	mℓ	dℓ	ℓ	kℓ	ms	μs	ns
	ps	℃	℉	mb	HP	Hz	KB
	MB	GB	TB				
しょうりゃくもじ	No.	K.K.	TEL	FAX	〠	☎	♨
	株式会社	有限会社	財団法人	アパート	コーポ	ハイツ	ビル
	マンション	(日)	(月)	(火)	(水)	(木)	(金)
	(土)	(祭)	(祝)	(自)	(至)	(代)	(呼)
	(株)	(資)	(名)	(有)	(学)	(財)	(社)
	(特)	(監)	(企)	(協)	(労)	(大)	(小)
	㊤	㊥	㊦	㊧	㊨	㊩	(財)
	㊝	(労)	㊞	(控)	㊙		

読み	記号						
まるすうじ	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦
	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭
	⑮	⑯	⑰	⑱	⑲	⑳	❶
	❷	❸	❹	❺	❻	❼	❽
	❾						
かっこすうじ	⑴	⑵	⑶	⑷	⑸	⑹	⑺
	⑻	⑼	⑽	⑾	⑿	⒀	⒁
	⒂	⒃	⒄	⒅	⒆	⒇	
てんすうじ	🄀	⒈	⒉	⒊	⒋	⒌	⒍
	⒎	⒏	⒐				
ろーますうじ	Ⅰ	Ⅱ	Ⅲ	Ⅳ	Ⅴ	Ⅵ	Ⅶ
	Ⅷ	Ⅸ	Ⅹ	Ⅺ	Ⅻ	XIII	XIV
	XV	ⅰ	ⅱ	ⅲ	ⅳ	ⅴ	ⅵ
	ⅶ	ⅷ	ⅸ	ⅹ	ⅺ	ⅻ	xiii
	xiv	xv					
かっころーまじ	⒜	⒝	⒞	⒟	⒠	⒡	⒢
	⒣	⒤	⒥	⒦	⒧	⒨	⒩
	⒪	⒫	⒬	⒭	⒮	⒯	
	⒰	⒱	⒲	⒳	⒴	⒵	
けいせん	─	│	┌	┐	┘	└	├
	┬	┤	┴	┼	━	┃	┏
	┓	┛	┗	┣	┳	┫	┻
	╋	┠	┯	┨	┷	┿	┝
	┰	┥	┸	╂			
たてきごう	︑	︒	︱	︱	︱	︱	︲
	≀	＝	─	︙	︰	︵	︶
	︹	︺	﹇	﹈	︷	︸	︿
	﹀	︽	︾	﹁	﹂	﹃	﹄
	︻	︼	‖				
たてかな	あ	い	う	え	お	つ	や
	ゆ	よ	わ	ア	イ	ウ	エ
	オ	ツ	ヤ	ユ	ヨ	ワ	カ
	ケ						
すぺーど	♤	♠					
くらぶ（みつば）	♧	♣					
はーと	♡	♥					

読み	記号		
だいあ	◇	◆	
こめ	※		
せくしょん	§		
めいじ	㍾		
たいしょう	㍽		
しょうわ	㍼		
へいせい	㍻		
ゆうびん	〒	〶	
でんわ（てる）	TEL	FAX	☎
じす	〄		
なんばー	№		
かぶしきがいしゃ	㍿	㈱	K.K.
けいけい	K.K.		
ゆうげんがいしゃ（ゆう）	有限会社	㈲	
ざいだんほうじん（ざいだん）	財団法人	㈶	
しゃだん	㈳		
あぱーと	アパート		
こーぽ	コーポ		
はいつ	ハイツ		
びる	ビル		
まんしょん	マンション		
まるだい	大		
まるしょう	小		

読み	記　号		
まるじょう	㊤		
まるちゅう	㊥		
まるげ	㊦		
まるひだり	㊧		
まるみぎ	㊨		
まるいしゃ	㊩		
まるざい	㊖		
まるゆう	㊝		
まるろう	㊘		
まるいん	㊞		
まるひかえ	(控)		
まるひ	㊙		
ど	°	℃	℉
ふん	′		
びょう	″		
えん	¥		
どる	$	㌦	
せんと	¢	㌢	
ぽんど	£		
ぱーせんと	㌫	%	
おんぐすとろーむ	Å		
ぱーみる	‰		
しゃーぷ	♯		
ふらっと	♭		

読み	記号					
おんぷ	♪					
ゆえに	∴					
なぜならば	∵					
みり	㎜	㍉				
へいほうみり	㎟					
せんち	㎝	㌢				
へいほうせんち	㎠					
りっぽうせんち	㎤					
めーとる	m	㍍				
へいほうめーとる	㎡					
りっぽうめーとる	㎥					
きろ	㌔	㌖	㎞	㌕	㎏	KB
へいほうきろ	㎢					
いんち	㌅					
ふぃーと	㌳					
やーど	㍎					
あーる	㌃					
へくたーる	㌶					
みりぐらむ	㎎					
ぐらむ	㌘	g				
きろぐらむ	㌕	㎏				
とん	㌧					
しーしー	㏄					
みりりっとる	㎖					

読み	記号	
でしりっとる	dℓ	
りっとる	㍑	ℓ
きろりっとる	kℓ	
みりばーる	㍊	mb
へるつ	㌹	Hz
わっと	㍗	
かろりー	㌍	
ほーん	㌿	
ぺーじ	㌻	
みりせかんど	ms	
まいくろせかんど	μs	
なのせかんど	ns	
ぴこせかんど	ps	
ばりき	㏋	
きろばいと	KB	
めがばいと	MB	
ぎがばいと	GB	
てらばいと	TB	
かっこにち	㈰	
かっこげつ	㈪	
かっこか	㈫	
かっこすい	㈬	
かっこもく	㈭	
かっこきん	㈮	

読み	記　号
かっこど	㈯
かっこまつり	㉀
かっこいわい	㈷
かっこじ	㉂
かっこいたる	㉃
かっこだい	㈹
かっこよび	㈺
かっこかぶ	㈱
かっこし	㈾
かっこめい	㈴
かっこゆう	㈲
かっこがく	㈫
かっこざい	㈶
かっこしゃ	㈳
かっことく	㈵
かっこかん	㈼
かっこき	㈽
かっこきょう	㈿
かっころう	㈸

次の記号は、かな漢字変換のときに名詞として扱われます。名詞として扱われると、うしろに助詞や接続詞を付けて変換することができます。これ以外の記号の品詞は無接続です。

読み	記　号
〜ど	〜° 〜℃
〜びょう	〜″
〜ふん	〜′
〜ぷん	〜′
えん	¥
しめ	〆
じおくり	々 ヽ ヾ ゝ ゞ 〃 仝
とじかっこ	』 】 》 〉 〕 ’ ” 」 ） ｝ ］
どしー	〜℃
どる	$
ぱーせんと	%
ぽんど	£
せんと	¢
ぜろ	○
れい	○

注）〜の部分には数字が入ります。

付録B キー操作リスト

以下の機能は、入力方式として「ことえり」が選ばれているときに使用できます。

ウインドウ、ダイアログの表示／消去	
ヘルプ！表示／消去	*option - shift - H*
操作パレット表示／消去	*option - shift - G*
文字パレット表示／消去	*option - shift - B*
単語登録	*option - shift - N*
環境設定	*option - shift - U*
辞書ツール起動	*option - shift - T*

入力モード選択		
ひらがな	*option - shift - Z*	*option - shift - F1*
カタカナ	*option - shift - X*	*option - shift - F2*
英字	*option - shift - C*	*option - shift - F3*
半角カタカナ	*option - shift - A*	*option - shift - F4*
半角英字	*option - shift - S*	*option - shift - F5*
半角英字直接入力	*option - shift - D*	*option - shift - F6*
モードローテーション	*option - shift - tab*	

文字種変換（トランスリタレーション）

ひらがなに変換	*option - Z*	*option - F1*	*control - J*
カタカナに変換	*option - X*	*option - F2*	*control - K*
英字に変換	*option - C*	*option - F3*	*control - L*
半角カタカナに変換	*option - A*	*option - F4*	*control - ;*
半角ローマ字に変換	*option - S*	*option - F5*	*control - '*
文字種ローテーション	*option - tab*		

かな漢字変換

変換／次候補反転	スペースバー	↑キー	*control - C*
前候補／前候補反転	*shift* - スペースバー	↓キー	
候補選択	*return* キー	*control - M*	
確定	*return* キー	*control - M*	
読みへ戻す	*esc* キー	*option - `*	
全入力キャンセル	*clear* キー	*option - shift - `*	
変換する文節を選択(左)	←キー *control - B*	*option - J*	*control - S*
変換する文節を選択(右)	→キー *control - F*	*option - L*	*control - D*
文節の伸長	*shift* - →キー	*option - shift - L*	*control - W*
文節の縮小	*shift* - ←キー	*option - shift - J*	*control - Q*
候補スクロール（次）	スペースバー *control - P*	↑キー	*option - I*
候補スクロール（前）	*shift* - スペースバー	↓キー	*option - K control - N*
候補群スクロール（次）	*shift* - ↑キー	*option - shift - I*	*control - V*
候補群スクロール（前）	*shift* - ↓キー	*option - shift - K*	*control - R*
キャレット移動（左）	←キー *control - B*	*option - J*	*control - S*
キャレット移動（右）	→キー *control - F*	*option - L*	*control - D*
キャレット位置左 1 文字削除	*delete* キー	*control - H*	
読み再入力	*option - shift - Y*		

付録C　ローマ字変換表

あ	あ A	い I	う U	え E	お O
	ぁ XA	ぃ XI	ぅ XU	ぇ XE	ぉ XO
	う゛ぁ VA	う゛ぃ VI	う゛ VU	う゛ぇ VE	う゛ぉ VO
か	か KA	き KI	く KU	け KE	こ KO
	が GA	ぎ GI	ぐ GU	げ GE	ご GO
	きゃ KYA	きぃ KYI	きゅ KYU	きぇ KYE	きょ KYO
	ぎゃ GYA	ぎぃ GYI	ぎゅ GYU	ぎぇ GYE	ぎょO GY
	くぁ QA	くぃ QI	くぅ QU	くぇ QE	くぉ QO
さ	さ SA	し SI SHI	す SU	せ SE	そ SO
	ざ ZA	じ ZI JI	ず ZU	ぜ ZE	ぞ ZO
	しゃ SYA SHA	しぃ SYI	しゅ SYU SHU	しぇ SYE SHE	しょ SYO SHO
	じゃ ZYA JA	じぃ ZYI	じゅ ZYU JU	じぇ ZYE JE	じょ ZYO JO
た	た TA	ち TI	つ TU	て TE	と TO
	だ DA	ぢ DI	づ DU	で DE	ど DO

た	でゃ DHA	でぃ DHI	でゅ DHU	でぇ DHE	でょ DHO
	ちゃ TYA CHA	ちぃ TYI CHI	ちゅ TYU CHU	ちぇ TYE CHE	ちょ TYO CHO
	ぢゃ DYA	ぢぃ DYI	ぢゅ DYU	ぢぇ DYE	ぢょ DYO
		っ XTU			
な	な NA	に NI	ぬ NU	ね NE	の NO
	にゃ NYA	にぃ NYI	にゅ NYU	にぇ NYE	にょ NYO
は	は HA	ひ HI	ふ HU FU	へ HE	ほ HO
	ば BA	び BI	ぶ BU	べ BE	ぼ BO
	ぱ PA	ぴ PI	ぷ PU	ぺ PE	ぽ PO
	ひゃ HYA	ひぃ HYI	ひゅ HYU	ひぇ HYE	ひょ HYO
	ふぁ FA	ふぃ FI		ふぇ FE	ふぉ FO
	ぴゃ PYA	ぴぃ PYI	ぴゅ PYU	ぴぇ PYE	ぴょ PYO
	びゃ BYA	びぃ BYI	びゅ BYU	びぇ BYE	びょ BYO
ま	ま MA	み MI	む MU	め ME	も MO
	みゃ MYA	みぃ MYI	みゅ MYU	みぇ MYE	みょ MYO
や	や YA		ゆ YU	いぇ YE	よ YO
	ゃ XYA		ゅ XYU		ょ XYO
ら	ら RA LA	り RI LI	る RU LU	れ RE LE	ろ RO LO
	りゃ RYA LYA	りぃ RYI LYI	りゅ RYU LYU	りぇ RYE LYE	りょ RYO LYO
わ	わ WA	ゐ WI	う WU	ゑ WE	を WO
ん	ん NN				

■ つまる音（促音）は、つぎの音節の最初の子音字を重ねて表すことができます。

にっぽん　“nippon”

ぱれっと　“paretto”

付録D テキスト形式のファイル

ことえり辞書ツールでは、ユーザ辞書をテキスト形式のファイルに変えて保存することができます。テキスト形式のファイルについて、以下に説明します。

- テキスト形式のファイルは、行単位に成り立っています。1行の長さは127文字までです。
- 行に//（半角のスラッシュが2つ）現われると、それ以降その行の終りまではコメントとして無視されます。

　　ははきぎ　帚木　　名詞　　//源氏物語第二巻

　　　　　　　　　　　　　　　コメント

- 行には空行と単語を含んだ行があります。
- 空行は、空白とコメントだけからなる行です。空白、コメントは省略可能です。改行だけの行は空行です。空白とは1つ以上の半角スペース、全角スペース、タブです。
- 単語を含んだ行は、下のように1行が辞書の単語1語に対応しています。

　たけとりのおきな　竹取の翁　　　名詞

- 同音異義語は、複数の行に分けます。

　とうしょ　　　当初　　　名詞

　とうしょ　　　投書　　　名詞

■ 単語を含んだ行は“読み”、“単語”、“品詞”の３つのフィールドに分かれています。それぞれのフィールドは、空白で区切られます。行頭、行末の空白は、無視されます。

たけとりのおきな　　竹取の翁　名詞

読み　単語　品詞

■ “読み”のフィールドは、“ゎ”、“ゐ”、“ゑ”以外のひらがなからなる、１６文字までの文字列です。濁点、半濁点も１文字と数えます。

■ 単語のフィールドは、３２文字までの文字列です。「ことえり」で使用できるすべての文字、記号を使うことができます。

■ 単語のフィールドが、空白や2つ続いた半角のスラッシュを含むときには、フィールド全体を"（半角のダブルクォート）で囲みます。

きり　　"桐壷株式会社　〒０００　東京都港区六本木"　　無接続

■ "（半角のダブルクォート）を単語のフィールドに含みたいときは、その前に¥（半角の円マーク）を置きます。また、¥を単語のフィールドに含む場合は、¥を２つ続けます。

■ 品詞のフィールドは次のうちのいずれかです。

名詞＋人名

名詞＋人名

名詞＋地名

サ変名詞

無接続

それぞれ名詞、人名、地名、サ変名詞、無接続に対応しています。“＋”は、全角でも半角でも構いません。

以下ページのテキストデータは、“テキスト形式で保存（80ページ）”の例で保存した“ことえり古典辞書.TEXT”です。

ことえり古典辞書. TEXT

```
うすぐも　　　薄雲　　名詞
うつせみ　　　空蝉　　名詞+人名
おとめ　　　　少女　　名詞
かがりび　　　篝火　　名詞
きり　"桐壷株式会社　〒０００　東京都港区六本木"　無接続
きりつぼ　　　桐壷　　名詞
こちょう　　　胡蝶　　名詞
すえつむはな　末摘花　名詞+人名
たけとりのおきな　　　竹取の翁 名詞
たまかづら　　玉鬘　　名詞+人名
のわき　　　　野分　　名詞
はつね　　　　初音　　名詞
ははきぎ　　　帚木　　名詞
まきばしら　　真木柱　名詞+人名
みやすどころ　御息所　名詞
もみじのが　　紅葉賀　名詞
ゆうがお　　　夕顔　　名詞+人名
ゆうぎり　　　夕霧　　名詞+人名
よもぎう　　　蓬生　　名詞
```

コード表

	区点	ｼﾌﾄJIS	JIS	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15
記号	0100	813F	2120			、	。	，	．	・	：	；	？	！	゛	゜	´	｀	
	0116	814F	2130	＾	￣	＿	ヽ	ヾ	ゝ	ゞ	〃	仝	々	〆	〇	ー	―	‐	／
	0132	815F	2140	＼	～	∥	｜	…	‥	‘	’	“	”	（	）	〔	〕	［	］
	0148	816F	2150	｛	｝	〈	〉	《	》	「	」	『	』	【	】	＋	－	±	×
	0164	8180	2160	÷	＝	≠	＜	＞	≦	≧	∞	∴	♂	♀	°	′	″	℃	￥
	0180	8190	2170	＄	¢	£	％	＃	＆	＊	＠	§	☆	★	○	●	◎	◇	
	0200	819E	2220		◆	□	■	△	▲	▽	▼	※	〒	→	←	↑	↓	〓	
	0216	81AE	2230											∈	∋	⊆	⊇	⊂	⊃
	0232	81BE	2240	∪	∩									∧	∨	￢	⇒	⇔	∀
	0248	81CE	2250	∃												∠	⊥	⌒	∂
	0264	81DE	2260	∇	≡	≒	≪	≫	√	∽	∝	∵	∫	∬					
	0280	81EE	2270			Å	‰	♯	♭	♪	†	‡	¶					◯	
数学・英字	0300	823F	2280																
	0316	824F	2330	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9						
	0332	825F	2340		A	B	C	D	E	F	G	H	I	J	K	L	M	N	O
	0348	826F	2350	P	Q	R	S	T	U	V	W	X	Y	Z					
	0364	8280	2360		a	b	c	d	e	f	g	h	i	j	k	l	m	n	o
	0380	8290	2370	p	q	r	s	t	u	v	w	x	y	z					
ひらがな	0400	829E	2420		ぁ	あ	ぃ	い	ぅ	う	ぇ	え	ぉ	お	か	が	き	ぎ	く
	0416	82AE	2430	ぐ	け	げ	こ	ご	さ	ざ	し	じ	す	ず	せ	ぜ	そ	ぞ	た
	0432	82BE	2440	だ	ち	ぢ	っ	つ	づ	て	で	と	ど	な	に	ぬ	ね	の	は
	0448	82CE	2450	ば	ぱ	ひ	び	ぴ	ふ	ぶ	ぷ	へ	べ	ぺ	ほ	ぼ	ぽ	ま	み
	0464	82DE	2460	む	め	も	ゃ	や	ゅ	ゆ	ょ	よ	ら	り	る	れ	ろ	ゎ	わ
	0480	82EE	2470	ゐ	ゑ	を	ん												
	区点	ｼﾌﾄJIS	JIS	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15

	区点	シフトJIS	JIS	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15
カタカナ	0500	833F	2520		ァ	ア	ィ	イ	ゥ	ウ	ェ	エ	ォ	オ	カ	ガ	キ	ギ	ク
	0516	834F	2530	グ	ケ	ゲ	コ	ゴ	サ	ザ	シ	ジ	ス	ズ	セ	ゼ	ソ	ゾ	タ
	0532	835F	2540	ダ	チ	ヂ	ッ	ツ	ヅ	テ	デ	ト	ド	ナ	ニ	ヌ	ネ	ノ	ハ
	0548	836F	2550	バ	パ	ヒ	ビ	ピ	フ	ブ	プ	ヘ	ベ	ペ	ホ	ボ	ポ	マ	ミ
	0564	8380	2560	ム	メ	モ	ャ	ヤ	ュ	ユ	ョ	ヨ	ラ	リ	ル	レ	ロ	ヮ	ワ
	0580	8390	2570	ヰ	ヱ	ヲ	ン	ヴ	ヵ	ヶ									
ギリシャ	0600	839E	2620		Α	Β	Γ	Δ	Ε	Ζ	Η	Θ	Ι	Κ	Λ	Μ	Ν	Ξ	Ο
	0616	83AE	2630	Π	Ρ	Σ	Τ	Υ	Φ	Χ	Ψ	Ω							
	0632	83BE	2640		α	β	γ	δ	ε	ζ	η	θ	ι	κ	λ	μ	ν	ξ	ο
	0648	83CE	2650	π	ρ	σ	τ	υ	φ	χ	ψ	ω							
	0664	83DE	2660																
	0680	83EE	2670																
ロシア	0700	843F	2720		А	Б	В	Г	Д	Е	Ё	Ж	З	И	Й	К	Л	М	Н
	0716	844F	2730	О	П	Р	С	Т	У	Ф	Х	Ц	Ч	Ш	Щ	Ъ	Ы	Ь	Э
	0732	845F	2740	Ю	Я														
	0748	846F	2750		а	б	в	г	д	е	ё	ж	з	и	й	к	л	м	н
	0764	8480	2760	о	п	р	с	т	у	ф	х	ц	ч	ш	щ	ъ	ы	ь	э
	0780	8490	2770	ю	я														
罫線	0800	849E	2820		─	│	┌	┐	┘	└	├	┬	┤	┴	┼	━	┃	┏	┓
	0816	84AE	2830	┛	┗	┣	┳	┫	┻	╋	┠	┯	┨	┷	┿	┝	┰	┥	┸
	0832	84BE	2840	╂															
	0848	84CE	2850																
	0864	84DE	2860																
	0880	84EE	2870																
修飾数字	0900	853F	2920		①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮
	0916	854F	2930	⑯	⑰	⑱	⑲	⑳											(1)
	0932	855F	2940	(2)	(3)	(4)	(5)	(6)	(7)	(8)	(9)	(10)	(11)	(12)	(13)	(14)	(15)	(16)	(17)
	0948	856F	2950	(18)	(19)	(20)											❶	❷	❸
	0964	8580	2960	❹	❺	❻	❼	❽	❾										
	0980	8590	2970		0.	1.	2.	3.	4.	5.	6.	7.	8.	9.					
ローマ数字・修飾英字	1000	859E	2A20		I	II	III	IV	V	VI	VII	VIII	IX	X	XI	XII	XIII	XIV	XV
	1016	85AE	2A30							i	ii	iii	iv	v	vi	vii	viii	ix	x
	1032	85BE	2A40	xi	xii	xiii	xiv	xv											
	1048	85CE	2A50															(a)	(b)
	1064	85DE	2A60	(c)	(d)	(e)	(f)	(g)	(h)	(i)	(j)	(k)	(l)	(m)	(n)	(o)	(p)	(q)	(r)
	1080	85EE	2A70	(s)	(t)	(u)	(v)	(w)	(x)	(y)	(z)								
	区点	シフトJIS	JIS	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15

	区点	ｼﾌﾄJIS	JIS	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15
単位	1100	863F	2B20		mm	mm²	cm	cm²	cm³	m	m²	m³	km	km²	mg	g	kg	cc	mℓ
	1116	864F	2B30	dℓ	ℓ	kℓ	ms	μs	ns	ps	℉	mb	HP	Hz	KB	MB	GB	TB	
	1132	865F	2B40																
	1148	866F	2B50																
	1164	8680	2B60																
	1180	8690	2B70												No.	K.K.	TEL	FAX	
その他の記号	1200	869E	2C20		♤	♧	♡	◇	♠	♣	♥	♦							
	1216	86AE	2C30						〠	☎	[illegible]								
	1232	86BE	2C40										☞	☜	☝	☟	⇆	⇄	⇅
	1248	86CE	2C50	⇵	⇨	⇦	⇧	⇩	→	←	↑	↓							
	1264	86DE	2C60																
	1280	86EE	2C70																
括弧漢字	1300	873F	2D20		㈰	㈪	㈫	㈬	㈭	㈮	㈯	㉀	㈷	㉂	㉃	㈹	㈺	㈱	㈾
	1316	874F	2D30	㈴	㈲	㈻	㈶	㈳	㈵	㈼	㈽	㈿	㈸						
	1332	875F	2D40																
丸付漢字	1348	876F	2D50																
	1364	8780	2D60																
	1380	8790	2D70		㊅	㊆	㊤	㊥	㊦	㊧	㊨	㊩	㊖	㊝	㊘	㊞	㊕	㊙	
単位・年号	1400	879E	2E20		㍉	㌢	㍍	㌔	㌖	㌅	㌳	㍎	㌃	㌶	㌘	㌕	㌧	㍑	㍊
	1416	87AE	2E30	㌹	㍗	㌍	㍂	㌣	㌦	㌻	㌫								㌀
	1432	87BE	2E40	コーポ	ハイツ	㌮	㍇												
	1448	87CE	2E50																
	1464	87DE	2E60								㍾	㍽	㍼	㍻					
	1480	87EE	2E70													㍿	有限会社	財団法人	
その他	1500	883F	2F20		∮	∟	⊿												
	1516	834F	2F30						゛	゛									
	1532	835F	2F40										ゔ		ヷ	ヸ	ヹ	ヺ	
	1548	836F	2F50																
	1564	8380	2F60																
	1580	8390	2F70																
	区点	ｼﾌﾄJIS	JIS	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15

	区点	シフトJIS	JIS	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15
あ	1600	889E	3020		亜	唖	娃	阿	哀	愛	挨	姶	逢	葵	茜	穐	悪	握	渥
	1616	88AE	3030	旭	葦	芦	鯵	梓	圧	斡	扱	宛	姐	虻	飴	絢	綾	鮎	或
	1632	88BE	3040	粟	袷	安	庵	按	暗	案	闇	鞍	杏						
い	1632	88BE	3040											以	伊	位	依	偉	囲
	1648	88CE	3050	夷	委	威	尉	惟	意	慰	易	椅	為	畏	異	移	維	緯	胃
	1664	88DE	3060	萎	衣	謂	違	遺	医	井	亥	域	育	郁	磯	一	壱	溢	逸
	1680	88EE	3070	稲	茨	芋	鰯	允	印	咽	員	因	姻	引	飲	淫	胤	蔭	
	1700	893F	3120		院	陰	隠	韻	吋										
う	1700	893F	3120							右	宇	烏	羽	迂	雨	卯	鵜	窺	丑
	1716	894F	3130	碓	臼	渦	嘘	唄	欝	蔚	鰻	姥	厩	浦	瓜	閏	噂	云	運
	1732	895F	3140	雲															
え	1732	895F	3140		荏	餌	叡	営	嬰	影	映	曳	栄	永	泳	洩	瑛	盈	穎
	1748	896F	3150	頴	英	衛	詠	鋭	液	疫	益	駅	悦	謁	越	閲	榎	厭	円
	1764	8980	3160	園	堰	奄	宴	延	怨	掩	援	沿	演	炎	焔	煙	燕	猿	縁
	1780	89AE	3170	艶	苑	薗	遠	鉛	鴛	塩									
お	1780	89AE	3170				於	汚	甥	凹	央	奥	往	応					
	1800	899E	3220		押	旺	横	欧	殴	王	翁	襖	鴬	鴎	黄	岡	沖	荻	億
	1816	89AE	3230	屋	憶	臆	桶	牡	乙	俺	卸	恩	温	穏	音				
か	1816	89AE	3230													下	化	仮	何
	1832	89BE	3240	伽	価	佳	加	可	嘉	夏	嫁	家	寡	科	暇	果	架	歌	河
	1848	89CE	3250	火	珂	禍	禾	稼	箇	花	苛	茄	荷	華	菓	蝦	課	嘩	貨
	1864	89DE	3260	迦	過	霞	蚊	俄	峨	我	牙	画	臥	芽	蛾	賀	雅	餓	駕
	1880	89EE	3270	介	会	解	回	塊	壊	廻	快	怪	悔	恢	懐	戒	拐	改	
	1900	8A3F	3320		魁	晦	械	海	灰	界	皆	絵	芥	蟹	開	階	貝	凱	劾
	1916	8A4F	3330	外	咳	害	崖	慨	概	涯	碍	蓋	街	該	鎧	骸	浬	馨	蛙
	1932	8A5F	3340	垣	柿	蛎	鈎	劃	嚇	各	廓	拡	撹	格	核	殻	獲	確	穫
	1948	8A6F	3350	覚	角	赫	較	郭	閣	隔	革	学	岳	楽	額	顎	掛	笠	樫
	1964	8A80	3360	橿	梶	鰍	潟	割	喝	恰	括	活	渇	滑	葛	褐	轄	且	鰹
	1980	8A90	3370	叶	椛	樺	鞄	株	兜	竃	蒲	釜	鎌	噛	鴨	栢	茅	萱	
	2000	8A9E	3420		粥	刈	苅	瓦	乾	侃	冠	寒	刊	勘	勧	巻	喚	堪	姦
	2016	8AAE	3430	完	官	寛	干	幹	患	感	慣	憾	換	敢	柑	桓	棺	款	歓
	2032	8ABE	3440	汗	漢	澗	潅	環	甘	監	看	竿	管	簡	緩	缶	翰	肝	艦
	2048	8ACE	3450	莞	観	諌	貫	還	鑑	間	閑	関	陥	韓	館	舘	丸	含	岸
	2064	8ADE	3460	巌	玩	癌	眼	岩	翫	贋	雁	頑	顔	願					
き	2064	8ADE	3460												企	伎	危	喜	器
	区点	シフトJIS	JIS	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15

	区点	シフトJIS	JIS	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15
き	2080	8AEE	3470	基	奇	嬉	寄	岐	希	幾	忌	揮	机	旗	既	期	棋	棄	
	2100	8B3F	3520		機	帰	毅	気	汽	畿	祈	季	稀	紀	徽	規	記	貴	起
	2116	8B4F	3530	軌	輝	飢	騎	鬼	亀	偽	儀	妓	宜	戯	技	擬	欺	犠	疑
	2132	8B5F	3540	祇	義	蟻	誼	議	掬	菊	鞠	吉	吃	喫	桔	橘	詰	砧	杵
	2148	8B6F	3550	黍	却	客	脚	虐	逆	丘	久	仇	休	及	吸	宮	弓	急	救
	2164	8B80	3560	朽	求	汲	泣	灸	球	究	窮	笈	級	糾	給	旧	牛	去	居
	2180	8B90	3570	巨	拒	拠	挙	渠	虚	許	距	鋸	漁	禦	魚	亨	享	京	
	2200	8B9E	3620		供	侠	僑	兇	競	共	凶	協	匡	卿	叫	喬	境	峡	強
	2216	8BAE	3630	彊	怯	恐	恭	挟	教	橋	況	狂	狭	矯	胸	脅	興	蕎	郷
	2232	8BBE	3640	鏡	響	饗	驚	仰	凝	尭	暁	業	局	曲	極	玉	桐	粁	僅
	2248	8BCE	3650	勤	均	巾	錦	斤	欣	欽	琴	禁	禽	筋	緊	芹	菌	衿	襟
	2264	8BDE	3660	謹	近	金	吟	銀											
く	2264	8BDE	3660						九	倶	句	区	狗	玖	矩	苦	躯	駆	駈
	2280	8BEE	3670	駒	具	愚	虞	喰	空	偶	寓	遇	隅	串	櫛	釧	屑	屈	
	2300	8C3F	3720		掘	窟	沓	靴	轡	窪	熊	隈	粂	栗	繰	桑	鍬	勲	君
	2316	8C4F	3730	薫	訓	群	軍	郡											
け	2316	8C4F	3730						卦	袈	祁	係	傾	刑	兄	啓	圭	珪	型
	2332	8C5F	3740	契	形	径	恵	慶	慧	憩	掲	携	敬	景	桂	渓	畦	稽	系
	2348	8C6F	3750	経	継	繋	罫	茎	荊	蛍	計	詣	警	軽	頚	鶏	芸	迎	鯨
	2364	8C80	3760	劇	戟	撃	激	隙	桁	傑	欠	決	潔	穴	結	血	訣	月	件
	2380	8C90	3770	倹	倦	健	兼	券	剣	喧	圏	堅	嫌	建	憲	懸	拳	捲	
	2400	8C9E	3820		検	権	牽	犬	献	研	硯	絹	県	肩	見	謙	賢	軒	遣
	2416	8CAE	3830	鍵	険	顕	験	鹸	元	原	厳	幻	弦	減	源	玄	現	絃	舷
	2432	8CBE	3840	言	諺	限													
こ	2432	8CBE	3840				乎	個	古	呼	固	姑	孤	己	庫	弧	戸	故	枯
	2448	8CCE	3850	湖	狐	糊	袴	股	胡	菰	虎	誇	跨	鈷	雇	顧	鼓	五	互
	2464	8CDE	3860	伍	午	呉	吾	娯	後	御	悟	梧	檎	瑚	碁	語	誤	護	醐
	2480	8CEE	3870	乞	鯉	交	佼	侯	候	倖	光	公	功	効	勾	厚	口	向	
	2500	8D3F	3920		后	喉	坑	垢	好	孔	孝	宏	工	巧	巷	幸	広	庚	康
	2516	8D4F	3930	弘	恒	慌	抗	拘	控	攻	昂	晃	更	杭	校	梗	構	江	洪
	2532	8D5F	3940	浩	港	溝	甲	皇	硬	稿	糠	紅	紘	絞	綱	耕	考	肯	肱
	2548	8D6F	3950	腔	膏	航	荒	行	衡	講	貢	購	郊	酵	鉱	砿	鋼	閤	降
	2564	8D80	3960	項	香	高	鴻	剛	劫	号	合	壕	拷	濠	豪	轟	麹	克	刻
	2580	8D90	3870	告	国	穀	酷	鵠	黒	獄	漉	腰	甑	忽	惚	骨	狛	込	
	2600	8D9E	3A20		此	頃	今	困	坤	墾	婚	恨	懇	昏	昆	根	梱	混	痕
	2616	8DAE	3A30	紺	艮	魂													
さ	2616	8DAE	3A30				些	佐	叉	唆	嵯	左	差	査	沙	瑳	砂	詐	鎖
	区点	シフトJIS	JIS	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15

	区点	シフトJIS	JIS	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15
さ	2632	8DBE	3A40	裟	坐	座	挫	債	催	再	最	哉	塞	妻	宰	彩	才	採	栽
	2648	8DCE	3A50	歳	済	災	采	犀	砕	砦	祭	斎	細	菜	裁	載	際	剤	在
	2664	8DDE	3A60	材	罪	財	冴	坂	阪	堺	榊	肴	咲	崎	埼	碕	鷺	作	削
	2680	8DEE	3A70	咋	搾	昨	朔	柵	窄	策	索	錯	桜	鮭	笹	匙	冊	刷	
	2700	8E3F	3B20		察	拶	撮	擦	札	殺	薩	雑	皐	鯖	捌	錆	鮫	皿	晒
	2716	8E4F	3B30	三	傘	参	山	惨	撒	散	桟	燦	珊	産	算	纂	蚕	讃	賛
	2732	8E5F	3B40	酸	餐	斬	暫	残											
し	2732	8E5F	3B40						仕	仔	伺	使	刺	司	史	嗣	四	士	始
	2748	8E6F	3B50	姉	姿	子	屍	市	師	志	思	指	支	孜	斯	施	旨	枝	止
	2764	8E80	3B60	死	氏	獅	祉	私	糸	紙	紫	肢	脂	至	視	詞	詩	試	誌
	2780	8E90	3B70	諮	資	賜	雌	飼	歯	事	似	侍	児	字	寺	慈	持	時	
	2800	8E9E	3C20		次	滋	治	爾	璽	痔	磁	示	而	耳	自	蒔	辞	汐	鹿
	2816	8EAE	3C30	式	識	鴫	竺	軸	宍	雫	七	叱	執	失	嫉	室	悉	湿	漆
	2832	8EBE	3C40	疾	質	実	蔀	篠	偲	柴	芝	屡	蕊	縞	舎	写	射	捨	赦
	2848	8ECE	3C50	斜	煮	社	紗	者	謝	車	遮	蛇	邪	借	勺	尺	杓	灼	爵
	2864	8EDE	3C60	酌	釈	錫	若	寂	弱	惹	主	取	守	手	朱	殊	狩	珠	種
	2880	8EEE	3C70	腫	趣	酒	首	儒	受	呪	寿	授	樹	綬	需	囚	収	周	
	2900	8F3F	3D20		宗	就	州	修	愁	拾	洲	秀	秋	終	繍	習	臭	舟	蒐
	2916	8F4F	3D30	衆	襲	讐	蹴	輯	週	酋	酬	集	醜	什	住	充	十	従	戎
	2932	8F5F	3D40	柔	汁	渋	獣	縦	重	銃	叔	夙	宿	淑	祝	縮	粛	塾	熟
	2948	8F6F	3D50	出	術	述	俊	峻	春	瞬	竣	舜	駿	准	循	旬	楯	殉	淳
	2964	8F780	3D60	準	潤	盾	純	巡	遵	醇	順	処	初	所	暑	曙	渚	庶	緒
	2980	8F90	3D70	署	書	薯	藷	諸	助	叙	女	序	徐	恕	鋤	除	傷	償	
	3000	8F9E	3E20		勝	匠	升	召	哨	商	唱	嘗	奨	妾	娼	宵	将	小	少
	3016	8FAE	3E30	尚	庄	床	廠	彰	承	抄	招	掌	捷	昇	昌	昭	晶	松	梢
	3032	8FBE	3E40	樟	樵	沼	消	渉	湘	焼	焦	照	症	省	硝	礁	祥	称	章
	3048	8FCE	3E50	笑	粧	紹	肖	菖	蒋	蕉	衝	裳	訟	証	詔	詳	象	賞	醤
	3064	8FDE	3E60	鉦	鍾	鐘	障	鞘	上	丈	丞	乗	冗	剰	城	場	壌	嬢	常
	3080	8FEE	3E70	情	擾	条	杖	浄	状	畳	穣	蒸	譲	醸	錠	嘱	埴	飾	
	3100	903F	3F20		拭	植	殖	燭	織	職	色	触	食	蝕	辱	尻	伸	信	侵
	3116	904F	3F30	唇	娠	寝	審	心	慎	振	新	晋	森	榛	浸	深	申	疹	真
	3132	905F	3F40	神	秦	紳	臣	芯	薪	親	診	身	辛	進	針	震	人	仁	刃
	3148	906F	3F50	塵	壬	尋	甚	尽	腎	訊	迅	陣	靭						
す	3148	906F	3F50											笥	諏	須	酢	図	厨
	3164	9080	3F60	逗	吹	垂	帥	推	水	炊	睡	粋	翠	衰	遂	酔	錐	錘	随
	3180	9090	3F70	瑞	髄	崇	嵩	数	枢	趨	雛	据	杉	椙	菅	頗	雀	裾	
	3200	909E	4020		澄	摺	寸												
せ	3200	909E	4020					世	瀬	畝	是	凄	制	勢	姓	征	性	成	政
	区点	シフトJIS	JIS	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15

	区点	シフトJIS	JIS	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15
せ	3216	90AE	4030	整	星	晴	棲	栖	正	清	牲	生	盛	精	聖	声	製	西	誠
	3232	90BE	4040	誓	請	逝	醒	青	静	斉	税	脆	隻	席	惜	戚	斥	昔	析
	3248	90CE	4050	石	積	籍	績	脊	責	赤	跡	蹟	碩	切	拙	接	摂	折	設
	3264	90DE	4060	窃	節	説	雪	絶	舌	蝉	仙	先	千	占	宣	専	尖	川	戦
	3280	90EE	4070	扇	撰	栓	栴	泉	浅	洗	染	潜	煎	煽	旋	穿	箭	線	
	3300	913F	4120		繊	羨	腺	舛	船	薦	詮	賎	践	選	遷	銭	銑	閃	鮮
	3316	914F	4130	前	善	漸	然	全	禅	繕	膳	糎							
そ	3316	914F	4130										噌	塑	岨	措	曾	曽	楚
	3332	915F	4140	狙	疏	疎	礎	祖	租	粗	素	組	蘇	訴	阻	遡	鼠	僧	創
	3348	916F	4150	双	叢	倉	喪	壮	奏	爽	宋	層	匝	惣	想	捜	掃	挿	掻
	3364	9180	4160	操	早	曹	巣	槍	槽	漕	燥	争	痩	相	窓	糟	総	綜	聡
	3380	9190	4170	草	荘	葬	蒼	藻	装	走	送	遭	鎗	霜	騒	像	増	憎	
	3400	919E	4220		臓	蔵	贈	造	促	側	則	即	息	捉	束	測	足	速	俗
	3416	91AE	4230	属	賊	族	続	卒	袖	其	揃	存	孫	尊	損	村	遜		
た	3416	91AE	4230															他	多
	3416	91BE	4240	太	汰	詑	唾	堕	妥	惰	打	柁	舵	楕	陀	駄	騨	体	堆
	3432	91CE	4250	対	耐	岱	帯	待	怠	態	戴	替	泰	滞	胎	腿	苔	袋	貸
	3448	91DE	4260	退	逮	隊	黛	鯛	代	台	大	第	醍	題	鷹	滝	瀧	卓	啄
	3464	91EE	4270	宅	托	択	拓	沢	濯	琢	託	鐸	濁	諾	茸	凧	蛸	只	
	3500	923F	4320		叩	但	達	辰	奪	脱	巽	竪	辿	棚	谷	狸	鱈	樽	誰
	3516	924F	4330	丹	単	嘆	坦	担	探	旦	歎	淡	湛	炭	短	端	箪	綻	耽
	3532	925F	4340	胆	蛋	誕	鍛	団	壇	弾	断	暖	檀	段	男	談			
ち	3532	925F	4340														値	知	地
	3548	926F	4350	弛	恥	智	池	痴	稚	置	致	蜘	遅	馳	築	畜	竹	筑	蓄
	3564	9280	4360	逐	秩	窒	茶	嫡	着	中	仲	宙	忠	抽	昼	柱	注	虫	衷
	3580	9290	4370	註	酎	鋳	駐	樗	瀦	猪	苧	著	貯	丁	兆	凋	喋	寵	
	3600	929E	4420		帖	帳	庁	弔	張	彫	徴	懲	挑	暢	朝	潮	牒	町	眺
	3616	92AE	4430	聴	脹	腸	蝶	調	諜	超	跳	銚	長	頂	鳥	勅	捗	直	朕
	3632	92BE	4440	沈	珍	賃	鎮	陳											
つ	3632	92BE	4440						津	墜	椎	槌	追	鎚	痛	通	塚	栂	掴
	3648	92CE	4450	槻	佃	漬	柘	辻	蔦	綴	鍔	椿	潰	坪	壷	嬬	紬	爪	吊
	3664	92DE	4460	釣	鶴														
て	3664	92DE	4460			亭	低	停	偵	剃	貞	呈	堤	定	帝	底	庭	廷	弟
	3680	92EE	4470	悌	抵	挺	提	梯	汀	碇	禎	程	締	艇	訂	諦	蹄	逓	
	3700	933F	4520		邸	鄭	釘	鼎	泥	摘	擢	敵	滴	的	笛	適	鏑	溺	哲
	3716	934F	4530	徹	撤	轍	迭	鉄	典	填	天	展	店	添	纏	甜	貼	転	顛
	区点	シフトJIS	JIS	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15

	区点	シフトJIS	JIS	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15
て	3732	935F	4540	点	伝	殿	澱	田	電										
と	3732	935F	4540							兎	吐	堵	塗	妬	屠	徒	斗	杜	渡
	3748	936F	4550	登	菟	賭	途	都	鍍	砥	砺	努	度	土	奴	怒	倒	党	冬
	3764	9380	4560	凍	刀	唐	塔	塘	套	宕	島	嶋	悼	投	搭	東	桃	梼	棟
	3780	9390	4570	盗	淘	湯	涛	灯	燈	当	痘	祷	等	答	筒	糖	統	到	
	3800	939E	4620		董	蕩	藤	討	謄	豆	踏	逃	透	鐙	陶	頭	騰	闘	働
	3816	93AE	4630	動	同	堂	導	憧	撞	洞	瞳	童	胴	萄	道	銅	峠	鴇	匿
	3832	93BE	4640	得	徳	涜	特	督	禿	篤	毒	独	読	栃	橡	凸	突	椴	届
	3848	93CE	4650	鳶	苫	寅	酉	瀞	噸	屯	惇	敦	沌	豚	遁	頓	呑	曇	鈍
な	3864	93DE	4660	奈	那	内	乍	凪	薙	謎	灘	捺	鍋	楢	馴	縄	畷	南	楠
	3880	93EE	4670	軟	難	汝													
に	3880	93EE	4670				二	尼	弐	迩	匂	賑	肉	虹	廿	日	乳	入	
	3900	943F	4720		如	尿	韮	任	妊	忍	認								
ぬ	3900	943F	4720									濡							
ね	3900	943F	4720										禰	祢	寧	葱	猫	熱	年
	3916	944F	4730	念	捻	撚	燃	粘											
の	3916	944F	4730						乃	廼	之	埜	嚢	悩	濃	納	能	脳	膿
	3932	945F	4740	農	覗	蚤													
は	3932	945F	4740				巴	把	播	覇	杷	波	派	琶	破	婆	罵	芭	馬
	3948	946F	4750	俳	廃	拝	排	敗	杯	盃	牌	背	肺	輩	配	倍	培	媒	梅
	3964	9480	4760	楳	煤	狽	買	売	賠	陪	這	蝿	秤	矧	萩	伯	剥	博	拍
	3980	9490	4770	柏	泊	白	箔	粕	舶	薄	迫	曝	漠	爆	縛	莫	駁	麦	
	4000	949E	4820		函	箱	硲	箸	肇	筈	櫨	幡	肌	畑	畠	八	鉢	溌	発
	4016	94AE	4830	醗	髪	伐	罰	抜	筏	閥	鳩	噺	塙	蛤	隼	伴	判	半	反
	4032	94BE	4840	叛	帆	搬	斑	板	氾	汎	版	犯	班	畔	繁	般	藩	販	範
	4048	94CE	4850	釆	煩	頒	飯	挽	晩	番	盤	磐	蕃	蛮					
ひ	4048	94CE	4850												匪	卑	否	妃	庇
	4064	94DE	4860	彼	悲	扉	批	披	斐	比	泌	疲	皮	碑	秘	緋	罷	肥	被
	4080	94EE	4870	誹	費	避	非	飛	樋	簸	備	尾	微	枇	毘	琵	眉	美	
	4100	953F	4920		鼻	柊	稗	匹	疋	髭	彦	膝	菱	肘	弼	必	畢	筆	逼
	4116	954F	4930	桧	姫	媛	紐	百	謬	俵	彪	標	氷	漂	瓢	票	表	評	豹
	4132	955F	4940	廟	描	病	秒	苗	錨	鋲	蒜	蛭	鰭	品	彬	斌	浜	瀕	貧
	4148	956F	4950	賓	頻	敏	瓶												
	区点	シフトJIS	JIS	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15

	区点	シフトJIS	JIS	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15
ふ	4148	956F	4950					不	付	埠	夫	婦	富	冨	布	府	怖	扶	敷
	4164	9580	4960	斧	普	浮	父	符	腐	膚	芙	譜	負	賦	赴	阜	附	侮	撫
	4180	9590	4970	武	舞	葡	蕪	部	封	楓	風	葺	蕗	伏	副	復	幅	服	
	4200	959E	4A20		福	腹	複	覆	淵	弗	払	沸	仏	物	鮒	分	吻	噴	墳
	4216	95AE	4A30	憤	扮	焚	奮	粉	糞	紛	雰	文	聞						
へ	4216	95AE	4A30											丙	併	兵	塀	幣	平
	4232	95BE	4A40	弊	柄	並	蔽	閉	陛	米	頁	僻	壁	癖	碧	別	瞥	蔑	箆
	4248	95CE	4A50	偏	変	片	篇	編	辺	返	遍	便	勉	娩	弁	鞭			
ほ	4248	95CE	4A50														保	舗	鋪
	4264	95DE	4A60	圃	捕	歩	甫	補	輔	穂	募	墓	慕	戊	暮	母	簿	菩	倣
	4280	95EE	4A70	俸	包	呆	報	奉	宝	峰	峯	崩	庖	抱	捧	放	方	朋	
	4300	963F	4B20		法	泡	烹	砲	縫	胞	芳	萌	蓬	蜂	褒	訪	豊	邦	鋒
	4316	964F	4B30	飽	鳳	鵬	乏	亡	傍	剖	坊	妨	帽	忘	忙	房	暴	望	某
	4332	965F	4B40	棒	冒	紡	肪	膨	謀	貌	貿	鉾	防	吠	頬	北	僕	卜	墨
	4348	966F	4B50	撲	朴	牧	睦	穆	釦	勃	没	殆	堀	幌	奔	本	翻	凡	盆
ま	4364	9680	4B60	摩	磨	魔	麻	埋	妹	昧	枚	毎	哩	槙	幕	膜	枕	鮪	柾
	4380	9690	4B70	鱒	桝	亦	俣	又	抹	末	沫	迄	侭	繭	麿	万	慢	満	
	4400	969E	4C20		漫	蔓													
み	4400	969E	4C20				味	未	魅	巳	箕	岬	密	蜜	湊	蓑	稔	脈	妙
	4416	96AE	4C30	粍	民	眠													
む	4416	96AE	4C30				務	夢	無	牟	矛	霧	鵡	椋	婿	娘			
め	4416	96AE	4C30														冥	名	命
	4432	96BE	4C40	明	盟	迷	銘	鳴	姪	牝	滅	免	棉	綿	緬	面	麺		
も	4432	96BE	4C40															摸	模
	4448	96CE	4C50	茂	妄	孟	毛	猛	盲	網	耗	蒙	儲	木	黙	目	杢	勿	餅
	4464	96DE	4C60	尤	戻	籾	貰	問	悶	紋	門	匁							
や	4464	96DE	4C60										也	冶	夜	爺	耶	野	弥
	4480	96EE	4C70	矢	厄	役	約	薬	訳	躍	靖	柳	薮	鑓					
ゆ	4480	96EE	4C70												愉	愈	油	癒	
	4500	973F	4D20		諭	輸	唯	佑	優	勇	友	宥	幽	悠	憂	揖	有	柚	湧
	4516	974F	4D30	涌	猶	猷	由	祐	裕	誘	遊	邑	郵	雄	融	夕			
	区点	シフトJIS	JIS	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15

	区点	シフトJIS	JIS	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15
よ	4516	974F	4D30														予	余	与
	4532	975F	4D40	誉	與	預	傭	幼	妖	容	庸	揚	揺	擁	曜	楊	様	洋	溶
	4548	976F	4D50	熔	用	窯	羊	耀	葉	蓉	要	謡	踊	遥	陽	養	慾	抑	欲
	4564	9780	4D60	沃	浴	翌	翼	淀											
ら	4564	9780	4D60						羅	螺	裸	来	莱	頼	雷	洛	絡	落	酪
	4580	9790	4D70	乱	卵	嵐	欄	濫	藍	蘭	覧								
り	4580	9790	4D70									利	吏	履	李	梨	理	璃	
	4600	979E	4E20		痢	裏	裡	里	離	陸	律	率	立	葎	掠	略	劉	流	溜
	4616	97AE	4E30	琉	留	硫	粒	隆	竜	龍	侶	慮	旅	虜	了	亮	僚	両	凌
	4632	97BE	4E40	寮	料	梁	涼	猟	療	瞭	稜	糧	良	諒	遼	量	陵	領	力
	4648	97CE	4E50	緑	倫	厘	林	淋	燐	琳	臨	輪	隣	鱗	麟				
る	4648	97CE	4E50													瑠	塁	涙	累
	4664	97DE	4E60	類															
れ	4664	97DE	4E60		令	伶	例	冷	励	嶺	怜	玲	礼	苓	鈴	隷	零	霊	麗
	4680	97EE	4E70	齢	暦	歴	列	劣	烈	裂	廉	恋	憐	漣	煉	簾	練	聯	
	4700	983F	4F20		蓮	連	錬												
ろ	4700	983F	4F20					呂	魯	櫓	炉	賂	路	露	労	婁	廊	弄	朗
	4716	984F	4F30	楼	榔	浪	漏	牢	狼	篭	老	聾	蝋	郎	六	麓	禄	肋	録
	4732	985F	4F40	論															
わ	4732	985F	4F40		倭	和	話	歪	賄	脇	惑	枠	鷲	亙	亘	鰐	詫	藁	蕨
	4748	986F	4F50	椀	湾	碗	腕												
	区点	シフトJIS	JIS	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15

	区点	シフトJIS	JIS	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15
一	4800	989E	5020		弌	丐	丕												
一	4800	989E	5020					个	丱										
丶	4800	989E	5020							丶	丼								
丿	4800	989E	5020									丿	乂	乖	乘				
乙	4800	989E	5020													亂			
亅	4800	989E	5020														亅	豫	亊
	4816	98AE	5030	舒															
二	4816	98AE	5030		弍	于	亞	亟											
亠	4816	98AE	5030						亠	亢	亰	亳	亶						
人	4816	98AE	5030											从	仍	仄	仆	仂	仗
	4832	98BE	5040	仞	仭	仟	价	伉	佚	估	佛	佝	佗	佇	佶	侈	侏	侘	佻
	4848	98CE	5050	佩	佰	侑	佯	來	侖	儘	俔	俟	俎	俘	俛	俑	俚	俐	俤
	4864	98DE	5060	俥	倚	倨	倔	倪	倥	倅	伜	俶	倡	倩	倬	俾	俯	們	倆
	4880	98EE	5070	偃	假	會	偕	偐	偈	做	偖	偬	偸	傀	傚	傅	傴	傲	
	4900	993F	5120		僉	僊	傳	僂	僖	僞	僥	僭	僣	僮	價	僵	儉	儁	儂
	4916	994F	5130	儖	儕	儔	儚	儡	儺	儷	儼	儻							
儿	4916	994F	5130										儿	兀	兒	兌	兔	兢	竸
入	4932	995F	5140	兩	兪														
八	4932	995F	5140			兮	冀												
冂	4932	995F	5140					冂	囘	册	冉	冏	冑	冓	冕				
冖	4932	995F	5140													冖	冤	冦	冢
	4948	996F	5150	冩	冪														
冫	4948	996F	5150			冫	决	冱	冲	冰	况	冽	凅	凉	凛				
几	4948	996F	5150													几	處	凩	凭
	4964	9980	5160	凰															
	区点	シフトJIS	JIS	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15

	区点	シフトJIS	JIS	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15
凵	4964	9980	5160		凵	凾													
刀	4964	9980	5160				刄	刋	刔	刎	刧	刪	刮	刳	剎	剏	剄	剋	剌
	4980	9990	5170	剞	剔	剪	剴	剩	剳	剿	剽	劍	劔	劒	剱	劈	劑	辨	
	5000	999E	5220		辧														
力	5000	999E	5220			劬	劭	劼	劵	勁	勍	勗	勞	勣	勦	飭	勠	勳	勵
	5016	99AE	5230	勸															
勹	5016	99AE	5230		勹	匆	匈	甸	匍	匐	匏								
匕	5016	99AE	5230									匕							
匚	5016	99AE	5230										匚	匣	匯	匱	匳		
匸	5016	99AE	5230															匸	區
十	5032	99BE	5240	卆	卅	丗	卉	卍	凖										
卜	5032	99BE	5240							卞									
卩	5032	99BE	5240								卩	卮	夘	卻	卷				
厂	5032	99BE	5240													厂	厖	厠	厦
	5048	99CE	5250	厥	厮	厰													
厶	5048	99CE	5250				厶	參	簒										
又	5048	99CE	5250							雙	叟	曼	燮						
口	5048	99CE	5250											叮	叨	叭	叺	吁	吽
	5064	99DE	5260	呀	听	吭	吼	吮	吶	吩	吝	呎	咏	呵	咎	呟	呱	呷	呰
	5080	99EE	5270	咒	呻	咀	呶	咄	咐	咆	哇	咢	咸	咥	咬	哄	哈	咨	
	5100	9A3F	5320		咫	哂	咤	咾	咼	哘	哥	哦	唏	唔	哽	哮	哭	哺	哢
	5116	9A4F	5330	唹	啀	啣	啌	售	啜	啅	啖	啗	唸	唳	啝	喙	喀	咯	喊
	5132	9A5F	5340	喟	啻	啾	喘	喞	單	啼	喃	喩	喇	喨	嗚	嗅	嗟	嗄	嗜
	5148	9A6F	5350	嗤	嗔	嘔	嗷	嘖	嗾	嗽	嘛	嗹	噎	噐	營	嘴	嘶	嘲	嘸
	5164	9A80	5360	噫	噤	嘯	噬	噪	嚆	嚀	嚊	嚠	嚔	嚏	嚥	嚮	嚶	嚴	囂
	5180	9A90	5370	嚼	囁	囃	囀	囈	囎	囑	囓								
囗	5180	9A90	5370									囗	囮	圀	囹	圃	圄	圉	
	区点	シフトJIS	JIS	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15

	区点	シフトJIS	JIS	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15
口	5200	9A9E	5420		圈	國	圍	圓	團	圖	嗇	圜							
土	5200	9A9E	5420										圦	圷	圸	坎	圻	址	坏
	5216	9AAE	5430	坩	垂	垈	坡	坿	垉	垓	垠	垳	垤	垪	垰	埃	埆	埔	埒
	5232	9ABE	5440	埓	堊	埖	埣	堋	堙	堝	塲	堡	塢	塋	塰	毀	塒	堽	塹
	5248	9ACE	5450	墅	墹	墟	墫	墺	壞	墻	墸	墮	壅	壓	壑	壗	壙	壘	壥
	5264	9ADE	5460	壜	壤	壟													
士	5264	9ADE	5460				壯	壺	壹	壻	壼	壽							
夂	5264	9ADE	5460										夂						
夊	5264	9ADE	5460											夊	夐				
夕	5264	9ADE	5460													夛	梦	夥	
大	5264	9ADE	5460																夬
	5280	9AEE	5470	夭	夲	夸	夾	竒	奕	奐	奎	奚	奘	奢	奠	奧	奬	奩	
女	5300	9B3F	5520		奸	妁	妝	佞	侫	妣	妲	姆	姨	姜	妍	姙	姚	娥	娟
	5316	9B4F	5530	娑	娜	娉	娚	婀	婬	婉	娵	娶	婢	婪	媚	媼	媾	嫋	嫂
	5332	9B5F	5540	媽	嫣	嫗	嫦	嫩	嫖	嫺	嫻	嬌	嬋	嬖	嬲	嫐	嬪	嬶	嬾
	5348	9B6F	5550	孃	孅	孀													
子	5348	9B6F	5550				孑	孕	孚	孛	孥	孩	孰	孳	孵	學	斈	孺	
宀	5348	9B6F	5550																宀
	5364	9B80	5560	它	宦	宸	寃	寇	寉	寔	寐	寤	實	寢	寞	寥	寫	寰	寶
	5380	9B90	5570	寳															
寸	5380	9B90	5570		尅	將	專	對											
小	5380	9B90	5570						尓	尠									
尢	5380	9B90	5570								尢	尨							
尸	5380	9B90	5570										尸	尹	屁	屆	屎	屓	
	5400	9B9E	5620		屐	屏	孱	屬											
屮	5400	9B9E	5620						屮										
	区点	シフトJIS	JIS	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15

	区点	シフトJIS	JIS	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15
山	5400	9B9E	5620							屶	屹	岌	岑	岔	妛	岫	岻	岶	岼
	5416	9BAE	5630	岼	岷	峅	岾	峇	峙	峩	峽	峺	峭	嶌	峪	崋	崕	崗	嵜
	5432	9BBE	5640	崟	崛	崑	崔	崢	崚	崙	崘	嵌	嵒	嵎	嵋	嵬	嵳	嵶	嶇
	5448	9BCE	5650	嶄	嶂	嶢	嶝	嶬	嶮	嶽	嶐	嶷	嶼	巉	巍	巓	巒	巖	
巛	5448	9BCE	5650																巛
工	5464	9BDE	5660	巫															
已	5464	9BDE	5660		已	巵													
巾	5464	9BDE	5660				帋	帚	帙	帑	帛	帶	帷	幄	幃	幀	幎	幗	幔
	5480	9BEE	5670	幟	幢	幤	幇												
干	5480	9BEE	5670					幵	并										
幺	5480	9BEE	5670							幺	麼								
广	5480	9BEE	5670									广	庠	廁	廂	廈	廐	廏	
	5500	9C3F	5720		廖	廣	廝	廚	廛	廢	廡	廨	廩	廬	廱	廳	廰		
廴	5500	9C3F	5720															廴	廸
廾	5516	9C4F	5730	廾	弃	弉	彝	彜											
弋	5516	9C4F	5730						弋	弑									
弓	5516	9C4F	5730								弖	弩	弭	弸	彁	彈	彌	彎	弯
彑	5532	9C5F	5740	彑	彖	彗	彙												
彡	5532	9C5F	5740					彡	彭										
彳	5532	9C5F	5740							彳	彷	徃	徂	彿	徊	很	徑	徇	從
	5548	9C6F	5750	徙	徘	徠	徨	徭	徼										
心	5548	9C6F	5750							忖	忻	忤	忸	忱	忝	悳	忿	怡	恠
	5564	9C80	5760	怙	怐	怩	怎	怱	怛	怕	怫	怦	怏	怺	恚	恁	恪	恷	恟
	5580	9C90	5770	恊	恆	恍	恣	恃	恤	恂	恬	恫	恙	悁	悍	惧	悃	悚	
	5600	9C9E	5820		悄	悛	悖	悗	悒	悧	悋	惡	悸	惠	惓	悴	忰	悽	惆
	5616	9CAE	5830	悵	惘	慍	愕	愆	惶	惷	愀	惴	惺	愃	愡	惻	惱	愍	愎
	区点	シフトJIS	JIS	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15

	区点	ｼﾌﾄJIS	JIS	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15
心	5632	9CBE	5840	慇	愾	愨	愧	慊	愿	愼	愬	愴	愽	慂	慄	慳	慷	慘	慙
	5648	9CCE	5850	慚	慫	慴	慯	慥	慱	慟	慝	慓	慵	憙	憖	憇	憬	憔	憚
	5664	9CDE	5860	憊	憑	憫	憮	懌	懊	應	懷	懈	懃	懆	憺	懋	罹	懍	懦
	5680	9CEE	5870	懣	懶	懺	懴	懿	懽	懼	懾	戀							
戈	5680	9CEE	5870										戈	戉	戍	戌	戔	戛	
	5700	9D3F	5920		戞	戡	截	戮	戰	戲	戳								
戸	5700	9D3F	5920									扁							
手	5700	9D3F	5920										扎	扞	扣	扛	扠	扨	扼
	5716	9D4F	5930	抂	抉	找	抒	抓	抖	拔	抃	抔	拗	拑	抻	拏	拿	拆	擔
	5732	9D5F	5940	拈	拜	拌	拊	拂	拇	抛	拉	挌	拮	拱	挧	挂	挈	拯	拵
	5748	9D6F	5950	捐	挾	捍	搜	捏	掖	掎	掀	掫	捶	掣	掏	掉	掟	掵	捫
	5764	9D80	5960	捩	掾	揩	揀	揆	揣	揉	插	揶	揄	搖	搴	搆	搓	搦	搶
	5780	9D90	5970	攝	搗	搨	搏	摧	摯	摶	摎	攪	撕	撓	撥	撩	撈	撼	
	5800	9D9E	5A20		據	擒	擅	擇	撻	擘	擂	擱	擧	舉	擠	擡	抬	擣	擯
	5816	9DAE	5A30	攬	擶	擴	擲	擺	攀	擽	攘	攜	攅	攤	攣	攫			
支	5816	9DAE	5A30														攴	攵	攷
	5832	9DBE	5A40	收	攸	畋	效	敖	敕	敍	敘	敞	敝	敲	數	斂	斃	變	
斗	5832	9DBE	5A40																斛
	5848	9DCE	5A50	斟															
斤	5848	9DCE	5A50		斫	斷													
方	5848	9DCE	5A50				旃	旆	旁	旄	旌	旒	旛	旙					
无	5848	9DCE	5A50												无	旡			
日	5848	9DCE	5A50														旱	杲	昊
	5864	9DDE	5A60	昃	旻	杳	昵	昶	昴	昜	晏	晄	晉	晁	晞	晝	晤	晧	晨
	5880	9DEE	5A70	晟	晢	晰	暃	暈	暎	暉	暄	暘	暝	曁	暹	曉	暾	暼	
	5900	9E3F	5B20		曄	暸	曖	曚	曠	昿	曦	曩	曰	曵	曷				
曰	5900	9E3F	5B20										曰	曵	曷				
月	5900	9E3F	5B20													朏	朖	朞	朦
	5916	9E4F	5B30	朧	霸														
	区点	ｼﾌﾄJIS	JIS	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15

	区点	シフトJIS	JIS	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15
木	5916	9E4F	5B30			朮	朿	朶	杁	朸	朷	杆	杞	杠	杙	杣	杤	枉	杰
	5932	9E5F	5B40	枩	杼	杪	枌	枋	枦	枡	枅	枷	柯	枴	柬	枳	柩	枸	柤
	5948	9E6F	5B50	柞	柝	柢	柮	枹	柎	柆	柧	檜	栞	框	栩	桀	桍	栲	桎
	5964	9E80	5B60	梳	栫	桙	档	桷	桿	梟	梏	梭	梔	條	梛	梃	檮	梹	桴
	5980	9E90	5B70	梵	梠	梺	椏	梍	桾	椁	棊	椈	棘	椢	椦	棡	椌	棍	
	6000	9E9E	5C20		棔	棧	棕	椶	椒	椄	棗	棣	椥	棹	棠	棯	椨	椪	椚
	6016	9EAE	5C30	椣	椡	棆	楹	楷	楜	楸	楫	楔	楾	楮	椹	楴	椽	楙	椰
	6032	9EBE	5C40	楡	楞	楝	榁	楪	榲	榮	槐	榿	槁	槓	榾	槎	寨	槊	槝
	6048	9ECE	5C50	榻	槃	榧	樮	榑	榠	榜	榕	榴	槞	槨	樂	樛	槿	權	槹
	6064	9EDE	5C60	槲	槧	樅	榱	樞	槭	樔	槫	樊	樒	櫁	樣	樓	橄	樌	橲
	6080	9EEE	5C70	樶	橸	橇	橢	橙	橦	橈	樸	樢	檐	檍	檠	檄	檢	檣	
	6100	9F3F	5D20		檗	蘗	檻	櫃	櫂	檸	檳	檬	櫞	櫑	櫟	檪	櫚	櫪	櫻
	6116	9F4F	5D30	欅	蘖	櫺	欒	欖	鬱	欟									
欠	6116	9F4F	5D30								欸	欷	盜	欹	飮	歇	歃	歉	歐
	6132	9F5F	5D40	歙	歔	歛	歟	歡											
止	6132	9F5F	5D40						歸										
歹	6132	9F5F	5D40							歹	歿	殀	殄	殃	殍	殘	殕	殞	殤
	6148	9F6F	5D50	殪	殫	殯	殲	殱											
殳	6148	9F6F	5D50						殳	殷	殼	毆							
母	6148	9F6F	5D50										毋	毓					
毛	6148	9F6F	5D50												毟	毬	毫	毳	毯
	6164	9F80	5D60	麾	氈														
氏	6164	9F80	5D60			氓													
气	6164	9F80	5D60				气	氛	氤	氣									
水	6164	9F80	5D60								汞	汕	汢	汪	沂	沍	沚	沁	沛
	6180	9F90	5D70	汾	汨	汳	沒	沐	泄	泱	泓	沽	泗	泅	泝	沮	沱	沾	
	6200	9F9E	5E20		沺	泛	泯	泙	泪	洟	衍	洶	洫	洽	洸	洙	洵	洳	洒
	6216	9FAE	5E30	洌	浣	涓	浤	浚	浹	浙	涎	涕	濤	涅	淹	渕	渊	涵	淇
	6232	9FBE	5E40	淦	涸	淆	淬	淞	淌	淨	淒	淅	淺	淙	淤	淕	淪	淮	渭
	6248	9FCE	5E50	湮	渮	渙	湲	湟	渾	渣	湫	渫	湶	湍	渟	湃	渺	湎	渤
	6264	9FDE	5E60	滿	渝	游	溂	溪	溘	滉	溷	滓	溽	溯	滄	溲	滔	滕	溏
	6280	9FEE	5E70	溥	滂	溟	潁	漑	灌	滬	滸	滾	漿	滲	漱	滯	漲	滌	
	区点	シフトJIS	JIS	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15

	区点	ｼﾌﾄJIS	JIS	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15
水	6300	E03F	5F20		漾	漓	滷	澆	潺	潸	澁	澀	潯	潛	濳	潭	澂	潼	潘
	6316	E04F	5F30	澎	澑	濂	潦	澳	澣	澡	澤	澹	濆	澪	濟	濕	濬	濔	濘
	6332	E05F	5F40	濱	濮	濛	瀉	瀋	濺	瀑	瀁	瀏	濾	瀛	瀚	潴	瀝	瀘	瀟
	6348	E06F	5F50	瀰	瀾	瀲	灑	灣											
火	6348	E06F	5F50						炙	炒	炯	烱	炬	炸	炳	炮	烟	烋	烝
	6364	E080	5F60	烙	焉	烽	焜	焙	煥	煕	熈	煦	煢	煌	煖	煬	熏	燻	熄
	6380	E090	5F70	熕	熨	熬	燗	熹	熾	燒	燉	燔	燎	燠	燬	燧	燵	燼	
	6400	E09E	6020		燹	燿	爍	爐	爛	爨									
爪	6400	E09E	6020								爭	爬	爰	爲					
爻	6400	E09E	6020												爻	爼			
爿	6400	E09E	6020														爿	牀	牆
片	6416	E0AE	6030	牋	牘														
牛	6416	E0AE	6030			牴	牾	犂	犁	犇	犒	犖	犢	犧					
犬	6416	E0AE	6030												犹	犲	狃	狆	狄
	6432	E0BE	6040	狎	狒	狢	狠	狡	狹	狷	倏	猗	猊	猜	猖	猝	猴	猯	猩
	6448	E0CE	6050	猥	猾	獎	獏	默	獗	獪	獨	獰	獸	獵	獻	獺			
玉	6448	E0CE	6050														珈	玳	珎
	6464	E0DE	6060	玻	珀	珥	珮	珞	璢	琅	瑯	琥	珸	琲	琺	瑕	琿	瑟	瑙
	6480	E0EE	6070	瑁	瑜	瑩	瑰	瑣	瑪	瑶	瑾	璋	璞	璧	瓊	瓏	瓔	珱	
瓜	6500	E13F	6120		瓠	瓣													
瓦	6500	E13F	6120				瓧	瓩	瓮	瓲	瓰	瓱	瓸	瓷	甄	甃	甅	甌	甎
	6516	E14F	6130	甍	甕	甓													
甘	6516	E14F	6130				甞												
生	6516	E14F	6130					甦											
用	6516	E14F	6130						甬										
田	6516	E14F	6130							甼	畄	畍	畊	畉	畛	畆	畚	畩	畤
	6532	E15F	6140	畧	畫	畭	畸	當	疆	疇	畴	疊	疉	疂					
	区点	ｼﾌﾄJIS	JIS	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15

	区点	シフトJIS	JIS	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15
疒	6532	E15F	6140												疔	疚	疝	疥	疣
	6548	E16F	6150	痂	疳	痃	疵	疽	疸	疼	疱	痍	痊	痒	痙	痣	痞	痾	痿
	6564	E180	6160	痼	瘁	痰	痺	痲	痳	瘋	瘍	瘉	瘟	瘧	瘠	瘡	瘢	瘤	瘴
	6580	E190	6170	瘰	瘻	癇	癈	癆	癜	癘	癡	癢	癨	癩	癪	癧	癬	癰	
	6600	E19E	6220		癲														
癶	6600	E19E	6220			癶	癸	發											
白	6600	E19E	6220						皀	皃	皈	皋	皎	皖	皓	皙	皚		
皮	6600	E19E	6220															皰	皴
	6616	E1AE	6230	皸	皹	皺													
皿	6616	E1AE	6230				盂	盍	盖	盒	盞	盡	盥	盧	盪	蘯			
目	6616	E1AE	6230														盻	眈	眇
	6632	E1BE	6240	眄	眩	眤	眞	眥	眦	眛	眷	眸	睇	睚	睨	睫	睛	睥	睿
	6648	E1CE	6250	睾	睹	瞎	瞋	瞑	瞠	瞞	瞰	瞶	瞹	瞿	瞼	瞽	瞻	矇	矍
	6664	E1DE	6260	矗	矚														
矛	6664	E1DE	6260			矜													
矢	6664	E1DE	6260				矣	矮											
石	6664	E1DE	6260						矼	砌	砒	礦	砠	礪	硅	碎	硴	碆	硼
	6680	E1EE	6270	碚	碌	碣	碵	碪	碯	磑	磆	磋	磔	碾	碼	磅	磊	磬	
	6700	E23F	6320		磧	磚	磽	磴	礇	礒	礑	礙	礬	礫					
示	6700	E23F	6320												祀	祠	祗	祟	祚
	6716	E24F	6330	祕	祓	祺	祿	禊	禝	禧	齋	禪	禮	禳					
禸	6716	E24F	6330												禹	禺			
禾	6716	E24F	6330														秉	秕	秧
	6732	E25F	6340	秬	秡	秣	稈	稍	稘	稙	稠	稟	禀	稱	稻	稾	稷	穃	穗
	6748	E26F	6350	穉	穡	穢	穩	龝	穰										
穴	6748	E26F	6350							穹	穽	窈	窗	窕	窘	窖	窩	竈	窰
	6764	E280	6360	窶	竅	竄	窿	邃	竇	竊									
立	6764	E280	6360								竍	竏	竕	竓	站	竚	竝	竡	竢
	区点	シフトJIS	JIS	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15

	区点	シフトJIS	JIS	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15
立	6780	E290	6370	竦	竭	竰													
竹	6780	E290	6370				笂	笏	笊	笆	笳	笘	笙	笞	笵	笨	笶	筐	
	6800	E29E	6420		筺	笄	筍	笋	筌	筅	筵	筥	筴	筧	筰	筱	筬	筮	箝
	6816	E2AE	6430	箘	箟	箍	箜	箚	箋	箒	箏	筝	箙	篋	篁	篌	篏	箴	篆
	6832	E2BE	6440	篝	篩	簑	簔	篦	篥	籠	簀	簇	簓	篳	篷	簗	簍	篶	簣
	6848	E2CE	6450	簧	簪	簟	簷	簫	簽	籌	籃	籔	籏	籀	籐	籘	籟	籤	籖
	6864	E2DE	6460	籥	籬														
米	6864	E2DE	6460			籵	粃	粐	粤	粭	粢	粫	粡	粨	粳	粲	粱	粮	粹
	6880	E2EE	6470	粽	糀	糅	糂	糘	糒	糜	糢	鬻	糯	糲	糴	糶			
糸	6880	E2EE	6470														糺	紆	
	6900	E33F	6520		紂	紜	紕	紊	絅	絋	紮	紲	紿	紵	絆	絳	絖	絎	絲
	6916	E34F	6530	絨	絮	絏	絣	經	綉	絛	綏	絽	綛	綺	綮	綣	綵	緇	綽
	6932	E35F	6540	綫	總	綢	綯	緜	綸	綟	綰	緘	緝	緤	緞	緻	緲	緡	縅
	6948	E36F	6550	縊	縣	縡	縒	縱	縟	縉	縋	縢	繆	繦	縻	縵	縹	繃	縷
	6964	E380	6560	縲	縺	繧	繝	繖	繞	繙	繚	繹	繪	繩	繼	繻	纃	緕	繽
	6980	E390	6570	辮	繿	纈	纉	續	纒	纐	纓	纔	纖	纎	纛	纜	缸	缺	
缶	6980	E390	6570														缸	缺	
	7000	E39E	6620		罅	罌	罍	罎	罐										
网	7000	E39E	6620							网	罕	罔	罘	罟	罠	罨	罩	罧	罸
	7016	E3AE	6630	羂	羆	羃	羈	羇											
羊	7016	E3AE	6630						羌	羔	羞	羝	羚	羣	羯	羲	羹	羮	羶
	7032	E3BE	6640	羸	譱														
羽	7032	E3BE	6640			翅	翆	翊	翕	翔	翡	翦	翩	翳	翹	飜			
老	7032	E3BE	6640														耆	耄	耋
耒	7048	E3CE	6650	耒	耘	耙	耜	耡	耨										
耳	7048	E3CE	6650							耿	耻	聊	聆	聒	聘	聚	聟	聢	聨
	7064	E3DE	6660	聳	聲	聰	聶	聹	聽										
聿	7064	E3DE	6660							聿	肄	肆	肅						
肉	7064	E3DE	6660											肛	肓	肚	肭	冐	肬
	区点	シフトJIS	JIS	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15

	区点	シフトJIS	JIS	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15
肉	7080	E3EE	6670	胛	胥	胙	胝	胄	胚	胖	脉	胯	胱	脛	脩	脣	脯	腋	
	7100	E43F	6720		隋	腆	脾	腓	腑	胼	腱	腮	腥	腦	腴	膃	膈	膊	膀
	7116	E44F	6730	膂	膠	膕	膤	膣	腟	膓	膩	膰	膵	膾	膸	膽	臀	臂	膺
	7132	E45F	6740	臉	臍	臑	臙	臘	臈	臚	臟	臠							
臣	7132	E45F	6740										臧						
至	7132	E45F	6740											臺	臻				
臼	7132	E45F	6740													臾	舁	舂	舅
	7148	E46F	6750	與	舊														
舌	7148	E46F	6750			舍	舐	舖											
舟	7148	E46F	6750						舩	舫	舸	舳	艀	艙	艘	艝	艚	艟	艤
	7164	E480	6760	艢	艨	艪	艫	舮											
艮	7164	E480	6760						艱										
色	7164	E480	6760							艷									
艸	7164	E480	6760								艸	艾	芍	芒	芫	芟	芻	芬	苡
	7180	E490	6770	苣	苟	苒	苴	苳	苺	莓	范	苻	苹	苞	茆	苜	茉	苙	
	7200	E49E	6820		茵	茴	茖	茲	茱	荀	茹	荐	荅	茯	茫	茗	茘	莅	莚
	7216	E4AE	6830	莪	莟	莢	莖	茣	莎	莇	莊	荼	莵	荳	荵	莠	莉	莨	菴
	7232	E4BE	6840	萓	菫	菎	菽	萃	菘	萋	菁	菷	萇	菠	菲	萍	萢	萠	莽
	7248	E4CE	6850	萸	蔆	菻	葭	萪	萼	蕚	蒄	葷	葫	蒭	葮	蒂	葩	葆	萬
	7264	E4DE	6860	葯	葹	萵	蓊	葢	蒹	蒿	蒟	蓙	蓍	蒻	蓚	蓐	蓁	蓆	蓖
	7280	E4EE	6870	蒡	蔡	蓿	蓴	蔗	蔘	蔬	蔟	蔕	蔔	蓼	蕀	蕣	蕘	蕈	
	7300	E53F	6920		蕁	蘂	蕋	蕕	薀	薤	薈	薑	薊	薨	蕭	薔	薛	藪	薇
	7316	E54F	6930	薜	蕷	蕾	薐	藉	薺	藏	薹	藐	藕	藝	藥	藜	藹	蘊	蘓
	7332	E55F	6940	蘋	藾	藺	蘆	蘢	蘚	蘰	蘿								
虍	7332	E55F	6940									虍	乕	虔	號	虧			
虫	7332	E55F	6940														虱	蚓	蚣
	7348	E56F	6950	蚩	蚪	蚋	蚌	蚶	蚯	蛄	蛆	蚰	蛉	蠣	蚫	蛔	蛞	蛩	蛬
	7364	E580	6960	蛟	蛛	蛯	蜒	蜆	蜈	蜀	蜃	蛻	蜑	蜉	蜍	蛹	蜊	蜴	蜿
	7380	E590	6970	蜷	蜻	蜥	蜩	蜚	蝠	蝟	蝸	蝌	蝎	蝴	蝗	蝨	蝮	蝙	
	7400	E59E	6A20		蝓	蝣	蝪	蠅	螢	螟	螂	螯	蟋	螽	蟀	蟐	雖	螫	蟄
	7416	E5AE	6A30	螳	蟇	蟆	螻	蟯	蟲	蟠	蠏	蠍	蟾	蟶	蟷	蠎	蟒	蠑	蠖
	区点	シフトJIS	JIS	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15

	区点	シフトJIS	JIS	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15
虫	7432	E5BE	6A40	蠕	蠢	蠡	蠱	蠶	蠹	蠧	蠻								
血	7432	E5BE	6A40									衄	衂						
行	7432	E5BE	6A40											衒	衙	衞	衢		
衣	7432	E5BE	6A40															衫	袁
	7448	E5CE	6A50	衾	袞	衵	衽	袵	衲	袂	袗	袒	袮	袙	袢	袍	袤	袰	袿
	7464	E5DE	6A60	袱	裃	裄	裔	裘	裙	裝	裹	褂	裼	裴	裨	裲	褄	褌	褊
	7480	E5EE	6A70	褓	襃	褞	褥	褪	褫	襁	襄	褻	褶	褸	襌	褝	襠	襞	
	7500	E63F	6B20		襦	襤	襭	襪	襯	襴	襷								
襾	7500	E63F	6B20									襾	覃	覈	覊				
見	7500	E63F	6B20													覓	覘	覡	覩
	7516	E64F	6B30	覦	覬	覯	覲	覺	覽	覿	觀								
角	7516	E64F	6B30									觚	觜	觝	觧	觴	觸		
言	7516	E64F	6B30															訃	訖
	7532	E65F	6B40	訐	訌	訛	訝	訥	訶	詁	詛	詒	詆	詈	詼	詭	詬	詢	誅
	7548	E66F	6B50	誂	誄	誨	誡	誑	誥	誦	誚	誣	諄	諍	諂	諚	諫	諳	諧
	7564	E680	6B60	諤	諱	謔	諠	諢	諷	諞	諛	謌	謇	謚	諡	謖	謐	謗	謠
	7580	E690	6B70	謳	鞫	謦	謫	謾	謨	譁	譌	譏	譎	證	譖	譛	譚	譫	
	7600	E69E	6C20		譟	譬	譯	譴	譽	讀	讌	讎	讒	讓	讖	讙	讚		
谷	7600	E69E	6C20															谺	豁
	7616	E6AE	6C30	谿															
豆	7616	E6AE	6C30		豈	豌	豎	豐											
豕	7616	E6AE	6C30						豕	豢	豬								
豸	7616	E6AE	6C30									豸	豺	貂	貉	貅	貊	貍	貎
	7632	E6BE	6C40	貔	豼	貘													
貝	7632	E6BE	6C40	貔	豼	貘	戝	貭	貪	貽	貲	貳	貮	貶	賈	賁	賤	賣	賚
	7648	E6CE	6C50	賽	賺	賻	贄	贅	贊	贇	贏	贍	贐	齎	贓	賍	贔	贖	
赤	7648	E6CE	6C50																赧
	7664	E6DE	6C60	赭															
	区点	シフトJIS	JIS	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15

	区点	ｼﾌﾄJIS	JIS	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15
走	7664	E6DE	6C60		赱	赳	趁	趙											
足	7664	E6DE	6C60						跂	趾	趺	跏	跚	跖	跌	跛	跋	跪	跫
	7680	E6EE	6C70	跟	跣	跼	踈	踉	跿	踝	踞	踐	踟	蹂	踵	踰	踴	蹊	
	7700	E73F	6D20		蹇	蹉	蹌	蹐	蹈	蹙	蹤	蹠	踪	蹣	蹕	蹶	蹲	蹼	躁
	7716	E74F	6D30	躇	躅	躄	躋	躊	躓	躑	躔	躙	躪	躡					
身	7716	E74F	6D30												躬	躰	軆	躱	躾
	7732	E75F	6D40	軅	軈														
車	7732	E75F	6D40			軋	軛	軣	軼	軻	軫	軾	輊	輅	輕	輒	輙	輓	輜
	7748	E76F	6D50	輟	輛	輌	輦	輳	輻	輹	轅	轂	輾	轌	轉	轆	轎	轗	轜
	7764	E780	6D60	轢	轣	轤													
辛	7764	E780	6D60				辜	辟	辣	辭	辯								
辶	7764	E780	6D60									辷	迚	迥	迢	迪	迯	邇	迴
	7780	E790	6D70	逅	迹	迺	逑	逕	逡	逍	逞	逖	逋	逧	逶	逵	逹	迸	
	7800	E79E	6E20		遏	遐	遑	遒	逎	遉	逾	遖	遘	遞	遨	遯	遶	隨	遲
	7816	E7AE	6E30	邂	遽	邁	邀	邊	邉	邏									
邑	7816	E7AE	6E30								邨	邯	邱	邵	郢	郤	扈	郛	鄂
	7832	B7BE	6E40	鄒	鄙	鄲	鄰												
酉	7832	B7BE	6E40					酊	酖	酘	酣	酥	酩	酳	酲	醋	醉	醂	醢
	7848	E7CE	6E50	醫	醯	醪	醵	醴	醺	釀	釁								
采	7848	E7CE	6E50									釉	釋						
里	7848	E7CE	6E50											釐					
金	7848	E7CE	6E50												釖	釟	釡	釛	釼
	7864	E7DE	6E60	釵	鈍	鈞	釿	鈔	鈬	鈕	鈑	鉞	鉗	鉅	鉉	鉤	鉈	銕	鈿
	7880	E7EE	6E70	鉋	鉐	銜	銖	銓	銛	鉚	鋏	銹	銷	鋩	錏	鋺	鍄	錮	
	7900	E83F	6F20		錙	錢	錚	錣	錺	錵	錻	鍜	鍠	鍼	鍮	鍖	鎰	鎬	鎭
	7916	E84F	6F30	鎔	鎹	鏖	鏗	鏨	鏥	鏘	鏃	鏝	鏐	鏈	鏤	鐚	鐔	鐓	鐃
	7932	E85F	6F40	鐇	鐐	鐶	鐫	鐵	鐡	鐺	鑁	鑒	鑄	鑛	鑠	鑢	鑞	鑪	鈩
	7948	E86F	6F50	鑰	鑵	鑷	鑽	鑚	鑼	鑾	钁	鑿							
門	7948	E86F	6F50										閂	閇	閊	閔	閖	閘	閙
	7964	E880	6F60	閠	閨	閧	閭	閼	閻	閹	閾	闊	濶	闃	闍	闌	闕	闔	闖
	区点	ｼﾌﾄJIS	JIS	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15

	区点	シフトJIS	JIS	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15
門	7980	E890	6F70	闕	闡	闥	闢												
阜	7980	E890	6F70					阡	阨	阮	阯	陂	陌	陏	陋	陷	陜	陞	
	8000	E89E	7020		陝	陟	陦	陲	陬	隍	隘	隕	隗	險	隧	隱	隲	隰	隴
隶	8016	E8AE	7030	隶	隸														
隹	8016	E8AE	7030			隹	雎	雋	雉	雍	襍	雜	霍	雕					
雨	8016	E8AE	7030												雹	霄	霆	霈	霓
	8032	E8BE	7040	霎	霑	霏	霖	霙	霤	霪	霰	霹	霽	霾	靄	靆	靈	靂	靉
青	8048	E8CE	7050	靜															
非	8048	E8CE	7050		靠														
面	8048	E8CE	7050			靤	靦	靨											
革	8048	E8CE	7050						勒	靫	靱	靹	鞅	靼	鞁	靺	鞆	鞋	鞏
	8064	E8DE	7060	鞐	鞜	鞨	鞦	鞣	鞳	鞴	韃	韆	韈						
韋	8064	E8DE	7060											韋	韜				
韭	8064	E8DE	7060													韭	齏	韲	
音	8064	E8DE	7060																竟
	8080	E8EE	7070	韶	韵														
頁	8080	E8EE	7070			頏	頌	頸	頤	頡	頷	頽	顆	顏	顋	顫	顯	顰	
	8100	E93F	7120		顱	顴	顳												
風	8100	E93F	7120					颪	颯	颱	颶	飄	飃	飆					
食	8100	E93F	7120												飩	飫	餃	餉	餒
	8116	E94F	7130	餔	餘	餡	餝	餞	餤	餠	餬	餮	餽	餾	饂	饉	饅	饐	饋
	8132	E95F	7140	饑	饒	饌	饕												
首	8132	E95F	7140					馗	馘										
香	8132	E95F	7140							馥									
	区点	シフトJIS	JIS	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15

	区点	シフトJIS	JIS	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15
馬	8132	E95F	7140								駇	馮	馼	駟	駚	駞	駘	駕	駭
	8148	E96F	7150	駮	駱	駲	駻	駸	騁	騏	騅	駢	騙	騫	騷	驅	驂	驀	驃
	8164	E980	7160	騾	驕	驍	驛	驗	驟	驢	驥	驤	驩	驫	驪				
骨	8164	E980	7160													骭	骰	骼	髀
	8180	E990	7170	髏	髑	髓	體												
高	8180	E990	7170					髞											
髟	8180	E990	7170						髟	髢	髣	髦	髯	髫	髮	髴	髱	髷	
	8200	E99E	7220		髻	鬆	鬘	鬚	鬟	鬢	鬣								
鬥	8200	E99E	7220									鬥	鬧	鬨	鬩	鬪	鬮		
鬯	8200	E99E	7220															鬯	
鬲	8200	E99E	7220																鬲
鬼	8216	E9AE	7230	魄	魃	魏	魍	魎	魑	魘									
魚	8216	E9AE	7230								魴	鮓	鮃	鮑	鮖	鮗	鮟	鮠	鮨
	8232	E9BE	7240	鮴	鯀	鯊	鮹	鯆	鯏	鯑	鯒	鯣	鯢	鯤	鯔	鯡	鰺	鯲	鯱
	8248	E9CE	7250	鯰	鰕	鰔	鰉	鰓	鰌	鰆	鰈	鰒	鰊	鰄	鰮	鰛	鰥	鰤	鰡
	8264	E9DE	7260	鰰	鱇	鰲	鱆	鰾	鱚	鱠	鱧	鱶	鱸						
鳥	8264	E9DE	7260											鳧	鳬	鳰	鴉	鴈	鳫
	8280	E9EE	7270	鴃	鴆	鴪	鴦	鶯	鴣	鴟	鵄	鴕	鴒	鵁	鴿	鴾	鵆	鵈	
	8300	EA3F	7320		鵝	鵞	鵤	鵑	鵐	鵙	鵲	鶉	鶇	鶫	鵯	鵺	鶚	鶤	鶩
	8316	EA4F	7330	鶲	鷄	鷁	鶻	鶸	鶺	鷆	鷏	鷂	鷙	鷓	鷸	鷦	鷭	鷯	鷽
	8332	EA5F	7340	鸚	鸛	鸞													
鹵	8332	EA5F	7340				鹵	鹹	鹽										
鹿	8332	EA5F	7340							麁	麈	麋	麌	麒	麕	麑	麝		
麥	8332	EA5F	7340															麥	麩
	8348	EA6F	7350	麸	麪	麭													
麻	8348	EA6F	7350				靡												
黄	8348	EA6F	7350					黌											
	区点	シフトJIS	JIS	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15

	区点	ｼﾌﾄJIS	JIS	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15
黎	8348	EA6F	7350						黎	黏	黐								
黒	8348	EA6F	7350									黔	黜	點	黝	黠	黥	黨	黯
	8364	EA80	7360	黴	黶	黷													
黹	8364	EA80	7360				黹	黻	黼										
黽	8364	EA80	7360							黽	黿	鼈							
鼓	8364	EA80	7360										鼓	鼕					
鼠	8364	EA80	7360												鼡	鼬			
鼻	8364	EA80	7360														鼾		
齊	8364	EA80	7360															齋	
齒	8364	EA80	7360																齒
	8380	EA90	7370	齔	齣	齟	齠	齡	齦	齧	齬	齪	齷	齲	齶				
龍	8380	EA90	7370													龕			
龜	8380	EA90	7370														龜		
龠	8380	EA90	7370															龠	
	8400	EA9E	7420		堯	槇	遙	瑤	凜	熙									
	区点	ｼﾌﾄJIS	JIS	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15

	区点	ｼﾌﾄJIS	JIS	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15
縦書き用記号	8500	EB3F	7520			︑	︒												
	8516	EB4F	7530		｜	｜										｜	︱	︲	
	8532	EB5F	7540		≀	＝	―	︙	︰					︵	︶	︹	︺	﹇	﹈
	8548	EB6F	7550	︷	︸	︿	﹀	︽	︾	﹁	﹂	﹃	﹄	︻	︼				
	8564	EB80	7560		‖														
	8580	EB90	7570																
縦書き用ひらがな	8800	EC9E	7820		ぁ		ぃ		ぅ		ぇ		ぉ						
	8816	ECAE	7830																
	8832	ECBE	7840				っ												
	8848	ECCE	7850																
	8864	ECDE	7860				ゃ		ゅ		ょ							ゎ	
	8880	ECEE	7870																
縦書き用カタカナ	8900	ED3F	7920		ァ		ィ		ゥ		ェ		ォ						
	8916	ED4F	7930																
	8932	ED5F	7940				ッ												
	8948	ED6F	7950																
	8964	ED80	7960				ャ		ュ		ョ							ヮ	
	8980	ED90	7970						ヵ	ヶ									
	区点	ｼﾌﾄJIS	JIS	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15

索引

数字・アルファベット順

五十音順

し

す

せ

そ

た

ち

て

と

に

は

ひ

ふ

へ

ま

み

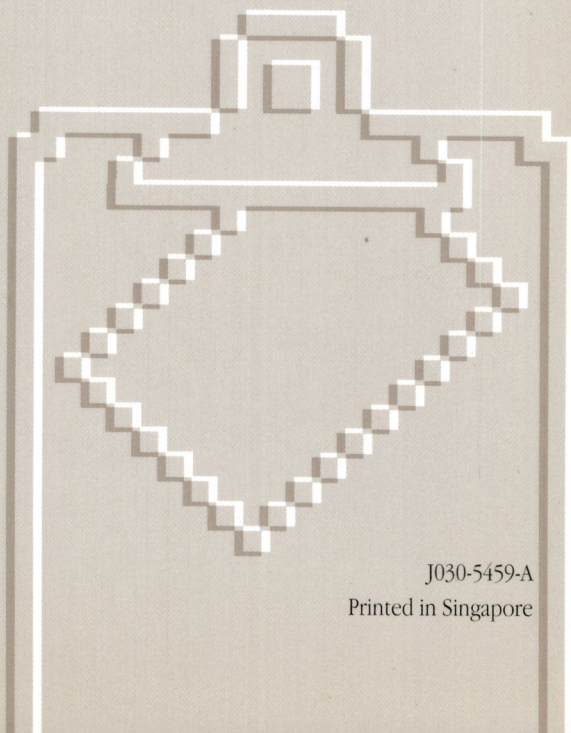
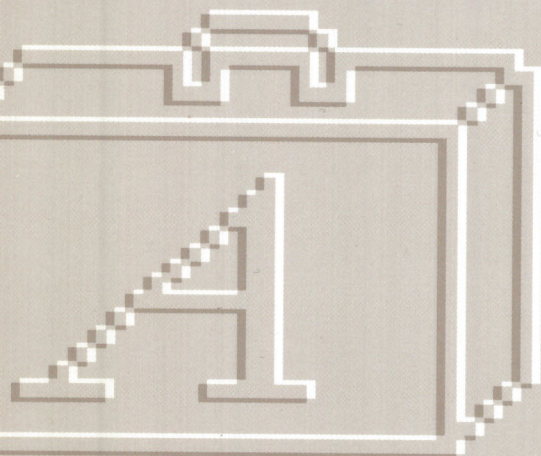
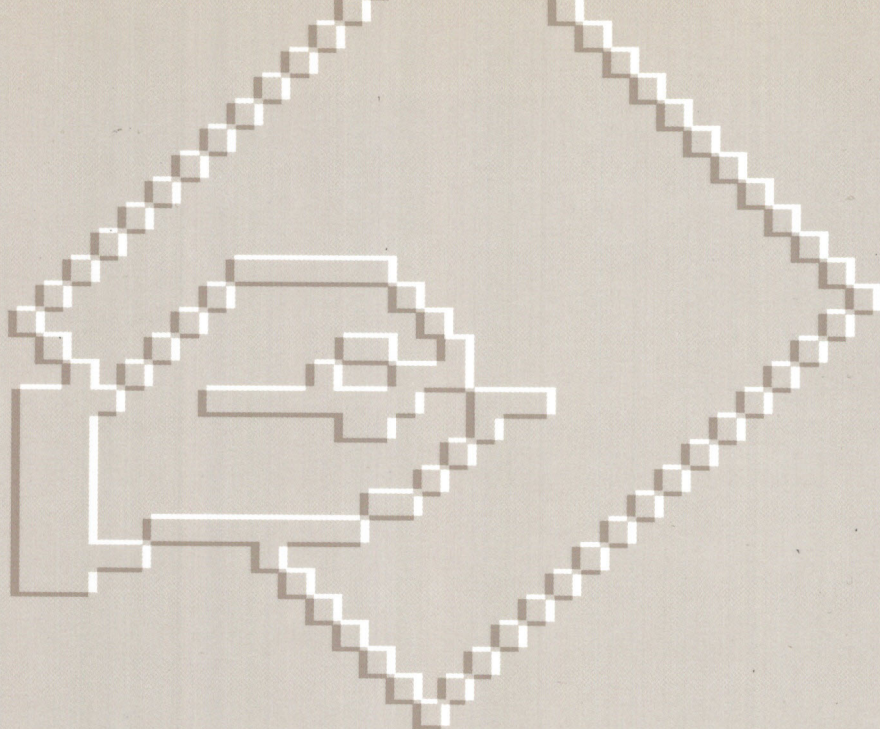
め

も

アップルパブリッシングシステム

このマニュアルの編集および構成は、Apple Macintosh コンピュータおよび QuarkXPress 日本語版を用いたデスクトップパブリッシング（DTP）システムで行ないました。校正用原稿は、Apple LaserWriter II NTX-J プリンタおよび QMS ColorScript 100 カラープリンタで作成し、最終的なページイメージは Linotronic 300J イメージセッタでフィルム上に直接出力しました。線画部分の作成には Adobe Illustrator を用い、表紙は Adobe Photoshop を用いました。スクリーンショットの作成および加工はシステムソフトウェア、Exposure および MacPaint を用いました。

テキスト部分は細明朝体および中ゴシック体を使用しています。欧文書体は、一部 Apple Garamond を使用しています。飾り文字は AppleIconTwo を使用し、アップル社のためにデザインされたシンボルを使っています。

LaserWriter 用のページ記述言語、PostScript は Adobe Systems Incorporated によって開発されたものです。

Apple Japan, Inc.
アップルコンピュータ株式会社
本社 〒151 東京都渋谷区千駄ヶ谷1丁目14番1号
Tel:(03)5411-8500（代表）

J030-5459-A
Printed in Singapore